

71-5500

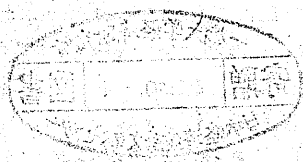
D42H1

100

3

国民所得推計研究会資料(12)

[注意] この資料のうち、『長期経済統計』(東洋経済新報社)等に
公刊されたもの以外のもつて使用して公けにするばあいには、
前以て原著者の了解を得ることが必要である。



資料番号	資 料 名	氏 名	資料番号	資 料 名	氏 名
A-1	産業規模・男女及年齢別 取工一人一日当り賃金(明治42年及大正8年)	梅村・中村	B-29	コモディティ・フロー法による非耐久財消費支出の推計(その二)	篠原
⑦ 2	社史文献目録	江見		「食料バランス・シート」による追加商社委託加工生産、雑貨類出荷額の補正	
3	産業及び男女別取工一人一日当り賃金(大正8年~昭和3年)	梅村・中村	⑥ 30	外債 貨幣の流通速度の推計(付当座預金・払戻高と国民所得の比較)(戦前編)	伊東
			31	外債 全 上 (全 上) (戦前編)	伊東
B-1	商業マージン率資料	山田(克)	32	民間貯蓄の推計 —金融統計からの接近—	江見
2	有業人口(1872-1920)の推計(I)農業人口	大川	33	「日本の資本形成」の推計 —構成要素別—	江見
3	資本係数の諸推計	伊東	34	国民総生産の長期推計 (昭和1年-32年)	川上外
4	戦後消費支出の推計(その一)電信電話郵便交通費	野田		(参考)戦前の国民総支出(大正15年~昭和4年、ホー次試算)	
5	法人在庫の推計について(No.1)	倉林	⑦	(一)昭和15年度より昭和19年度に至る国民所得推計	
② 6	戦後貨物運賃の推計(その一)	赤坂		(二)昭和14年度より昭和17年度に至る資金統計	
7	有業人口(1872-1920)の推計(II)商業、商業、工業人口	大川	35	財政支出の推計方法について(予備的覚え書)	堀野谷
8	戦後設備投資の推計(その一)	篠原	36	明治初期からホー次大戦迄の通算生計首指数(1879年~1938年)	山田(三)
9	法人在庫の推計について(No.2)	倉林	37	戦前貿易指数(品目編)	山田(克)
10	1952-1955商業統計による消費支出の推計(被服・飲食費)	赤坂	38	鉱工業雇用関係資料とその推計	佐野
11	小売評価法による戦後に關する消費推計	野田	⑧ 39	昭和5年-19年勤勞所得の推計(製造業)	川上
12	戦前建設統計資料集(その一)	江見	40	Capital Formation in PostWar Japan	篠原
13	戦前生計費指数のホー次試算(1872-1922)	山田(三)	41	The pattern of Japanese Long-Term Economic Growth	大川
③ 14	綿糸紡績業に於ける資本蓄積(1886-1957)	川島	42	1-ルウエイにおける国民所得計算の方法と問題	倉林
15	両大戦間 GNP デフレーター 試算	川勝			
16	コモディティ・フロー法による戦後建設投資・設備投資の推計(その一)	篠原			
17	両大戦間 GNE 系列の海外經常余剰実質化因子試算	川勝			
18	両大戦間生計費指数(東京)試算・資料集	安藤	C-1	明治31年~大正8年 男女・年齢別人口の推計 (改算結果)	赤坂
19	25-30年度生産国民所得の改訂と総生産の推計(I)農業	川上	2	金融機関内係基礎資料 外債 銀行編 1900-1940	伊東
④ 20	全 上 (II)水産業	川上		「資本金・貸出・有価証券・預金・資産総額附録 1930-1959」	
21	25-30年度生産国民所得と総生産の推計、改訂 (VI)製造業	先崎	⑨ 3A	労働人口と就業者 1950-1958	梅村
22	30-31年の生産所得と総生産額 IV 鉱業 V 建設業 VI 公益事業	先崎		—季節調整系列、趨勢値、循環変動指数—	
23	両大戦間の投資財デフレーターについて(ホー次試算)	先崎	3B	労働力率、産業及び従業上の地位別就業者	梅村
24	両大戦間生計費(東京)指数試算・資料集(改算)	安藤		—季節調整系列、趨勢値、循環変動指数—	
25	戦前貿易指数(総括編)	山田(克)	4	農村生活水準の測定	
26	明治31年~大正8年 男女・年齢別人口の推計	赤坂	5	昭和2-5年農林経済調査個票再集計結果表	山田(三)
27	国民貯蓄の推計(総括S2)	江見	⑩ 6	日本勧業銀行、農工銀行、拓殖銀行産業別貸出額	藤野・H.大島
⑤ 28	コモディティ・フロー法による非耐久財消費支出の推計(その一)	篠原	7	コモディティ・フロー法による1914-1936年資本形成 ホー次推計資料	篠原
	—「工業統計表」と中心とした輸入・特需、マージン、運賃の調整過程—		8	農商務統計表による産業別動力	梅村・南
			9	農家戸数修正推計 1880-1940	山田(三)

資料番号	資料名	氏名	資料番号	資料名	氏名
C-10	明治7年製造業生産額	梅村	D-23	私鉄生産所得の推計 (1882-1960)	南
(11)	農商務統計表による賃工数・賃金	梅村	24	公鉄生産所得の推計 (1872-1960)	全上
12	昭和5年不労調査による府県・男女・年令階級別就業率	赤坂	(17) 25	耕地面積の推計 (1883-1944)	速水・山田(2)
13	大正9年 全 上	赤坂	26	農業流動資本投下量の推計	速水
14	府県統計表による工業生産の推計 I 明治22-24年	梅村	27	戦前の日本における資本ストックの推計 (1868-1940)	石渡
(15)	製造業従業者数の推計 1719-1942年	赤坂	28	明治期における流通段階別・地蔵別物価差	野田
(16)	林業産出高の推計 1879-1958年	熊崎	(18) 29	製米生産額の推計 (1874-1961)	山田(2)
17	水産本業従業者数の推計 1872-1940年	赤坂	30	戦前鉄道ストックの推計 国鉄編 (1870-1936)	北崎
18	男女年令別人口の推計 1872-1898, 昭和18年 就学不就学 1878-1900年	赤坂	31	民間建築投資の推計 その1 住宅・商業	江見・石
19	製造業従業者数の推計 1899-1918	赤坂	(19) 32	製米業における所得・所得率及労働の相対的分け前 1893-1942	小野
			33	民間建築投資の推計 その2 工業	江見・石
D-1	1881-1938 綿糸紡績業における固定設備の推計 (14図表)	藤野			
2	農業資本の推計	山田(2)	E-1	イギリスの實質国民所得推計における生産物法 (Production Method) の適用について	安藤・洋
(13) 3	建築業労働者の賃金と小売物価指数の推計 1716-1958	梅村	-2	昭和18年、22年資金計画に関する参考資料	大蔵省大蔵局 調査課 水産部調査課 研究所調査課
4	1869-1940年間に於ける食料消費支出の推計 I 推計過程の説明	藤原	-3	昭和21-33年 漁業投資額の推計・試算 (水産調査月報 No. 55)	
5	全 上 II 統計編 (その1)	全上	-4	Preliminary Summary Tables Functional Classification of Meiji Central Government	H. 大島
6	全 上 III 統計編 (その2)	全上	(20)	Expenditures by Economic Type	
7	財政収支の推計 — 中央政府編 I — 1915, 1920, 1925, 1930, 1935	塩野谷	-5	Capital Accumulation and Economic Growth	カント・ア
8	全 上 — 中央政府編 II — 全 上	全上	-6	Preliminary Summary Table: Functional Classification of Chosen Table for all	H. 大島
(14) 9	製造業従業者数の推計 — 明治42年～昭和17年	佐野		prefectures (for meiji 12, 22, 23 and 42 non.)	
10	An Approach To The Measurement of National Saving in Japan. (1878-1940)	江見	-7	昭和5-19年 生産と所得推計の検討	企画経済研究所 検討用資料
11	才1回 個別推計の総合化	大川・赤坂	-8	明治以降 内地農産物輸出入額 (台湾・朝鮮移入額調整済)	野田
12	農家戸数の推計 (1880-1940年)	山田(2)	-9	本邦生産数量指数 (1921-25年=100) 1868-1936	名古屋商高
(15) 13	1877-1940 貨幣量・マニール・預金回転率の推計 I	藤野			
14	全 上 II	全上			
15	綿紡績業用綿織物生産額の推計 1878-1938	全上			
16	1900-1940 男女・年令別 就業率の推計	赤坂			
17	肥料の生産・消費推計 (1887-1941, 1951-1959)	速水			
(16) 18	明治以降 財政収支の推計 1868-1929	江見・高松			
19	電気事業の所得推計 (1887-1941)	南			
20	Interim Report on Estimation of Long-Run Capital Stock Series in prewar Japan	石渡			
21	才2回 個別推計の総合化	大川・赤坂			
22	電気料金指数の推計 (1907-1960) 試算	南			

資料 C16

林業産出高の推計

1879年～1958年

熊崎 実

目次

説 明

I 推 計 の 目 的	i
II 従来の生産統計について	i
III 推 計 の 方 法	ii

図

第1図 用材生産量の推計 (1879~1962)	1
2 用材需要量部門別推計 (1879~1953)	2
3 国鉄による木材類運輸実績	3
4 薪炭生産量の推計	40
5 木材卸売価格指数	55
6 木炭価格指数	56
7 薪価格指数	57
8 相 対 価 格	58
9 林業産出高 1955年価格	66

表

第1表 用材需要量総括表	4
2 (1) 建築用材	8
3 (2) パルプ部門	12
4 (3) 鉱業部門	14
5 (4) 運輸・通信部門	16
6 (5) 電力部門	20
7 (6) 公共事業部門	22
8 (7) 包装部門 (8) 家具建具その他日用雑貨部門	24

第9表 (9) 機械器具部門	I) 車輛用材	26
	II) 自動車用材	31
	III) 造船用材	32
	IV) 機械器具用材	34
10 (10) 軍需部門		38
11 木炭需要量の推計		41
12 薪需要量の推計		45
13 林野副産物生産量		47
14 林野副産物 1955年価格		51
15 林産物価格指数		59
16 林産物相対価格 (1934~36=100)		63
17 林産物価格指数(2) 1952年基準日銀指数		65
18 林業生産額 1955年価格		67
19 林業生産額及び消費額 (時価) (1)木材		69
20	(2)木炭	71
21	(3)薪 (4)林野副産物	73
22	(5)林産物計	75

林業産出高の推計

1879～1953

I 推計の目的

林業の生産統計が民有林をも含めて農商務統計表にあらわれはじめるのは1899年であり、1905年までにほとその体裁をととのえるのであるが、調査対象や調査方法の変更がしばしばあって継続性が保たれていない。本推計は、1952年以降の農林省統計表および「木材需要構造調査1949～59」（木材利用合理化推進本部）と直接比較可能な産出高の長期系列を得るため、林産物の消費量から推計したものである。ここで林業の産出とは、素材、木炭、薪、林野副産物（いずれも山元工場ないし最寄の駅士場渡し）の産出をさす。

II 従来の生産統計について

(1) 木材 通常木材の生産は、立木の伐倒→造材・搬出→（製材など）第一次山元加工の3段階をふむが、これに応じて生産統計も3つの系統に分けることができる。すなわち

- ① 立木伐採量でおさえるもの（立木材積）
- ② 素材生産量でおさえるもの（素材材積）
- ③ 製品生産量でおさえるもの（製品材積）

A 農林省統計表 1899～1949……①（1905～1914年まで③を併記）、1949年以降……②

B 山林局木材需給調査 1921～1939年……②と③（この継続とみられる調査は若干方法をかえて戦後も続けられている）。

C 林野庁林業統計要覧 1945年以降……①

調査方法はつぎのとおり。

A……1951年まで林業表式調査（市町村申告の積みあげ）、52年

以降は製材工場、パルプ工場など14の木材消費統計から推計

B……主要出材流域別および市場別に山林局が調査

C……都府県報告などをもとに林野庁で修正

このほか木材需要量の調査を主体としたものに

D 帝国森林会；本邦林産物需給調査1919年……消費量からの体系的な推計としては戦前唯一のものである。

E 木材利用合理化推進本部；木材需要構造調査1949～59年……関係官庁と関連産業が組織的に統計を整備し、推計したもので、現在のところもっとも信頼できる需要量推計である。

木材の消費量統計が出るにつれて従来の生産量の積みあげが相当過少であったことが判明した。1919年に行われたDについていえば、その年の農林統計よりおよそ4割程度上廻っている。また農林統計表で調査方法の変更があった52年の素材生産量は前年より1.8倍増加しているけれど、Eではかえって25%ほど減少しているのである。

(2) 木炭および薪

農林省統計表 1899年以降、薪炭材立木伐採量。1905年以降、木炭生産量。1930年以降、薪生産量

木炭と薪について1930年あたりから山林局の統計がある。前者と大差はない。需要からの推計はD（木炭、薪）、E（薪）がある。

(3) 林野副産物

1905年以降農林省統計表にあらわれるが、調査対象は何度か変更されている。竹材、竹皮、松根油については戦後林野庁が調査している。

Ⅱ 推計の方法

(I) 木材

「木材需要構造調査」の部門分割にしたがってつぎのように推計した。

(1) 建築部門

建築坪数と坪当り木材消費量から推計。商業・工業建築の坪数は江見・石推計〔1〕を利用し、軍需を除く公共建築は建築投資額〔2〕から坪数を逆算した。建築単価は1933年時点で86.4円（建築学会大会論文集）、物価倍率は谷指数と一橋経研指数をリンクしたものによる〔2〕。住宅建築坪数は住宅戸数をもとにしてつぎのように推計した。t年度の新築坪数 N_t はストックの坪数 S から次式で求められる〔3〕。

$$N_t = S_t - S_{t-1} + D_t + D'_t + C_t$$

(i) 住宅坪数の増分 $S_t - S_{t-1}$ の推計。住宅戸数〔4と5〕の増分を求め、平均坪数を乗ずる。住宅戸数には若干不規則な変動がみられ、5ヶ年平均をとった。一戸あたりの人口は1883～97年上昇、1897～1908年下降、1908～1916年上昇、1916～27年下降という「うねり」があって、戸数の増加と人口の増加とはかならずしも併行していない。なお平均坪数は市部15.62坪、郡部21.84坪（1940年の平均、〔6〕による）として、市部と郡部の増加人口をウェイトにして平均坪数を求めた。人口は1883年以降5年ごとの甲種現住人口である。

(ii) 災害による減失分 D_t の推計。火災による焼失坪数のみ〔4〕。その他の災害統計も利用できるが被害の程度が明らかでない。

(iii) 老朽にともなう除却分 D'_t の推計。ストックの1/200が更新されるとした。建築の社会的耐用年数は都市では50年未満が多く、農家の建物でも200年をこえるものはあまり多くはないが〔7〕、過大な推計を避けようとしたのである。

(iv) 用途変更による除却分 C_t の推計。適当な資料がなく加算せず。〔7〕によれば譲渡・用途変更は除却理由の17%前後（老朽75%前後）を構成する。

(v) 以上のほかに増築・修繕分を加算しなければならない。1919年のそれは総建築坪数の約20%にあたり〔8〕、相当大きい。ここでは D_t に含まれるとみなす。

坪当り木材使用量の推計。1940年における原単位を住宅3.30素材石、非住宅2.50素材石として〔9〕、角・板材の年代別減寸表〔10〕をもとに原単位を修正した。1919年の調査〔8〕によると住宅が5.5石、本推計では5.07石となる。

文 献〔1〕江見・石；民間建築投資の推計（資料D31 1964）

〔2〕Rosovsky; Capital Formation in Japan (1961)

〔3〕江見康一；日本の資本形成としての住宅投資、経済研究 vol. 9, 63

〔4〕帝国統計年鑑 〔5〕日本住宅協会；住居水準に関する研究

〔6〕新海悟郎；都市木造住宅の規模、建築研究所（1956）

〔7〕新海悟郎；建物の社会的耐用年限調査、日本建築学会（1961）

〔8〕帝国森林会；本邦林産物需給調査書（1921）

〔9〕林野庁；木材需要部門の動向—建築と包装、（1958）、

〔10〕山林局；木材正量取引の理論と実際（1933）

(2) パルプ部門

(i) 1913年以降は山林局調査〔11〕、林野庁調査〔12〕による。

(ii) 1913年以前は洋紙製造高より推計〔13〕

文献。〔11〕山林局；本邦における木材パルプの生産状況1913～38、〔12〕林野庁；林業経済統計資料（1957）〔13〕王子製紙K・K；日本紙業総覧（1937）

(3) 鉱業部門

(i) 石炭部門。1931年以降〔14〕による。1931年以前は出炭量〔4〕〔15〕より推計。出炭1トンあたりの木材使用量は1926～33年の平均を使用〔15〕。すなわち坑内材0.185石、坑外材0.022石、計0.207石。この原単位は、1931～44年の調査が0.17～0.23石（坑木のみ）であることからして〔14〕、ほぼ妥当と思われる。

(ii) その他の鉱業部門。〔16〕によるとその他の鉱業部門は石炭部門の14%にあたる木材を使用していた。本推計ではこの比率を用いる。なお、1949～59年のそれは12%であった〔17〕。

文献。〔14〕日本石炭協会；石炭統計総観（1950）

〔15〕通産省；本邦鉱業の趨勢50年史（1963）

〔16〕鈴木茂次；鉱山備忘録（1938）

〔17〕木材利用合理化推進本部；木材需要構造調査（1961）

(4) 運輸通信部門

(i) 運輸部門。鉄道開業路線（国鉄、地方鉄道）〔4〕〔18〕の年々の延長から新設に要する枕木の量を推計し、ストックから補修用を算出した。新線建設1Kmあたり1,500本、補修用170本〔19〕。標準的な枕木1本あたりの素材石0.35石とすると、1Kmあたり新線525石、補修用60石となる。

(ii) 通信部門。木柱数より推計。電信用木柱数は1911年以降〔20〕

〔21〕から求め、それ以前は電信線路のこう長をもとに推計した。電話用木柱も同様に上記の資料を用い、1915年以前は電話線路のこう長をベースにした推計である。電柱1本の耐用年数20年、1本あたり電柱材積1.20石〔22〕。また〔17〕によると通信部門における電柱以外の木材使用量は電柱の16.5%であった。電柱の1.165倍をもって総需要量とする。

文献。〔18〕石渡茂；戦前日本における資本ストックの推計（資料D27）〔19〕1960年版林業年鑑〔20〕通信統計要覧〔21〕電信電話年鑑〔22〕前田雄三郎；木材消費の実態（1957）

(5) 電力部門

木柱数〔23〕より推計。ただし1906年までは発電量から木柱数を推計した。原単位は通信部門に準ずる。〔17〕で電柱以外の木材使用量を求め電柱の2.869倍をもって総需要量とした。

文献。〔23〕電気事業要覧

(6) 公共事業部門

1960年価格の政府固定資本形成〔24〕のうち道路、港湾、治山、治水、農林水産業をとり、〔17〕による1949年の実績をベースにして推計。ただし〔8〕による1919年の土木橋梁用材はこの推計よりも1.844倍大きいため、19年以前はこの比率を乗じ、20～48年までは漸次で減する比率でレベルアップした。なお1882年について道路橋梁堤堰材56万石という地理局推計〔25〕があるが本推計とあまりかわらない。

文献。〔24〕経企庁社会資本分科会；政府固定資本形成および資本ストックの推計〔25〕松波秀実；明治林業史要（1919）

(7) 包装部門

戦後の調査〔17〕によると木材換算の全包装はほぼ国民所得の伸びに比例する。1950年以前は大体全包装＝木箱・木枠とみてよく、実質GNP（大川推計）でのばした。

(8) 家具建具その他日用雑貨部門

(i) 家具建具。建築用材の17.06%〔17〕とする。

(ii) 日用雑貨用材。戦後のデータ〔17〕では、木製はきものと日用荒物はほとんど変化がなく、他は国民所得の伸びに比例しているかにみえる。したがって前者（在来的日用雑貨）は人口で、後者（鉛筆、楽器など非在来的日用雑貨）は実質GNPでのばした。

(9) 機械器具部門

(i) 車輛用材。1) 鉄道車輛。1929年以降は車輛生産高〔26〕にオハ104.4石（素材）、トム30石の原単位〔27〕を乗じた。1929年以前は国鉄、地方鉄道、電車軌道の貨車、客車、電車のストック〔4〕より車輛の増分を求め原単位を乗じた。耐用年数と木材使用量はつぎのとおり〔8〕。

客車20年、131.5素材石。貨車5年17.2石。電車15年78.9石。
このほか補修改造用材は1929以降について車輛新造用材の18.6%とし〔27〕、それ以前は更新部分に含まれるとした。

ロ) 自動車用材。自動車生産量〔26〕に原単位を乗じた。1台当り木材使用量トラック15.8石、小型トラック6.1石〔19〕。

ハ) 軽車輛。馬車牛車。耐用年数15年、1台あたり1.20石と1.38石〔28〕。荷車15年、0.36石〔28〕。人力車4年、0.28石〔28〕。
軽車輛のストック〔4〕から推計。

(ii) 造船用材

イ) 汽船帆船。造船量〔18〕〔26〕にトンあたり原単位を乗じた。汽船トンあたり1914年以前3.10石〔29〕、1918年以降0.95石〔8〕（鉄鋼船の急増による）。帆船トンあたり8.62石〔8〕。

ロ) 日本型小船。造船量〔30〕に1隻あたり23.93石を乗ず〔8〕。

ハ) 西洋型小船。ストック〔4〕の5.9%に22.80石を乗ず〔8〕。

(iii) 農具用材。農家1戸あたりの農具用材所要材積327立方寸〔8〕をもとに農家戸数〔31〕から推計。稲架木用材も〔8〕を基準にして米の生産量でのばした。

(iv) 機械用材。1) 農業機械用材。農業用原動機の増加〔32〕に比例するものとみて戦後の資料をのばした。

ロ) 紡織機械用材。

ハ) 鑄造用木型用材はその生産量〔26〕や生産額〔32〕〔34〕をもとに、戦後をベースにしてひきのばした。

文献。〔26〕東洋経済新報社；昭和産業史（1950）

〔27〕小田許久；鉄道車輛に関する調査（5）、林業経済vol.5 No.2

〔28〕木材、工業的利用〔29〕和田義正；船舶用材需要額調査復命書（1906）〔30〕農林省統計表〔31〕梅村・山田推計（資料D12）

〔32〕梅村・山田推計（資料D2）〔33〕工場統計表

〔34〕大川編；日本経済の成長率

(10) 軍需用材の推計

1940年の軍需用木材調達実績〔35〕と1918年の陸海軍工しよう用材〔36〕および軍事用建築用材を推計し、この2つを基点にして実質軍事支出〔37〕に比例させた。

文 献。〔35〕早尾資料（林業経済研究所蔵）〔36〕山林局；軍需用材にかんする調査（1920）〔37〕K. Emi; Government Fiscal Activity and Economic Growth in Japan.

(II) 国内生産量のチェック（カッコ内本推計）

1888年山林局推計	28,286千石	(25,807)千石
1919年〔8〕	68,591	(76,280)

山林局民設製材工場調査の原木消費量より推計（75%が製材工場に入るとみる）

1921年	57,981	(60,803)
1927年	62,252	(61,016)
1933年	67,199	(63,352)

木材検査実績

1941年	素材 84,758	製材 45,420	(114,334) ※(143,051)
42年	79,282	41,329	(109,962) ※(133,309)
43年	88,807	37,034	(123,631) ※(137,013)
44年	90,909	31,745	(107,708) ※(125,891)

※国鉄輸送量で補正したもの

(D) 木 炭

1905年以降は農林省統計表および林野庁統計の生産量を取り一部国鉄輸送量で修正した。それ以前の家庭用木炭については、1919年の調査〔8〕をもとに非農家人口および農家人口1人あたりの消費量を算出し、人口〔38〕に比例させている。また産業用木炭は実質GNPに比例させた。この方法で1905～40年までを推計しても、年々の変動はかくれるにせよ、傾向としては大きな誤りはないであろう。ただし全般的に生産統計をか

なり上廻る結果をもたらす。農林省統計表の数字は過少であるとする説もあるが〔39〕ここでは生産量統計の水準にあわせて1人あたりの消費量を若干おとし、農家12,635Kg、非農家22,946Kgとした。

文 献。〔38〕南亮進；農家人口の推計（資料D35）〔39〕鉄道省運輸局；木炭に関する経済調査（1925）。

(E) 薪

推計の方法は木炭と同じである。たゞ薪の生産統計は自給生産のウェイトが大きいためにひどく過少であり、戦後の推計〔17〕においても専ら消費から推計している。したがってわれわれも木炭とは逆に消費量のレベルを固定して生産統計のレベルを修正した。（全体をつらぬく傾向線は1940年までいずれの原則をもちいても同じような形になるであろう。）

(IV) 林野副産物

1905年以降農林省統計表の生産量を使って1955年価格で評価し集計しているが、問題は林野副産物の範囲をどこにおくかである。本推計では戦後農林省で採用している基準に従うことにした。若干変更したのは、はぜ、こうぞ、みつまたが農業生産に入っているため除外したことである。農林省統計表から数量の得られない品目については、1954～56年の55年価格による構成比をつかって補充した。しかしそれはウェイトのちいさい品目が多く、初期においても87%から90%は直接数字が得られる。1905年以前は木炭生産額の27.3%とした（1905～09年の平均）。

(V) 林産物価格指数の作成

日銀指数は初期の指数を欠き、かつ採用品目が少いために不安定な動きを示す。それゆえ比較的信頼のできる望月指数〔40〕を中心にして1879～1940までの指数をつくりなおした。〔40〕望月岑；主要林産物の価格変動について；東大演習林報告（1929）

文 献。〔35〕早尾資料（林業経済研究所蔵）〔36〕山林局；軍需用材にかんする調査（1920）〔37〕K. Emi; Government Fiscal Activity and Economic Growth in Japan.

(II) 国内生産量のチェック（カッコ内本推計）

1888年山林局推計 28,286千石 (25,807) 千石
1919年〔8〕 68,591 (76,280)

山林局民設製材工場調査の原木消費量より推計（75%が製材工場に入ると
とみる）

1921年 57,981 (60,803)
1927年 62,252 (61,016)
1933年 67,199 (63,352)

木材検査実績

1941年	素材 84,758	製材 45,420	(114,334) ※ (143,051)
42年	79,282	41,329	(109,962) ※ (133,309)
43年	83,307	37,084	(123,831) ※ (137,013)
44年	90,909	31,745	(107,708) ※ (125,891)

※国鉄輸送量で補正したもの

(III) 木炭

1905年以降は農林省統計表および林野庁統計の生産量を取り一部国鉄輸送量で修正した。それ以前の家庭用木炭については、1919年の調査〔8〕をもとに非農家人口および農家人口1人あたりの消費量を算出し、人口〔38〕に比例させている。また産業用木炭は実質GNPに比例させた。この方法で1905～40年までを推計しても、年々の変動はかくれるにせよ、傾向としては大きな誤りはないであろう。ただし全般的に生産統計をか

なり上廻る結果をもたらす。農林省統計表の数字は過少であるとする説もあるが〔39〕。ここでは生産量統計の水準にあわせて1人あたりの消費量を若干おとし、農家12,635Kg、非農家22,946Kgとした。

文 献。〔38〕南亮進；農家人口の推計（資料D35）〔39〕鉄道省運輸局；木炭に関する経済調査（1925）。

(IV) 薪

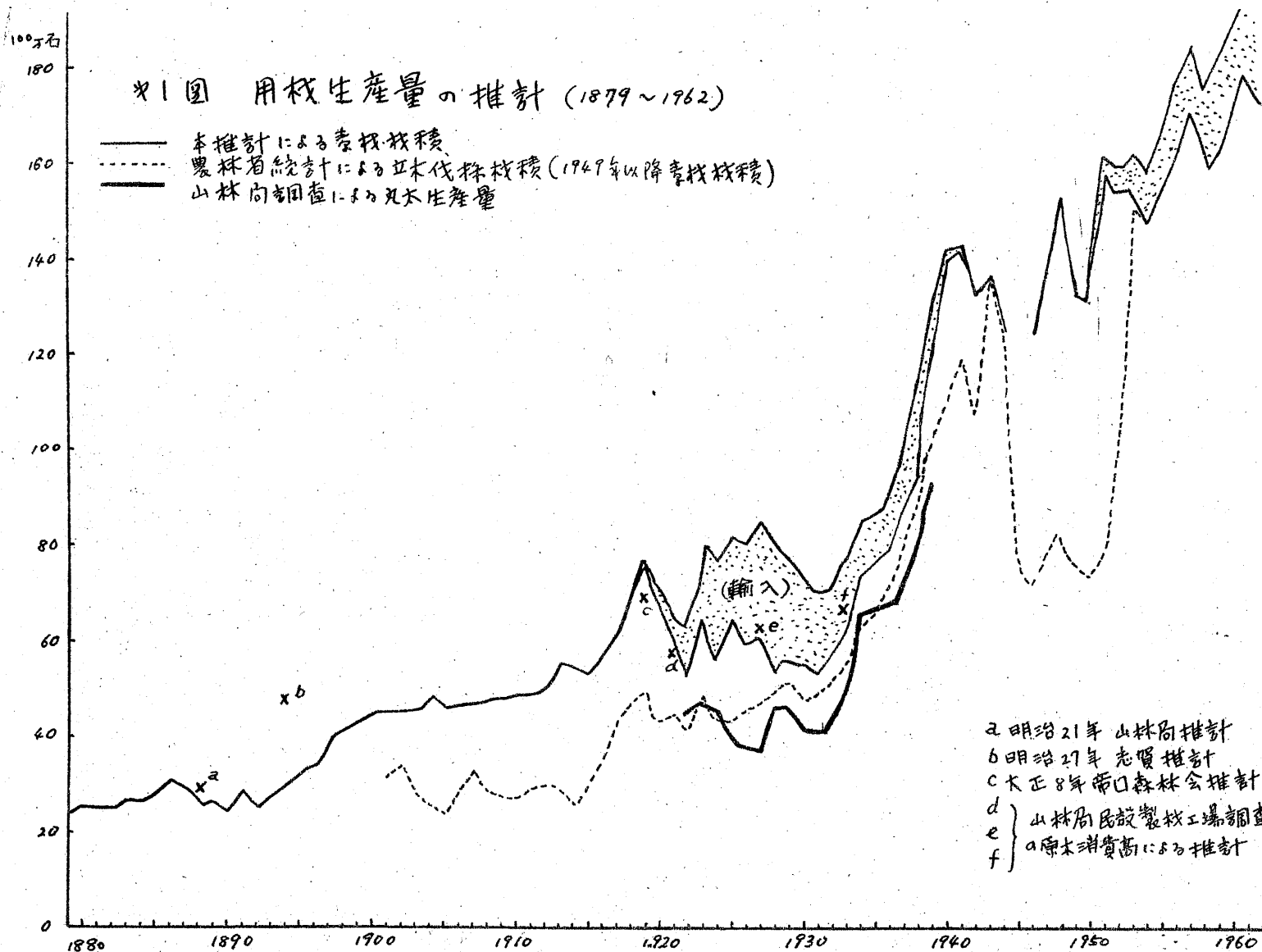
推計の方法は木炭と同じである。たゞ薪の生産統計は自給生産のウェイトが大きいためひどく過少であり、戦後の推計〔17〕においても専ら消費から推計している。したがってわれわれも木炭とは逆に消費量のレベルを固定して生産統計のレベルを修正した。（全体をつらぬく傾向線は1940年までいづれの原則をもちいても同じような形になるであろう。）

(V) 林野副産物

1905年以降農林省統計表の生産量を使って1955年価格で評価し集計しているが、問題は林野副産物の範囲をどこにおくかである。本推計では戦後農林省で採用している基準に従うことにした。若干変更したのは、はぜ、こうぞ、みつまたが農業生産に入っているため除外したことである。農林省統計表から数量の得られない品目については、1954～56年の55年価格による構成比をつかって補充した。しかしそれはウェイトのちいさい品目が多く、初期においても87%から90%は直接数字が得られる。1905年以前は木炭生産額の27.3%とした（1905～09年の平均）。

(VI) 林産物価格指数の作成

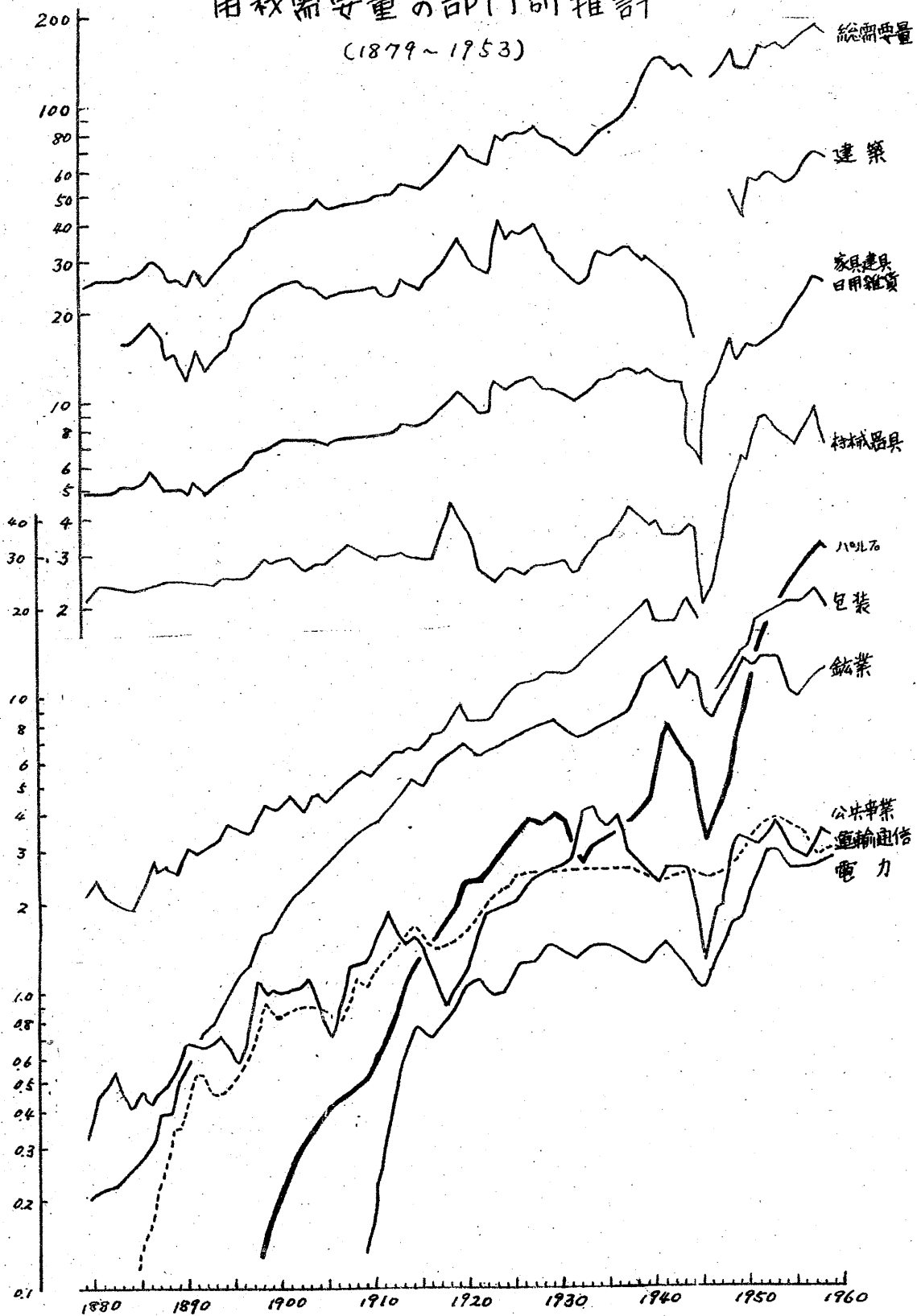
日銀指数は初期の指数を欠き、かつ採用品目が少いため不安定な動きを示す。それゆえ比較的信頼のできる望月指数〔40〕を中心にして1879～1940までの指数をつくりなおした。〔40〕望月半；主要林産物の価格変動について；東大演習林報告（1929）



(100万石) Ⅱ図

用材需要量の部門別推計

(1879~1953)



※3 ㊦

100万トン

□ 鉄による木材類運輸実績 (実線 發送トン数)

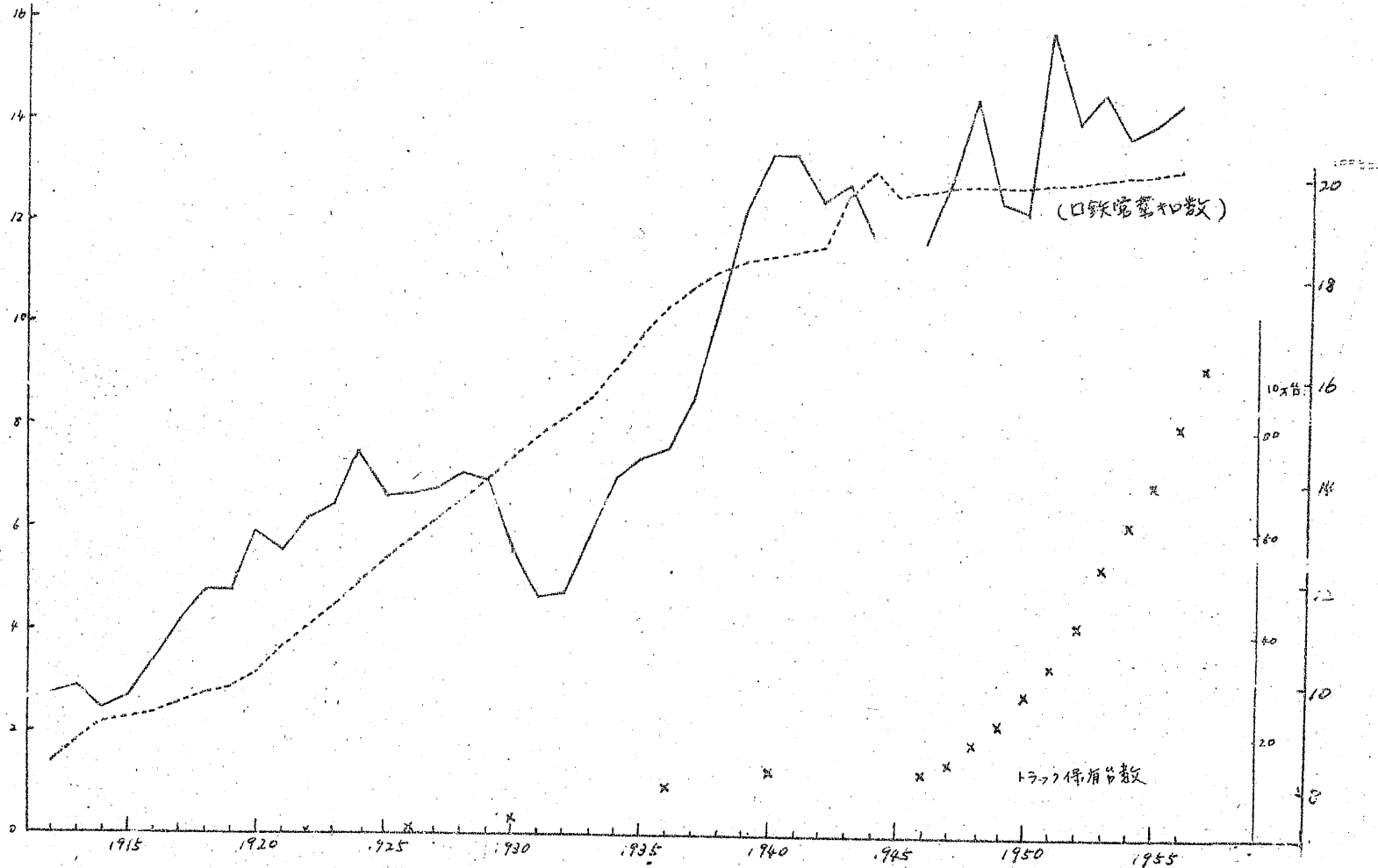


表1 用材需要量総括表

(単位 1000石)

	建築 部門	紙パルプ 部門	紙業 部門	運輸通 信部門	電力 部門	公共事 業部門	包装 部門	家具建具 その他日用 雑貨部門	機械器 具部門
	A	B	C	D	E	F	G	H	I
明治									
1879(12)	(1,500)		203	(50)		204	2139	4909	2065
1880	(1,500)		209	56		455	2420	4966	2403
81	(1,500)		219	77		472	2248	4956	2370
82	(1,500)		219	84		546	2147	4952	2385
83	15,870		237	126		468	2022	5095	2226
84	15,856		269	69		408	1904	5091	2217
1885	16,902		293	152		463	2295	5358	2327
86	18,556		210	160		417	2749	5732	2369
87(20)	17,282		294	245		463	2639	5504	2404
88	13,987		474	558		465	2670	4966	2428
89	14,248		571	341		632	2527	5022	2462
1890	11,806	27	612	780		632	3128	4722	2465
91	15,119	28	742	928		671	2974	5282	2411
92	12,258	60	742	440		676	3102	4827	2451
93	14,054	81	782	477		730	3189	5178	2442
94	14,902	98	1,025	405		659	3784	5234	2511
1895	17,452	104	1,127	504		546	3662	5874	2505
96	18,109	111	1,182	636		782	3431	5967	2512
97(20)	22,067	106	1,290	917	14	1,121	3556	6681	2654
98	22,701	127	1,580	1,005	28	983	4527	7007	2975
99	23,943	188	1,586	778	28	1,022	4262	7189	2848
1900	25,485	237	1,752	815	41	998	4263	7492	2897
01	25,410	272	2,024	802	41	1,001	4631	7559	2956
02	25,904	322	2,554	955	45	1,058	4087	7578	2673
03	24,645	319	2,324	911	48	1,128	4625	7489	2675
04	24,285	295	2,491	972	52	795	4624	7482	2834
1905	22,273	423	2,723	784	52	173	4260	7072	2878
06	23,212	444	2,622	728	34	852	4962	7400	2091
07(40)	23,192	465	2,557	926	121	1,212	5262	7457	3220
08	23,290	470	2,492	1,128	90	1,291	5554	7575	3102
09	23,666	514	2,551	972	124	1,241	5515	7647	3034
1910	24,852	612	2,700	1,238	272	1,521	5352	7853	2880
11	22,917	722	4,161	1,271	243	1,962	6113	7697	2982
大正									
12(1)	22,899	810	4,624	1,422	554	1,650	5612	7821	2997
13	26,594	1,013	5,020	1,652	620	1,418	6548	8477	3069
14	24,702	1,166	5,261	1,702	822	1,575	6645	8208	2974
1915	24,020	1,232	4,826	1,529	674	1,398	6767	8160	2928
16	27,044	1,474	5,405	1,391	692	1,021	7463	8840	2922
17	28,102	1,568	6,221	1,402	895	823	7699	9180	3605
18	21,594	1,741	6,614	1,423	1,016	968	8787	9919	4508

表1 用材需要電算表(続)

(単位 1000石)

	建築 部門	紙パルプ 部門	紙業 部門	運輸・通 信部門	電力 部門	公共事 業部門	包装 部門	家具・建具 部材・日用 雑貨部門	機械器 具部門
	A	B	C	D	E	F	G	H	I
大正 1919(8)	36 610	2 108	7 379	1 487	1 257	1 005	10 439	11 087	4 084
1920	32 087	2 378	6 904	1 631	1 746	1 306	8 290	9 950	3 411
21(10)	27 897	2 337	6 188	1 906	2 043	1 718	8 256	9 284	2 740
22	27 152	2 577	6 537	2 079	789	1 936	8 485	9 217	2 578
23	41 353	2 828	6 831	2 272	472	1 977	9 382	11 848	2 486
24	34 970	3 015	7 106	2 083	1 986	1 973	10 373	10 980	2 706
昭和 1925	38 119	3 258	7 424	2 623	1 663	2 046	11 209	11 709	2 648
26(1)	37 212	3 994	7 418	2 425	1 353	2 211	11 313	11 329	2 533
27	40 077	3 514	7 913	2 370	923	2 510	11 401	12 180	2 696
28	32 863	3 843	7 991	2 477	2 300	2 638	11 896	11 093	2 735
29	31 882	3 988	8 084	2 749	1 225	2 582	12 135	11 011	2 737
1930	27 875	3 573	7 404	2 584	1 342	2 738	11 799	10 322	2 815
31	26 437	2 887	7 410	2 463	1 109	2 986	11 929	10 155	2 576
32	24 295	2 755	6 897	2 600	861	4 379	13 236	10 078	2 638
33	26 314	3 101	7 467	2 434	1 752	4 301	14 601	10 723	3 083
34	32 671	3 287	7 752	2 602	1 291	3 699	14 969	11 917	3 292
1935(10)	31 420	3 395	8 208	2 576	1 583	3 606	16 222	11 984	3 477
36	32 349	3 353	8 436	2 528	954	3 987	17 468	12 420	4 001
37	33 181	3 693	8 781	2 499	1 112	2 848	18 457	12 758	4 562
38	30 062	5 042	11 400	2 475	1 236	2 703	19 690	12 477	4 231
39	31 128	5 207	11 970	2 403	961	2 441	20 363	12 804	4 017
1940	29 134	7 203	12 540	2 272	1 357	2 383	17 257	11 928	4 238
41	27 082	8 028	13 429	2 465	3 133	2 554	17 667	11 662	3 801
42	25 825	6 922	10 488	2 371	964	2 598	17 103	11 382	3 775
43	21 902	6 796	12 540	2 753	1 147	2 550	20 674	11 417	3 945
44	16 419	4 830	11 970	2 441	958	2 271	17 588	7 147	3 997
1945(20)		2 789	3 381	2 276	944	1 146		5 747	2 265
46		3 360	7 980	2 489	1 480	1 928	9 965	11 226	2 983
47		4 381	11 565	2 531	1 756	1 838	10 871	13 038	3 971
48	53 210	6 459	12 393	2 405	1 722	3 167	12 754	16 261	6 550
49	41 390	8 125	13 629	3 074	1 674	3 386	13 205	13 202	5 828
1950	56 559	11 707	12 277	3 322	2 571	3 239	15 253	15 599	5 509
51	51 975	16 322	13 522	3 828	3 145	2 975	18 311	15 195	8 150
52	58 515	18 440	13 405	3 755	3 277	3 393	18 523	16 163	8 017
53	56 918	22 038	13 367	3 865	2 871	3 806	19 810	17 043	7 217
54	55 186	23 239	10 552	3 511	2 695	2 899	20 000	17 414	7 149
1955(30)	57 766	27 111	9 571	3 506	2 627	2 880	20 058	21 127	6 520
56	67 471	30 931	10 584	3 311	2 945	2 728	20 446	23 651	7 784
57	68 551	32 473	11 371	2 722	3 051	2 490	22 276	26 553	8 779
58	66 458	31 499	12 166	2 065	2 943	3 437	20 026	25 975	6 696

表1 用材需要量概括表 (概)

(単位 1000石)

	單 部 門	合 計	木 材 移 輸 入	國 內 生 産 量
	J	K	L	M (K-L)
明治				
1872(12)	106	24,776		
1880	98	25,617		
81	84	25,426		
82	93	25,406		
83	183	26,327		
84	209	26,123		
1885	182	27,972		
86	256	30,549		
87(20)	264	29,195		
88	259	25,807		
89	250	26,103		
1890	220	24,443		
91	271	28,452		
92	258	24,781		
93	260	27,194		
94	269	30,077		
1895	1,063	32,828		
96	624	33,254		
97(20)	853	29,229		
98	830	41,823		
99	828	42,700		
1900	890	44,971		
01	740	45,506		
02	599	45,475		
03	1,006	45,210		
04	4,309	48,280		
1905	4,304	45,443		
06	2,103	45,989		
07(40)	1,110	46,244		
08	1,146	47,261		
09	1,000	47,274		
1910	1,025	49,225		
11	1,113	49,292		
12(1)	1,059	50,518	207	5,211
13	1,112	54,425	226	5,199
14	1,198	54,264	232	5,032
1915	1,245	52,887	169	5,718
16	1,143	57,411	254	5,757
17	1,324	61,324	486	10,838
18	1,697	68,267	628	57,639

表1 用材需要量総括表(続)

(単位 1000 石)

	軍 需 門	合 計	木 材 移 輸 入	国 内 生 産 量	国 鉄 輸 送 量 に 対 し 木 材 需 要 量 の 調 整	全 国 内 生 産 量	国 鉄 の 木 材 輸 送 量 (, 000 トン)
	J	K	L	M (K-L)	N (P×10.705)	O (N-L)	P
1919 (大正8)	1 479	76 935	655	76 280			
1920	1 270	68 973	1 258	67 715			
21 (1910)	2 094	64 563	3 760	60 803			
22	1 757	62 107	11 737	51 370			
23	1 323	80 782	14 279	66 503			
24	1 208	76 400	20 857	55 543			
1925	1 163	81 962	16 860	65 102			
26 (1915)	1 257	81 243	22 285	59 058			
27	1 500	85 083	24 067	61 016			
28	1 581	79 416	25 369	54 047			
29	1 556	77 949	21 208	56 641			
1930	1 816	72 268	16 470	55 798			
31	2 202	70 154	17 227	52 927			
32	3 049	70 788	14 719	56 069			
33	3 281	77 057	13 705	63 352			
34	3 570	85 050	11 149	73 901			
1935 (1925)	3 924	86 395	10 381	76 014	78 499		7 333
36	3 940	89 416	10 282	79 134	80 598		7 529
37	9 490	97 381	8 585	88 796	91 314		8 530
38	9 095	98 411	4 299	94 112	111 600	107 301	10 425
39	14 416	105 815	3 461	102 354	120 847	127 386	12 223
1940	25 155	112 467	2 377	111 090	142 762	140 385	12 336
41	24 513	114 334	925	113 409	143 051	142 126	12 363
42	28 534	109 962			133 309	132 309	12 425
43	40 087	123 831			137 013	137 013	12 799
44	40 087	107 708			125 891	125 891	11 760
1945 (1935)							
46					124 970	124 970	11 674
47					137 987	137 987	12 890
48		116 831	22	116 809	154 709	154 687	14 452
49		* 114 571	258	* 114 313	133 063	132 805	12 430
1950		* 121 223	406	* 120 817	131 223	130 817	12 258
51		* 161 247	2 641	* 158 606	169 171		15 803
52		* 158 161	3 932	* 154 229	150 031		14 015
53		* 161 154	6 573	* 154 581	156 379		14 608
54		* 156 187	10 038	* 146 146			
1955 (1945)		* 165 160	12 349	* 152 811			
56		* 176 586	14 117	* 162 469			
57		* 184 840	11 361	* 173 479			
58		* 173 565	13 963	* 159 602			

注)

* 木材需要構造調査に基き
総需要量、製材製品を
素材に換算する場合、建
築部門を除き、一律に65
%の歩止りを使っているた
め、各部門と積み合わせ
とは一致しない。

第2表 (1) 建築用材

	住 宅 建 設							
	戸数 ^{a)}	戸数(1000戸)	戸数(1000戸)	1戸当り坪数	増加坪数	改築修繕戸数	改築修繕坪数	火災に因る除却 ^{b)}
	(1,000戸)	(1,000戸)	(1,000戸)	坪	(1,000坪)	(1,000戸)	(1,000坪)	H
	A	B	C (A-B)	D	E (C×D)	F (B× $\frac{1}{100}$)	G (F×D)	
明治								
1879(12)								
1880								
81								
82	7 612	7 612.0				38.1		
83	7 649	7 649.0	37.0	20.1	743	38.2	768	779
84	7 672	7 674.2	25.2	20.1	507	38.4	772	1 029
1885	7 710	7 706.0	31.8	20.1	639	38.5	774	1 069
86	7 728	7 736.8	30.8	20.0	616	38.7	774	1 269
87(20)	7 771	7 770.6	33.8	20.0	676	38.9	778	952
88	7 803	7 789.8	19.2	20.0	384	39.0	780	765
89	7 841	7 816.6	26.8	20.0	536	39.1	782	696
1890	7 806	7 826.0	9.4	20.0	188	39.1	782	703
91	7 862	7 844.4	18.4	20.0	368	39.2	784	1 073
92	7 818	7 853.0	8.6	19.9	171	39.3	784	824
93	7 895	7 879.0	26.0	19.9	517	39.4	784	783
94	7 884	7 907.6	28.6	19.9	569	39.5	786	886
1895	7 936	7 955.6	48.0	19.9	965	39.8	792	753
96	8 005	8 013.0	57.4	19.8	1 127	40.1	794	699
97(30)	8 053	8 092.8	79.8	19.8	1 580	40.5	802	733
98	8 182	8 184.2	91.4	19.8	1 810	40.9	810	730
99	(8 283)	8 281.0	96.8	19.7	1 907	41.4	816	856
1900	(8 384)	8 392.2	111.2	19.7	2 191	42.0	827	752
01	(8 498)	8 501.0	108.8	19.6	2 132	42.5	833	738
02	8 614	8 615.4	114.4	19.5	2 231	43.1	840	730
03	8 726	8 728.2	112.8	19.4	2 188	43.6	846	654
04	(8 845)	8 827.8	109.6	19.3	2 115	44.2	853	848
1905	(8 948)	8 939.6	101.8	19.2	1 955	44.7	858	637
06	(9 046)	9 044.4	104.8	19.1	2 002	45.2	863	737
07(40)	9 123	9 137.2	92.8	19.0	1 763	45.7	868	916
08	9 250	9 224.8	87.6	18.9	1 657	46.1	871	815
09	(9 319)	9 311.2	86.4	18.8	1 624	46.6	876	889
1910	(9 386)	9 410.6	99.4	18.7	1 859	47.1	881	712
11	(9 478)	9 504.6	94.0	18.6	1 748	47.5	884	808
12(大正)	9 620	9 609.4	104.8	18.5	1 929	48.0	888	709
13	9 720	9 728.2	119.8	18.4	2 186	48.6	894	228
14	9 843	9 853.8	125.6	18.3	2 298	49.3	902	618
1915	9 980	9 980.8	127.0	18.2	2 311	49.9	908	562
16	10 106	10 130.6	149.8	18.1	2 711	50.7	918	511
17	10 255	10 278.6	148.0	18.0	2 664	51.4	925	688
18	10 470	10 449.2	170.6	17.9	3 054	52.2	934	602

表 (1) 建築用材 (続)

	注 定 建 設							
	戸数 ^{a)}	戸数(5年平均)	戸数の純増	1戸当り坪数	増加坪数	改築修繕戸数	改築修繕坪数	火災による除却 ^{b)}
	(1,000戸)	(1,000戸)	(1,000戸)	坪	(1,000坪)	(1,000坪)	(1,000坪)	
	A	B	C(A-B)	D	E(C×D)	F(B× $\frac{1}{500}$)	G(F×D)	H
改正 1819 (8.)	10 582	10 612.2	162.0	17.8	2 901	52.1	945	1 620
1920	10 822	10 787.4	175.2	17.7	3 101	52.9	954	504
21 (10)	10 921	10 889.0	111.4	17.6	1 964	54.5	959	801
22	11 121	11 039.0	140.0	17.5	2 450	55.2	966	534
23	11 028	11 272.4	223.4	17.4	4 061	56.4	981	2 716
24	11 282	11 429.0	156.6	17.3	2 709	57.1	988	2 915
1925	12 000	11 597.0	168.0	17.2	2 890	58.0	998	2 967
修正 26 (11)	11 704	11 836.4	239.4	17.1	4 094	59.2	1 012	1 613
27	11 971	12 066.0	229.6	17.0	3 903	60.3	1 025	1 940
28	12 225	12 207.2	141.2	16.9	2 386	61.0	1 031	1 694
29	12 430	12 399.8	192.6	16.8	3 236	62.0	1 042	711
1930	12 706	12 581.8	182.0	16.7	3 039	62.9	1 050	642
31	12 667	12 722.0	151.2	16.6	2 510	63.7	1 057	1 275
32	12 881	12 869.4	126.4	16.5	2 251	64.3	1 061	828
33	12 981	13 028.0	158.6	16.4	2 601	65.1	1 068	684
34	13 112	13 222.6	194.6	16.3	3 172	66.1	1 077	989
1935 (10)	13 499	13 413.0	190.4	16.2	3 084	67.1	1 087	632
36	13 640	13 605.0	192.0	16.1	3 091	68.0	1 095	892
37	13 823	13 809.6	204.6	16.0	3 274	68.1	1 106	523
38	13 941	13 878.2	168.6	15.9	2 681	68.9	1 111	981
39	14 125	14 196.0	217.8	15.8	3 441	71.0	1 122	*** (803)
1940	14 242	14 418.8	222.8	15.7	3 498	72.1	1 132	(803)
41	14 729	14 611.6	192.8	15.6	3 008	73.1	1 140	(803)
42	14 847							
43	14 905							

注)

a) 帝國統計年鑑の現住戸数による。

b) 帝國統計年鑑の焼失坪数をそのまゝ計上。但し、1923年の震災による焼失坪数は、山林局調査の数値を用い、23年～28年に配分した。

c) 江見推計による。

d)

e) 軍事用の建築を除く。中央、地方政府の建築投資額と各指数をデフレートし、それを坪当り平均建築費で除して坪数を算出した。

* 1941～43年は、市街地建築物法による竣工坪数をもとにして、その前年の木材需要量を延長した。また、1948年は住宅建築坪数の動向をもとにして、1949年の需要量を延長した。

*** 木材資源利用合理化推進本部「木材需要構造調査」(1961)の推計。

*** 過去5年間の平均。

表2 (1) 建築用材 (續)

	住宅建設			商業・工業・政府建設					總木材	
	住宅建設所數 (1,000坪)	坪當り木材 使用量 (石)	住宅用木材 需要量 (1,000坪)	商業建設 (1,000坪)	工業建設 (1,000坪)	政府建設 (1,000坪)	計 (1,000坪)	坪當り木材 使用量 (石)	其他建築用 木材需要量 (1,000坪)	需要量 (1,000坪)
	I (E+G+H)	J	K (I×J)	L	M	N	O (L+M+N)	P	Q (O×P)	R (K+Q)
明治										
1879 (12)										(1,500)
1880										(1,500)
81										(1,500)
82										(1,500)
83	2 290	6.93	15 870							15 870
84	2 308	6.87	15 856							15 856
1885	2 482	6.81	16 902							16 902
86	2 659	6.75	17 948			119	119	5.11	608	18 556
87 (20)	2 406	6.69	16 096	94		140	234	5.07	1 186	17 282
88	1 929	6.62	12 770	101		142	243	5.01	1 217	13 987
89	2 014	6.55	13 192	97		116	213	4.96	1 056	14 248
1890	1 673	6.48	10 841	70		127	197	4.90	965	11 806
91	2 225	6.40	14 240	63		118	181	4.85	879	15 119
92	1 789	6.33	11 324	68		127	195	4.79	934	12 258
93	2 084	6.25	12 025	70		147	217	4.74	1 029	14 054
94	2 241	6.18	12 849	64		161	225	4.68	1 053	14 902
1895	2 510	6.11	15 336	179	139	139	457	4.63	2 116	17 452
96	2 620	6.06	15 928	132	139	202	473	4.59	2 171	18 109
97 (30)	2 115	6.01	12 721	132	139	460	731	4.55	3 226	22 047
98	2 250	5.96	13 966	192	137	276	605	4.52	2 735	22 701
99	3 579	5.91	21 152	135	116	172	623	4.48	2 791	23 943
1900	2 770	5.87	22 130	173	128	453	754	4.45	3 355	25 485
01	2 703	5.82	21 551	178	138	559	875	4.41	3 859	25 410
02	2 801	5.77	21 932	148	191	570	909	4.37	3 972	25 904
03	2 888	5.72	21 095	139	209	470	818	4.34	3 550	24 645
04	2 816	5.67	21 637	163	253	223	639	4.30	2 748	24 385
1905	2 450	5.62	19 389	145	261	271	677	4.26	2 884	22 273
06	2 602	5.57	20 063	181	261	326	768	4.23	3 249	23 312
07 (40)	2 547	5.53	19 615	195	335	322	852	4.20	3 578	23 193
08	2 243	5.49	18 353	200	199	809	1 208	4.17	5 037	23 390
09	2 289	5.45	18 470	135	305	815	1 255	4.14	5 196	23 666
1910	2 452	5.41	18 675	212	572	719	1 503	4.11	6 177	24 852
11	2 420	5.38	18 507	240	104	737	1 081	4.08	4 410	22 917
12 (1)	2 526	5.35	18 918	291	89	603	983	4.05	3 981	22 899
13	4 208	5.31	22 875	292	75	558	925	4.02	3 719	26 594
14	2 818	5.27	20 121	452	257	439	1 148	3.99	4 581	24 702
1915	2 781	5.23	19 775	422	200	440	1 072	3.96	4 245	24 020
16	4 140	5.19	21 487	468	509	437	1 414	3.93	5 557	27 044
17	4 277	5.15	22 027	508	635	543	1 686	3.90	6 575	28 602
18	4 590	5.11	23 455	556	912	535	2 103	3.87	8 129	31 594

和表 (1) 建築用材 (續)

[illegible]

表 (2) パルプ部門

	国内供給量			輸移入量			国内総 需要量	樺太・朝鮮 材の 現地加工	総 計	(参考) 洋紙生産 量
	内地材	北海道材	計	樺太材	その他	計				
	A	B	C (A+B)	D	E	F (D+E)	G (C+F)	H	I (G+H)	
1889 (明治22)			-				-		-	6.7
90			27				27		27	14.9
91			38				38		38	18.2
92			60				60		60	24.8
93			81				81		81	31.1
94			98				98		98	36.4
1895			104				104		104	38.1
96			111				111		111	40.3
97 (30)			106				106		106	38.9
98			127				127		127	42.3
99			188				188		188	63.4
1900			237				237		237	78.4
01			272				272		272	89.0
02			322				322		322	103.9
03			319				319		319	103.3
04			395				395		395	126.1
1905			423				423		423	134.4
06			444				444		444	140.7
07 (40)			465				465		465	147.1
08			470				470		470	148.6
09			514				514		514	162.1
1910			612				612		612	191.6
11			733				733		733	228.2
12 (大正)			810				810		810	251.4
13	128	852	980	33		33	1,013		1,013	295.9
14	148	922	1,070	96		96	1,166		1,166	327.6
1915	124	1,041	1,164	168		168	1,332	99	1,431	367.6
16	164	1,181	1,345	129		129	1,474	319	1,794	
17	174	1,218	1,393	175		175	1,568	752	2,319	
18	186	1,404	1,590	151		151	1,741	1,023	2,764	
19	208	1,747	1,955	153		153	2,108	1,230	3,339	
1920	122	1,974	2,097	281		281	2,378	1,560	3,938	
21 (10)	107	1,993	2,099	215	23	238	2,337	1,150	3,489	
22	72	2,125	2,197	286	94	380	2,577	1,606	4,184	
23	57	2,103	2,160	539	139	678	2,838	1,771	4,610	
24	43	2,200	2,243	696	76	772	3,015	1,818	4,833	
1925	36	2,260	2,296	1,062	-	1,062	3,358	2,315	5,673	
26 (昭和1)	19	2,510	2,529	1,465		1,465	3,894	3,016	7,010	
27	-	2,413	2,413	1,101		1,101	3,514	3,579	7,093	
28	0	2,412	2,412	1,431		1,431	3,843	4,063	7,906	

表(2) パルプ部門(続)

	国内供給量			輸移入量			国内総 需要量	樺太・朝鮮材の 現地加工	総計
	内地材	北海道材	計	樺太材	その他	計			
	A	B	C (A+B)	D	E	F (D+E)	G (C+F)	H	I (G+H)
昭和 1929(4)	1	2 400	2 401	1 587		1 587	3 988	4 585	8 573
1930	1	1 991	1 992	1 581		1 581	3 573	4 563	8 427
31	0	1 391	1 391	1 476		1 476	2 867	4 530	7 417
32	1	1 293	1 293	1 462		1 462	2 755	4 038	6 794
33	3	1 368	1 371	1 730		1 730	3 101	4 179	7 279
34	3	1 476	1 479	1 808		1 808	3 287	4 629	7 916
1935(10)	54	1 642	1 696	1 699		1 699	3 395	4 786	8 181
36	127	1 590	1 717	1 636		1 636	3 353	5 285	8 638
37	464	1 696	2 160	1 534		1 534	3 693	5 882	9 575
38	1 531	1 896	3 427	1 151	465	1 616	5 042	5 743	10 786
39	2 038	1 966	4 004	738	565	1 303	5 307	5 929	11 236
1940	3 385	1 938	5 323	1 460	420	1 880	7 203	7 862	15 065
41	4 418	2 353	6 771	1 186	71	1 257	8 028	7 845	15 872
42	4 052	2 262	6 314	1 932	75	2 007	8 321	8 049	16 370
43	3 375	3 151	6 526	270		270	6 796	4 746	11 542
44	2 257	2 543	4 800	29		29	4 829	3 024	7 853
1945(20)	1 330	1 440	2 770	18		18	2 788	888	3 676
46	1 610	1 747	3 357	2		2	3 360		3 360
47	2 437	1 944	4 381				4 381		4 381
48	3 841	2 617	6 458				6 458		6 458
49	5 125	3 000	8 125				8 125		8 125
1950	7 827	3 880	11 707				11 707		11 707
51	11 892	4 429	16 321				16 321		16 321
52	13 779	4 660	18 439				18 440		18 440
53	17 048	4 989	22 037				22 038		22 038
54			23 289				23 289		23 289
1955(30)			27 111				27 111		27 111
56			30 931				30 931		30 931
57			32 473				32 473		32 473
58			31 499				31 499		31 499
59			40 181				40 181		40 181
1960			45 715				45 715		45 715
61			51 516				51 516		51 516

注) 1913 ~ 38年 山林局「本邦における木材パルプの生産状況」
 1930 ~ 53年 林野庁「林業経済統計資料」(1957)
 1954年以降 林野庁「林業統計要覧」
 1912年以前 王子製紙K.K「日本紙業綜覧」

表4 (3) 鉱業部門

	石炭出炭量 ^{a)} (1,000トン) A	石炭鉱山木材 需要量 (1,000石) B (A × 0.207)	全左 (石炭協 会へ調査したもの) (1,000石) B'	鉱業部門木材 需要量 (1,000石) C (B × 1.14)	全左 (需要構造 調査に基くもの) (1,000石) C'
明治					
1879(12)	858	178		203	
1880	882	183		209	
81	925	192		219	
82	929	192		219	
83	1,003	208		237	
84	1,140	236		269	
1885	1,243	257		293	
86	1,312	272		310	
87(20)	1,670	346		394	
88	2,008	416		474	
89	2,421	501		571	
1890	2,598	528		613	
91	3,169	656		748	
92	3,177	657		749	
93	3,317	687		783	
94	4,261	882		1,005	
1895	4,777	989		1,127	
96	5,020	1,039		1,182	
97(30)	5,888	1,219		1,390	
98	6,696	1,386		1,580	
99	6,722	1,391		1,586	
1900	7,429	1,528		1,753	
01	8,875	1,827		2,094	
02	9,549	1,977		2,254	
03	9,920	2,056		2,344	
04	10,555	2,185		2,491	
1905	11,542	2,389		2,723	
06	12,580	2,587		2,963	
07(40)	13,804	2,857		3,257	
08	14,825	3,069		3,499	
09	15,048	3,115		3,551	
1910	15,681	3,246		3,700	
11	17,633	3,650		4,161	
12(大正)	19,640	4,065		4,634	
13	21,316	4,412		5,020	
14	22,293	4,615		5,261	
1915	20,491	4,242		4,826	
16	22,902	4,741		5,405	
17	26,361	5,457		6,221	
18	28,029	5,802		6,614	

表 4 (3) 鉱業部門 (続)

	石炭出炭量 ^{a)} (1,000トン) A	石炭鉱山木材 需要量 (1,000石) B (A × 0.207)	全左 (石炭協 会へ調査に送付) (1,000石) B'	鉱業部門木材 総需要量 (1,000石) C (B × 1.14)	全左 (需要構造 調査に送付) (1,000石) C'
大正					
1919(8)	31 271	6 473		7 279	
1920	29 245	6 056		6 904	
21(10)	26 221	5 428		6 188	
22	27 702	5 734		6 527	
23	28 949	5 992		6 831	
24	30 111	6 232		7 106	
1925	31 459	6 512		7 424	
昭和					
26(1)	31 427	6 505		7 416	
27	33 531	6 941		7 913	
28	33 860	7 009		7 990	
29	34 258	7 091		8 084	
1930	31 276	6 495		7 404	
31	27 987	5 793	6 500	17 410	
32	28 053	5 807	6 050	6 897	
33	22 524	4 732	6 550	7 467	
34	25 925	5 436	6 860	7 752	
1935(10)	27 762	5 817	7 200	8 208	
36	41 803	8 653	7 400	8 436	
37	45 258		7 703	8 781	
38	48 684		10 000	11 400	
39	51 109		10 500	11 970	
1940	56 312		11 000	12 540	
41	56 472		11 780	13 429	
42	53 540		9 200	10 488	
43	55 500		11 000	12 540	
44	52 945		10 500	11 970	
1945(20)	29 880		7 352	8 381	
46	20 382		7 000	7 980	
47	27 234		10 145	11 565	
48	23 726		12 625	14 393	
49	27 973				13 629
1950	38 459				12 277
51	43 312				13 522
52	43 359				13 405
53	46 531				13 367
54	42 718				10 552
1955(30)	42 423				9 571
56	46 555				10 584
57	51 732				11 371
58	49 674				12 166

注)

a) 「帝国統計年鑑」
「本邦鉱業の趨勢
と年史」(1963)

による。

b) 日本石炭協会
「石炭統計総観」
(1950)

c) 「木材需要構造調
査」

表 (4) 運輸・通信部門

	運輸 部 門									
	開 業 線 路 (K.m) a)					D の増分 (K.m)	新設用枕木 (1,000石)	補修用枕木 (1,000石)	枕木需要量 合 計 (1,000石)	運輸部門 總 計 (1,000石)
	國 鐵 地 方 軌 道 計									
	A	B	C	D (A+B+C)						
明治										
1879(12)	117			117	12	6	7	13	16	
1880	158			158	41	22	9	31	39	
81	222			222	64	34	13	47	59	
82	280		13	293	71	37	16	53	66	
83	293	103	13	409	116	61	25	86	108	
84	293	130	13	436	27	14	26	40	50	
1885	356	209	13	578	142	75	35	110	138	
86	428	267	13	708	130	68	42	110	138	
87(20)	523	510	13	1 046	338	127	63	240	300	
88	762	724	14	1 701	655	344	102	446	558	
89	872	1 081	16	1 968	267	160	118	258	323	
1890	887	1 846	34	2 767	799	419	166	585	731	
91	887	1 920	52	2 869	102	54	172	226	283	
92	898	2 127	72	3 097	228	120	186	306	383	
93	898	2 385	85	3 368	271	142	202	344	430	
94	925	2 473	118	3 526	158	83	212	295	369	
1895	954	2 721	132	3 819	293	154	229	383	479	
96	1 017	3 016	112	4 143	324	170	248	418	523	
97(30)	1 065	3 682	112	4 859	716	376	292	668	825	
98	1 241	4 263	112	5 617	758	398	337	725	919	
99	1 345	4 511	150	6 006	389	204	360	564	705	
1900	1 524	4 670	134	6 328	322	201	383	584	730	
01	1 706	4 775	197	6 676	288	151	401	552	690	
02	1 975	4 846	389	7 208	522	279	422	711	889	
03	2 165	5 071	378	7 613	405	213	457	670	838	
04	2 300	5 254	474	8 028	415	218	482	700	875	
1905	2 414	5 283	522	8 219	171	90	495	585	731	
06	4 976	2 762	563	8 301	82	27	498	525	656	
07(40)	7 166	718	643	8 527	238	125	512	637	796	
08	7 309	768	977	9 054	527	277	543	820	1 025	
09	7 441	814	1 091	9 347	293	154	561	715	894	
1910	7 837	781	1 220	9 838	491	310	596	906	1 133	
11	8 116	906	1 511	10 533	695	312	622	944	1 180	
12(正)	8 396	1 241	1 704	11 340	807	424	680	1 104	1 380	
13	8 804	1 719	1 833	12 356	1 016	523	741	1 274	1 593	
14	9 150	2 232	1 925	13 307	953	500	799	1 299	1 624	
1915	9 265	2 702	2 020	13 987	678	356	839	1 195	1 494	
16	9 427	2 839	2 079	14 343	356	187	861	1 048	1 310	
17	9 656	2 951	2 089	14 696	353	185	882	1 067	1 334	
18	9 773	3 125	2 045	14 943	248	130	897	1 027	1 284	

第5表 (4) 運輸・通信部門 (続)

	運輸 部 門										
	南 業 線 路 (k.m.)				Dの増分 (K.m.)	新設用枕木 (1,000本)	補修用枕木 (1,000本)	枕木需要量 合計 (1,000本)	運輸部門 合計 (1,000本)		
	a)										
	国 鉄	地 方	軌 道	計							
	A	B	C	D(A+B+C)	E(ΔD)	F(E×5.5%)	G(D×60%)	H(F+G)	I(H×1.25)		
1919(正)	9 981	3 228	2 073	15 282	338	177	917	1 094	1 368		
1920	10 430	3 209	2 126	15 765	483	254	946	1 200	1 500	注)	
21(10)	10 819	3 460	2 190	16 469	704	370	988	1 358	1 698	(a) 南業路	
22	11 288	3 779	2 253	17 319	850	466	1 039	1 485	1 856	線のキロ数は	
23	11 830	4 278	2 366	18 473	1 154	606	1 108	1 714	2 143	1941年まで資	
24	12 165	4 596	2 461	19 220	1 477	802	1 153	1 955	2 441	料D27に上り	
1925	12 591	4 904	2 541	20 036	1 816	1 008	1 202	2 210	2 763	それ以降は	
26(1)	12 861	5 372	2 686	20 919	2 383	1 310	1 255	2 565	3 206	日本統計年	
27	13 391	5 672	2 759	21 822	3 033	1 668	1 297	2 965	3 706	鑑の計数	
28	13 692	5 938	2 718	22 347	3 725	2 050	1 341	3 391	4 239	を使用。	
29	14 149	6 513	2 717	23 379	4 503	2 477	1 403	3 880	4 851	但し、1907年	
1930	14 575	7 018	2 558	24 151	5 372	2 954	1 449	4 403	5 504	以前の軌道	
31	15 014	7 192	2 499	24 705	6 344	3 479	1 482	4 961	6 203	は、電気・馬	
32	15 372	7 342	2 740	25 454	7 429	4 085	1 521	5 606	7 007	車軌道のみの	
33	15 845	7 185	2 653	25 683	8 628	4 745	1 541	6 286	7 858	帝国統計年	
34	16 335	7 088	2 615	26 038	9 946	5 470	1 574	7 044	8 805	鑑からの収	
1935(10)	17 138	7 098	2 554	26 790	11 400	6 270	1 607	7 877	9 884	録した。	
36	17 520	7 019	2 521	27 060	13 068	7 219	1 624	8 843	10 857	また、1942年	
37	17 934	6 828	2 467	27 229	14 889	8 189	1 634	9 823	11 881	以降の軌道	
38	18 174	6 879	2 341	27 394	16 881	9 285	1 644	10 929	12 961	は、1940年の	
39	18 298	6 879	2 297	27 473	19 049	10 479	1 648	12 127	14 155	キロ数その	
1940	18 400	6 888	2 208	27 496	21 503	11 827	1 650	13 477	15 547	を、揚上した	
41	18 496	6 826	2 208	27 530	24 161	13 289	1 652	14 941	17 073	ものである。	
42	18 469	6 932	2 208	27 609	27 049	14 872	1 657	16 529	18 666		
43	19 589	6 473	2 208	28 270	30 241	16 636	1 696	18 332	20 414	* 木材需	
44	20 080	6 156	2 208	28 444	33 785	18 608	1 707	20 315	22 392	要構造調査	
1945(20)	19 549	6 100	2 208	27 856	37 693	20 748	1 671	22 419	24 660	の推計値	
46	19 649	6 071	2 208	27 928	41 977	23 088	1 676	24 764	27 060		
47	19 731	6 120	2 208	28 059	47 196	25 962	1 684	27 646	29 630		
48	19 760	6 150	2 208	28 118	52 999	29 180	1 687	30 867	32 334		
49										* 2 752	
1950										* 3 185	
51										* 3 270	
52										* 3 413	
53										* 3 546	
54										* 3 197	
1955(30)										* 3 148	
56										* 2 831	
57										* 2 248	
58										* 2 502	

第5表 (4) 運輸・通信部門(続)

	通 信 部 門							運輸通信
	電 柱 本 数 (1,000本)			電柱A増分	補修用本数	本 数 計	通信部門 木柱需要量	部門木柱 需要量
	電信用 J	電話用 K	計 L(J+K)	(1,000本) M(A+L)	(1,000本) N(L× $\frac{1}{50}$)	(1,000本) O(M+N)	(1,000本) P(O×1.2 ×1.165)	(1,000本) Q(I+P)
1879(明港12)	120		120		6			
1880	126		126	6	6	12	17	56
81	132		132	6	7	13	18	77
82	138		138	6	7	13	18	84
83	144		144	6	7	13	18	126
84	155		155	11	8	19	19	69
1885	157		157	2	8	10	14	152
86	159		159	2	8	10	14	160
87(20)	165		165	6	8	14	20	245
88	177		177	12	9	21	29	558
89	181		181	4	9	13	18	241
1890	201	5	206	25	10	35	49	780
91	223	9	232	26	12	38	53	938
92	245	15	260	28	13	41	57	440
93	263	17	280	20	14	34	47	477
94	273	18	291	11	15	26	36	405
1895	276	18	294	3	15	18	25	504
96	335	22	357	13	18	81	113	636
97(30)	365	31	396	39	20	59	82	917
98	376	40	416	40	22	62	86	1005
99	404	61	465	29	23	52	73	778
1900	426	75	501	36	25	61	85	815
01	463	50	513	52	28	80	112	802
02	469	102	571	18	29	47	66	955
03	479	114	593	22	30	52	73	911
04	479	128	607	14	30	44	61	972
1905	486	128	614	7	31	38	53	784
06	490	149	639	25	32	57	80	728
07(40)	512	192	704	65	35	100	140	936
08	525	223	748	44	37	81	113	1138
09	536	230	766	18	38	56	78	972
1910	551	250	801	35	40	75	105	1238
11	560	285	845	24	41	65	91	1271
12(大正1)	562	293	855	30	43	73	102	1482
13	564	274	838	2	43	43	60	1653
14	565	286	851	13	43	56	78	1702
1915	567	303	870	19	44	63	88	1529
16	572	312	884	14	44	58	81	1791
17	556	333	889	5	44	49	68	1402
18	559	262	822	33	46	79	110	1423

第5表 (4) 運輸・通信部門(続)

	通 信 部 門							運輸・通信	
	電柱本数 (1,000本)			電柱の増分 (1,000本)	補修用本数 (1,000本)	本数計 (1,000本)	通信部門 木材需要量 (1,000本) $P(0 \times 1.2 \times 1.165)$	運輸・通信 部門木材 需要量 (1,000本) $Q(I+P)$	
	電信用 ⁽⁴⁾ J	電話用 ⁽⁵⁾ K	計 L(J+K)						
1919(8)	568	291	859	27	48	85	119	1,287	注)
1920	572	431	1,003	44	50	94	121	1,621	Q) 電信用木柱数は
21(10)	601	496	1,097	94	55	149	208	1,906	1901, 1906 および
22	631	566	1,197	100	60	160	223	2,079	1911年以降は通信
23	650	578	1,228	21	61	92	129	2,272	統計要覧、電信電
24	655	618	1,273	45	64	109	152	2,083	話年鑑より求め、
1925	662	949	1,611	228	81	419	585	2,623	それ以前は電信線路
26(11)	671	1,052	1,723	112	86	198	276	2,425	のこの長をもとに推
27	680	1,157	1,837	114	92	206	287	2,370	計した。
28	690	1,280	1,970	122	99	222	324	2,477	
29	703	1,290	2,093	123	105	228	318	2,749	Q) 電話用木柱数
1930	708	1,467	2,175	82	109	191	266	2,584	も上記の統計から
31	710	1,528	2,238	63	114	177	247	2,463	直接得たが、1915年
32	713	1,604	2,317	79	116	195	272	2,600	以前は電話線路
33	716	1,691	2,407	90	120	210	293	2,434	この長をベースに推
34	712	1,764	2,476	69	124	193	269	2,602	推計である。
1935(10)	704	1,794	2,498	22	125	147	205	2,576	
36	698	1,882	2,580	82	129	211	294	2,508	いずれも1942, 43
37	689	2,009	2,698	118	135	253	353	2,499	年の計数とより直線
38	683	2,099	2,782	84	139	223	311	2,475	補間で埋められている
39	677	2,172	2,849	67	142	209	292	2,403	
1940	662	2,126	2,788	△	139	139	194	2,272	* 木材需要構造
41	653	2,259	2,912	124	146	270	377	2,465	調査
42	641	2,302	2,943	31	147	178	248	2,371	
43	636	2,217	2,853	△	142	142	199	2,753	
44	631	2,132	2,762	△	138	138	193	2,441	
1945(20)	625	2,046	2,671	△	134	134	187	2,276	
46	613	2,166	2,779	108	139	247	346	2,489	
47	620	2,259	2,879	100	144	244	340	2,521	
48	589	2,328	2,917	38	146	184	257	2,405	
49	583	2,307	2,890	473	170	643	897	2,649	
1950	558	2,069	2,627	228	181	419	522	2,674	
51	528	2,172	2,701	74	185	259	585	2,770	
52	511	2,194	2,705	4	185	189	561	2,722	
53							561	2,631	
54							558	2,628	
1955(20)							564	2,677	
56							543	2,756	
57							519	2,865	
58							514	2,511	
							558	2,506	
							480	2,311	
							464	2,732	
							563	2,065	

才6表 (5) 電力部門

	送電用本柱 本数 ^{a)}	電柱の増分	補修用電柱	本数計	電柱用木材 需要量	電力部門木材 需要量
	1,000本 A	1,000本 B (ΔA)	1,000本 C (A × $\frac{1}{50}$)	1,000本 D (B + C)	1,000石 E (D × 1.2 ^b)	1,000石 F (E × 2.869)
明治						
897(30)	4	4	0	4	5	14
98	14	10	1	11	13	38
99	24	10	1	11	13	38
1900	34	10	2	12	14	41
01	44	10	2	12	14	41
02	54	10	3	13	16	45
03	65	11	3	14	17	48
04	76	11	4	15	18	52
1905	87	11	4	15	18	52
06	92	5	5	10	12	34
07(40)	125	32	6	38	46	131
08	144	19	7	26	31	90
09	173	30	9	39	47	134
1910	241	67	12	79	95	272
11	325	84	16	100	120	343
12(1)	463	138	23	161	193	554
13	612	149	31	180	216	620
14	813	201	41	242	290	833
1915	961	148	48	196	235	674
16	1,107	146	55	201	241	692
17	1,302	195	65	260	312	895
18	1,521	219	76	295	354	1,016
19	1,796	275	90	365	438	1,257
1920	2,193	397	110	507	608	1,746
21(10)	2,653	460	133	593	712	2,043
22	2,745	92	137	529	275	789
23	2,814	Δ	137	137	164	472
24	3,780	Δ), 466	189	655	986	986
1925	4,060	280	203	483	580	1,663
26(1)	4,241	181	212	393	472	1,353
27	4,294	53	215	268	322	923
28	4,726	432	226	668	802	2,300
29	4,840	114	242	356	427	1,225
1930	4,981	141	249	390	468	1,342
31	5,050	69	253	322	386	1,109
32	5,006	Δ	250	250	300	861
33	5,252	246	263	509	611	1,752
34	5,359	107	268	375	450	1,291
1935(10)	5,542	183	277	460	552	1,583
36	5,533	Δ	277	277	332	954

表6 (5) 電力部門 (続)

	送電用本柱 本数 ^{a)} (1,000本) A	電柱の増分 (1,000本) B (ΔA)	補修用電柱 (1,000本) C (A × $\frac{1}{50}$)	本数計 (1,000本) D (B + C)	電柱用木材 需要量 (1,000石) E (D × 1.5 ^{b)})	電力部門木材 需要量 (1,000石) F (E × 2.869)
1937(昭和12)	5 577	44	279	323	388	1 112
38	5 653	76	283	359	421	1 216
39	5 574	Δ	279	279	335	961
40	5 684	110	284	394	473	1 357
41	6 280	596	314	910	1 092	2 193
42	5 590	Δ	280	280	336	964
43	5 641	51	282	333	400	1 147
44	5 556	Δ	278	278	334	958
1945(20)	5 488	Δ	274	274	329	944
46	5 636	148	282	430	516	1 480
47	5 853	217	293	510	615	1 756
48	6 053	200	303	503	603	1 732
49	6 186	133	309	442	530	1 521
1950	6 263	77	313	300	463	1 343
51	6 267	104	318	422	506	1 455
52	6 425	53	321	379	455	1 305
53	6 514	89	326	415	498	1 429
54						1 471
1955(30)						1 627
56						1 945
57						2 051
58						2 443

注)

a) 1906年まで架電量より推計

1907年以降は電気事業要覧の本柱数と、1942年以降総支持物
基数のみ示されているためにこれに1947(1937~41年の平均)を乗じて
本柱とした。

なお、1941年と42年の間で本数が急に減少しているが調査範囲や方
法の変更によるものと思われる。

b) 震災への復旧によるものであり、F欄で2.869の係数を乗じたかった。

*印は木材需要構造調査

才7表 (6) 公安事業部門

	政府により固定資本形成 (1960年価格) ^{a)}						木材 需要量 (1,000石)	修正係数	修正木材 需要量 (1,000石)
	道路 (億円)	港湾 (億円)	治山 (億円)	治水 (億円)	農林水産 (億円)	計 (億円)			
	A	B	C	D	E	F(ΣA-F)			
明治									
1879 (12)	31	4		48	4	87	165	1.844	304
1880	41	3		83	4	131	247	"	455
81	56	3		74	3	136	256	"	472
82	53	5		96	3	156	296	"	546
83	56	4		72	3	134	254	"	468
84	44	6		64	2	117	221	"	408
1885	46	2		82	3	133	251	"	463
86	48	5		64	3	120	226	"	417
87 (20)	51	3		75	4	133	251	"	463
88	55	3		72	4	133	252	"	465
89	63	5		110	3	182	343	"	632
1890	69	11		111	5	196	370	"	682
91	63	9		116	5	193	364	"	671
92	73	10		96	4	183	345	"	636
93	73	9		123	4	210	396	"	730
94	73	5		110	4	192	363	"	669
1895	62	6		84	5	157	296	"	546
96	68	2		150	4	224	424	"	782
97 (20)	89	4		225	4	322	608	"	1,121
98	95	4		179	4	282	533	"	983
99	104	13		175	4	296	560	"	1,033
1900	114	24		139	9	286	541	"	998
01	131	29		117	11	287	543	"	1,001
02	136	31		127	11	303	574	"	1,058
03	131	24		148	13	326	617	"	1,138
04	79	39		98	12	228	431	"	795
1905	80	15		88	9	193	365	"	673
06	100	28		101	16	245	462	"	852
07 (40)	151	40		136	21	348	657	"	1,212
08	145	41		162	23	370	740	"	1,291
09	157	46		129	25	356	673	"	1,241
1910	193	44		173	28	439	830	"	1,531
11	204	53	1	273	23	563	1,064	"	1,962
12 (1)	168	50	1	220	24	473	895	"	1,650
13	151	52	1	167	25	407	769	"	1,418
14	172	25	2	206	28	452	854	"	1,575
1915	133	29	2	138	28	401	758	"	1,398
16	101	24	2	136	23	296	559	"	1,031
17	81	17	1	114	24	238	449	"	828
18	93	20	4	127	24	278	525	"	968

表 16) 公安事業部門 (続)

	政府による固定資本形成 (1960年価格) ^{a)}						木材 需要量 (1,000石) G (F×188%)	修正係数 H	修正木材 需要量 (1,000石) I (G×H)	
	道路 (億円) A	港湾 (億円) B	治山 (億円) C	治水 (億円) D	農林水産 (億円) E	計 (億円) F (Σ A-E)				
1919(8)	112	32	3	116	26	288	545	1.844	1,005	
1920	147	44	2	161	27	381	720	1.814	1,306	注)
21(10)	202	61	3	183	61	509	962	1.786	1,718	a) 政府
22	275	67	4	161	75	583	1,101	1.758	1,936	固定資本形
23	276	75	4	170	81	605	1,143	1.730	1,977	成りふ政
24	296	75	4	155	83	613	1,159	1.702	1,973	府資本スト
1925	355	72	5	138	76	646	1,222	1.674	2,046	70推計
26(1)	381	79	6	170	74	710	1,343	1.646	2,211	(社会資本
27	423	94	7	194	92	821	1,551	1.618	2,510	分科会19
28	483	84	8	195	108	878	1,659	1.590	2,638	64)
29	491	89	9	181	105	875	1,653	1.562	2,582	新設改良費
1930	503	111	9	184	128	945	1,786	1.533	2,738	のみならず推
31	604	124	10	191	121	1,050	1,984	1.505	2,986	持修繕費、
32	790	173	20	310	277	1,569	2,965	1.477	4,379	災害復旧費を
33	669	197	30	333	342	1,571	2,968	1.448	4,301	含む「広義」の
34	595	157	27	299	299	1,377	2,603	1.421	3,699	資本形成で
1935(10)	670	160	32	323	184	1,370	2,589	1.392	3,606	ある。
36	815	161	29	356	185	1,546	2,921	1.365	3,987	
37	484	113	26	320	174	1,127	2,130	1.327	2,828	A~Dの
38	500	102	32	294	164	1,093	2,065	1.309	2,703	計104路54
39	352	112	33	307	205	1,009	1,906	1.281	2,441	のためEに
1940	351	117	28	279	231	1,007	1,903	1.252	2,383	致しはい。
41	329	142	25	318	288	1,104	2,087	1.224	2,554	
42	322	176	24	340	287	1,149	2,172	1.196	2,598	※木材需
43	284	185	22	301	363	1,155	2,183	1.168	2,550	要構造調査
44	225	214	17	238	360	1,054	1,992	1.140	2,271	の推計。
1945(20)	76	112	5	75	278	546	1,031	1.112	1,146	
46	449	63	24	137	268	941	1,779	1.084	1,928	
47	232	80	23	209	375	919	1,727	1.056	1,838	
48	268	215	54	417	676	1,630	3,081	1.028	3,167	
49	403	181	51	658	499	1,792			※ 3,386	
1950	525	150	85	1,030	794	2,597			※ 3,239	
51	504	114	114	818	881	2,430			※ 2,975	
52	724	152	114	855	1,163	3,007			※ 3,393	
53	764	188	121	885	1,241	3,200			※ 3,806	
54	727	143	102	705	857	2,543			※ 2,899	
1955(30)	962	128	103	699	802	2,705			※ 2,880	
56	1,038	148	93	622	767	2,667			※ 2,728	
57	1,319	181	87	545	769	2,901			※ 3,490	
58	1,641	224	97	738	833	3,533			※ 3,437	

表8 (7) 包装部門 (8) 家具建具その他日用雜貨部門

	実質GDP (1950~54) (12月指数)	人口 (1950~54) (12月指数)	包装部門 木材需要量 (1000石) C(A×18.978)	家具建具その他日用雜貨部門			
	A	B		家具・建具 (1000石) D(建築用材 ×0.1706)	在来日用雜貨 (1000石) E(D×46.87)	非在来日用雜貨 (1000石) F(A×3.322)	木材需要量計 G(D+E+F)
明治							
879(12)	0.1164	0.426	2.139	(2.559)	1.963	387	4.909
880	0.1222	0.427	2.430	(2.559)	1.963	439	4.966
81	0.1223	0.432	2.248	(2.559)	1.941	406	4.956
82	0.1168	0.435	2.147	(2.559)	2.005	388	4.952
83	0.1100	0.439	2.022	2.707	2.023	365	5.095
84	0.1036	0.443	1.904	2.705	2.042	344	5.091
885	0.1249	0.447	2.295	2.883	2.060	415	5.358
86	0.1496	0.449	2.749	3.166	2.039	497	5.732
87(20)	0.1426	0.451	2.639	2.948	2.078	477	5.504
88	0.1453	0.455	2.670	2.986	2.097	483	5.566
89	0.1402	0.461	2.577	2.831	2.125	466	5.422
890	0.1702	0.465	2.928	2.014	2.743	565	5.722
91	0.1618	0.470	2.974	2.578	2.166	537	5.282
92	0.1688	0.472	3.102	2.691	2.175	561	5.427
93	0.1725	0.477	3.189	2.998	2.198	582	5.778
94	0.2059	0.479	3.784	2.542	2.208	684	5.434
895	0.1993	0.485	3.663	2.977	2.235	662	5.874
96	0.1867	0.490	3.431	3.089	2.258	620	5.967
97(20)	0.1935	0.494	3.556	3.761	2.277	643	6.681
98	0.2496	0.500	4.587	3.873	2.305	829	7.007
99	0.2323	0.506	4.269	4.085	2.332	772	7.189
900	0.2374	0.511	4.363	4.348	2.355	789	7.492
01	0.2520	0.518	4.631	4.335	2.387	837	7.559
02	0.2224	0.525	4.087	4.419	2.420	739	7.578
03	0.2522	0.531	4.635	4.204	2.447	838	7.489
04	0.2538	0.538	4.664	4.160	2.480	843	7.483
905	0.2318	0.543	4.260	3.800	2.503	770	7.073
06	0.2700	0.548	4.962	3.977	2.526	897	7.400
07(40)	0.2864	0.553	5.263	3.957	2.549	951	7.457
08	0.3022	0.560	5.554	3.990	2.581	1,004	7.575
09	0.3001	0.567	5.515	4.037	2.613	997	7.647
910	0.2912	0.574	5.352	4.240	2.646	967	7.853
11	0.3326	0.582	6.113	3.910	2.682	1,105	7.697
12(1)	0.3598	0.590	6.612	3.907	2.719	1,195	7.821
13	0.3563	0.598	6.548	4.537	2.756	1,184	8.477
14	0.3616	0.606	6.645	4.214	2.793	1,201	8.208
915	0.3682	0.616	6.767	4.098	2.839	1,223	8.160
16	0.4061	0.624	7.463	4.614	2.876	1,350	8.840
17	0.4189	0.631	7.699	4.880	2.908	1,392	9.180
18	0.4281	0.638	8.787	5.390	2.941	1,588	9.919

190.191
32095
135.096

15.978
20327
90305

表8 (7) 包装部門 (8) 家具・建具・その他日用雑貨部門(続)

	実質GDP (1950~54E) (12LR指数)	人口 (1950~54E) (12LR指数)	包装部門 木材需要量 (1000万) L(A×18.378)	家具・建具・その他日用雑貨部門				
	A	B		家具・建具 D(建築用材 ×0.1706) (1000万)	従来の日用 雑貨 E(B×46087) (1000万)	非従来の日 用雑貨 F(A×3322) (1000万)	木材需要量計 G(D+E+F) (1000万)	
1919(正)	0.5680	0.641	10.439	6246	2954	1887	11087	注) a) 大川推計による。 G.D.P.を1934~36年 と基準とした総合物価 指数(大川推計)で 7フレートした。 なお1943~49年まで はデーター不足のため経 全推計を用いた。
1920	0.4511	0.646	8.290	5474	2977	1499	9950	
21	0.4547	0.654	8.356	4759	3014	1511	9284	
22	0.4617	0.662	8.485	4632	3051	1534	9217	
23	0.5105	0.672	9.382	7055	3097	1696	11848	
24	0.5644	0.681	10.373	5966	3139	1875	10980	
1925	0.6099	0.690	11.209	6503	3180	2026	11709	
26(正)	0.6156	0.702	11.313	6348	3236	2045	11629	
27	0.6203	0.712	11.400	6837	3282	2061	12180	
28	0.6473	0.724	11.896	5606	3337	2150	11093	
29	0.6603	0.733	12.135	5439	3378	2194	11011	b) 建築部門の人口 と同じ。
1930	0.6420	0.745	11.759	4755	3434	2133	10322	
31	0.6491	0.757	11.929	4510	3489	2156	10155	
32	0.7202	0.768	13.236	4145	3540	2393	10078	
33	0.7945	0.780	14.601	4489	3595	2639	10723	
34	0.8145	0.789	14.969	5574	3637	2706	11917	
1935(10)	0.8827	0.801	16.222	5360	3692	2932	11984	
36	0.9505	0.812	17.468	5519	3743	3158	12420	
37	1.0043	0.816	18.457	5661	3761	3336	12758	
38	1.0714	0.822	19.690	5129	3789	3559	12477	
39	1.1083	0.827	20.368	5210	3812	3682	12504	
1940	0.9390	0.833	17.257	4970	3839	3119	11928	
41	0.9613	0.835	17.667	4620	3849	3193	11662	
42	0.9306	0.843	17.103	4406	3885	3091	11382	
43	1.126	0.855	20.694	3736	3940	3741	11417	
44	0.9570	0.861	17.588		3968	3179	7147	
1945(20)		0.842		1866	3881		5747	
46	0.5422	0.884	9.965	5351	4074	1801	11226	
47	0.5915	0.911	10.871	6874	4199	1865	13038	
48	0.6540	0.923	12.754	9856	4300	2305	16461	
49	0.7277	0.954	*13.305	*6216	*4794	*2192	13202	
1950			*15.253	*7721	*4665	*213	15599	
51			*18.311	*7721	*4966	*508	15195	
52			*18.523	*8337	*4477	*349	16163	
53			*19.810	*8845	*4629	*569	17043	
54			*20.000	*9131	*4312	*971	17414	
1955(30)			*20.058	*11140	*5218	*4769	21127	
56			*20.446	*13107	*5175	*569	23651	
57			*22.276	*14673	*5764	*6116	26453	
58			*20.026	*14525	*4974	*6476	25975	

表9 (9) 機械器具部門

I) 車輛用材 (車輛ストックの推計)

	客 車					貨 車				
	国鉄・私鉄 保有台数	台数の増分	更新台数	計	材料需要量 (1,000円)	保有台数	台数の増分	更新台数	計	材料需要量
	A	B (ΔA)	C (A × 5%)	D (B+C)	E (D × 104%)	F	G (ΔF)	H (F × 5%)	I (G+H)	J (I × 17%)
明治 1879 (12)										
1880										
81										
82										
83										
84										
1885										
86										
87 (20)	450	42	15	57	6	1 302	319	86	405	7
88	634	184	21	205	21	1 658	356	109	465	8
89	902	268	30	298	31	2 560	902	169	1 071	18
1890	1 128	236	38	274	29	3 195	635	211	846	15
91	1 297	159	43	202	21	4 119	924	272	1 196	21
92	1 378	81	46	127	13	4 565	446	301	747	13
93	1 454	76	48	124	13	5 308	742	350	1 092	19
94	1 651	197	54	251	26	6 406	1 099	423	1 521	26
1895	1 945	294	64	358	37	7 384	978	487	1 465	25
96	2 271	326	75	399	42	8 861	1 477	585	2 062	35
97 (20)	2 905	634	96	730	76	11 119	2 568	754	3 312	57
98	3 805	904	126	1 030	108	14 011	2 592	925	3 517	60
99	4 121	326	136	462	48	16 424	2 413	1 084	2 497	43
1900	4 402	271	145	416	43	18 132	1 707	1 197	2 904	50
01	4 494	92	148	240	25	19 523	1 401	1 289	2 690	46
02	4 828	334	159	493	51	21 153	1 620	1 356	3 016	52
03	5 057	229	167	396	41	22 820	0	1 374	1 374	24
04	5 159	102	170	272	28	23 276	2 456	1 526	3 982	69
1905	5 279	120	174	294	31	24 845	1 569	1 640	3 209	55
06	5 441	163	180	343	36	26 356	5 511	1 003	7 514	129
07 (40)	5 624	192	186	379	40	27 610	3 253	2 218	5 471	94
08	5 923	289	195	484	51	34 085	476	2 250	2 726	47
09	6 102	179	201	380	40	35 299	1 214	2 330	3 544	61
1910	6 346	244	209	453	47	36 421	1 122	2 404	3 526	61
11	6 198	Δ	205	205	21	38 956	2 535	2 571	5 106	88
12 (大正)	6 720	522	220	752	79	42 069	3 115	2 777	5 892	101
13	7 235	505	239	744	78	44 896	2 827	2 963	5 790	100
14	7 744	509	256	765	80	46 459	1 563	3 066	4 629	80
1915	8 007	293	265	558	58	47 109	650	3 109	3 759	65
16	8 173	136	269	405	42	48 387	1 278	3 193	4 471	77
17	8 506	333	281	614	64	51 340	2 953	3 388	6 341	109
18	8 847	341	292	633	66	54 432	3 092	3 593	6 685	115

第9表 (9) 機械器具部門 (続)

1) 車輛用材 (車輛ストックからの推計)

	客 車					貨 車				
	(a) 国鉄・私鉄 保有台数	台数の増分	更新台数	計	材料需要量 (1,000名)	(a) 保有台数	台数の増分	更新台数	計	材料需要量
	A	B (△A)	C (A×1/50)	D (B+C)	E (D×104.4)	F	G (△F)	H (F×1/50)	I (G+H)	J (I×172)
1919 (大正8)	9 310	463	307	770	80	57 593	3 161	3 801	6 962	120
1920	9 845	535	325	860	90	58 803	1 210	3 881	5 091	88
21 (昭和10)	10 520	685	347	1 032	108	59 689	886	3 940	4 826	83
22	11 428	898	377	1 275	133	63 176	3 487	4 170	7 657	132
23	11 815	387	390	779	81	65 257	2 081	4 307	6 388	110
24	12 573	758	415	1 173	122	67 101	1 844	4 429	6 273	108
1925 (昭和10)	13 070	497	431	928	97	69 046	1 945	4 557	6 502	112
26 (昭和11)	13 033	△	430	430	45	71 951	2 905	4 749	7 654	132
27	14 071	1 038	464	1 502	157	74 792	2 841	4 936	7 777	134
28	14 824	753	489	1 242	130	76 478	1 686	5 048	6 734	116
29	15 572	748	514	1 262	132	78 460	2 182	5 192	7 374	127
1930	15 862	290	523	813	85	79 859	1 199	5 271	6 470	111
31	15 177	△	501	501	52	76 759	△	5 066	5 066	87
32	14 876	△	491	491	51	76 481	△	5 048	5 048	87
33	15 062	186	497	683	69	77 280	799	5 100	5 859	101
34	15 156	94	500	594	62	78 295	1 215	5 181	6 396	110

注)

a) 「日本帝國統計年鑑」

表9 (9) 機械器具部門 (続)

I) 車輛用材 (フローから推計)

	客車製造台数 (A)	貨車製造台数 (B)	客車用木材需要量 (1,000名) C (A × 104.4)	貨車用木材需要量 (1,000名) D (B × 12.8)	合計 (1,000名) E (C + D)	補修改造用 を含む需要量 (1,000名) F (E × 1.02)
昭和						
1929 (4)	939	4 237	98	127	225	228
1930	526	4 804	55	144	199	201
31	349	2 127	36	64	100	102
32	260	2 288	28	72	110	112
33	516	1 455	54	44	98	100
34	741	2 614	77	108	185	188
1935 (10)	699	6 736	73	202	275	280
36	843	6 321	88	190	278	283
37	682	5 880	71	176	247	251
38	1 058	10 312	110	309	419	427
39	1 063	9 012	111	270	381	389
1940	1 449	11 580	151	347	498	507
41	1 369	9 432	143	283	426	435
42	471	8 183	49	245	294	300
43	1 48	9 486	16	285	301	307
44	67	9 792	7	294	301	307
1945 (20)	1 01	1 382	11	41	52	53
46	925	1 591	97	48	145	147
47	1 099	1 714	115	51	166	169
48	823	12 214	86	366	452	461
49						*
1950						*
51						*
52						*
53						*
54						*
1955 (20)						*
56						*
57						*
58						*

注)

a) 東洋経済新報社「昭和産業史」第1巻 302頁 輸出を含む

* 木材需要構造調査 (軽車輛用材を含む)

表9 (9) 機械器具部門 (續)

I) 車輛用材

	I) 車輛用材										車輛用材 需要量 (1,000石) H
	馬車・牛車 ^{a)} (1,000台)		荷車 (1,000台)		馬車・牛車用材 ^(1,000石)		荷車用材 ^(1,000石)		計 (1,000石) G(ΣF _C)		
	新造 A	更新 ΔA	新造 B	更新 ΔB	新造 C(ΔAX1/17)	更新 D(ΔX1/11) X1,11 ²	新造 E(ΔBX1/33)	更新 F(ΔX1/2) X1,33 ²			
明治	7	7	7	7	新造	更新	新造	更新			
1879(12)	3.9	0.9	253.5	56.6	1	0	18	6	25	25	
1880	2.9	0	316.7	63.2	0	0	21	7	28	28	
81	5.6	1.7	347.6	30.9	2	0	10	8	20	20	
82	8.2	2.6	297.4	49.8	3	1	16	9	29	29	
83	10.8	2.6	420.7	22.3	3	1	8	9	21	21	
84	15.0	4.2	457.9	37.2	5	1	12	10	28	28	
1885	16.5	1.5	474.3	16.4	2	1	5	10	18	18	
86	19.7	3.2	521.9	47.6	4	1	16	11	32	32	
87	24.1	4.4	575.2	53.3	5	2	18	13	38	38	
88	29.3	5.2	640.6	65.4	6	2	22	14	44	44	
89	38.5	9.2	714.6	74.0	10	3	24	16	53	53	
1890	42.0	4.5	763.1	48.5	5	3	16	17	41	41	
91	42.4	Δ	773.9	10.8	0	3	4	17	24	24	
92	47.8	5.4	824.8	50.1	6	4	17	18	45	45	
93	57.5	9.7	914.8	90.8	11	4	20	20	65	65	
94	72.4	14.9	968.0	63.2	17	5	18	21	61	61	
1895	73.4	1.0	1,042.9	74.9	1	5	25	23	54	54	
96	91.5	18.1	1,121.5	78.6	20	7	26	25	78	78	
97	103.0	11.5	1,225.9	104.4	13	8	34	27	82	82	
98	122.8	19.8	1,263.2	37.3	21	9	12	28	70	70	
99	119.9	Δ	1,322.0	68.8	Δ	9	23	29	61	61	
1900	126.7	6.8	1,322.3	Δ	8	9	Δ	29	46	46	
01	126.4	Δ	1,334.4	12.1	Δ	9	4	29	42	42	
02	127.1	0.7	1,334.2	Δ	1	9	Δ	29	39	39	
03	126.6	Δ	1,348.9	14.7	Δ	9	5	30	44	44	
04	117.9	Δ	1,305.3	Δ	Δ	9	Δ	29	38	38	
1905	131.7	13.8	1,356.0	50.7	15	10	17	30	72	72	
06	149.6	17.9	1,398.5	42.5	20	11	14	31	76	76	
07	169.0	19.4	1,489.8	91.3	22	13	20	33	98	98	
08	178.8	9.8	1,520.3	30.5	11	13	10	33	67	67	
09	190.8	12.0	1,602.0	81.7	13	14	27	35	89	89	
1910	202.6	11.8	1,667.5	65.5	13	15	22	37	87	87	
11	216.2	13.6	1,727.0	59.5	15	16	20	38	89	89	
12	222.1	5.9	1,775.8	48.8	7	16	16	39	78	78	
13	220.0	Δ	1,803.5	27.7	Δ	16	9	40	65	65	
14	220.9	0.9	1,833.7	34.2	1	16	10	40	67	67	
1915	224.1	3.2	1,812.6	Δ	4	17	Δ	40	61	61	
16	237.6	13.5	1,880.3	67.7	15	18	22	41	96	96	
17	251.9	14.3	1,936.4	56.1	16	19	19	42	97	97	
18	270.6	18.7	2,002.3	65.9	21	20	22	44	107	107	

第9表 (9) 機械器具部門(続)

I) 車輛用材

	車 輛								計 (1,000石) G(Σ F) C	車輛用材 需 要 量 (1,000石) H	
	馬車・牛車 (A) (1000台)		荷 車 (1000台)		馬車・牛車用材 (1000台)		荷車用材 (1000台)				
	スト・7	7口・7	スト・7	7口・7	新 造	更 新	新 造	更 新			
	A	Δ A	B	Δ B	C(A×1.17) D(A×7/2 ×1.112)		E(B×0.33) F(B×7/2 ×0.234)				
1919	292.2	21.6	2,084.9	82.6	24	22	27	46	119	319	注) a)「日本 帝國統計年 鑑」(1)内 は資料と (1919)1938 年と同一水 準と同一尺 寸。
1920	303.4	11.2	2,142.4	58.5	12	22	19	47	100	278	
21	327.3	22.9	2,202.4	60.0	27	24	20	48	119	310	
22	345.9	18.6	2,249.4	16.0	21	26	5	49	101	366	
23	357.2	11.3	2,185.3	Δ	13	26	Δ	48	87	278	
24	365.8	8.6	2,178.6	Δ	10	27	Δ	48	85	315	
1925	376.3	10.5	2,186.8	8.2	12	28	3	48	91	300	
26	383.0	6.7	2,148.6	Δ	7	28	Δ	47	82	259	
27	396.6	12.6	2,142.6	Δ	15	29	Δ	47	91	382	
28	403.4	6.8	2,116.3	Δ	8	30	Δ	47	85	331	
29	396.2	Δ	2,056.8	Δ	Δ	29	Δ	45	74	322	
1930	409.8	13.6	1,807.8	Δ	15	30	Δ	40	85	304	
31	393.1	Δ	1,753.0	Δ	Δ	29	Δ	39	68	178	
32	392.9	Δ	1,890.6	Δ	Δ	29	Δ	39	68	189	
33	401.0	8.1	1,627.7	Δ	9	30	Δ	36	75	183	
34	402.1	1.1	1,565.9	Δ	1	30	Δ	34	65	268	
1935	413.0	10.9	1,569.5	2.6	12	31	1	35	79	382	
36	413.0	0	1,564.8	Δ	0	31	Δ	34	65	371	
37	417.9	4.9	1,519.3	Δ	5	31	Δ	33	69	341	
38	423.1	5.2	1,422.1	Δ	6	31	Δ	31	63	530	
39	(423.1)	0	1,422.1	0	0	31	0	31	62	482	
1940	(423.1)	0	1,422.1	0	0	31	0	31	62	611	
41	(423.1)	0	1,422.1	0	0	31	0	31	62	531	
42	(423.1)	0	1,422.1	0	0	31	0	31	62	386	
43	(423.1)	0	1,422.1	0	0	31	0	31	62	394	
44	(423.1)	0	1,422.1	0	0	31	0	31	62	394	
1945	(423.1)	0	1,422.1	0	0	31	0	31	62	119	
46	(423.1)	0	1,422.1	0	0	31	0	31	62	222	
47	(423.1)	0	1,422.1	0	0	31	0	31	62	245	
48	(423.1)	0	1,422.1	0	0	31	0	31	62	560	
49										323	
1950										368	
51										559	
52										536	
53										596	
54										511	
1955										548	
56										557	
57										508	
58										363	

表9 (9) 機械器具部門(続)

II) 自動車用材の推計

	自動車製造台数 a)			自動車用材需要量		
	普通車	小型四輪車	小型三輪車	普通車	小型車	計
	A	B	C	(1,000石) D (A×1.8 ²)	(1,000石) E (B+C)×6.1 ²	(1,000石) F (D+E)
昭和26(1)	245			4		4
27	202			5		5
28	247			5		5
29	437			7		7
1930	458		200	7	2	9
31	424	2	552	7	3	10
32	696	184	1,511	11	10	21
33	1,055	626	2,272	17	18	35
34	1,077	1,710	2,428	17	21	48
1935(10)	1,181	2,908	10,258	19	87	106
36	5,851	6,225	12,840	93	117	210
37	9,462	8,593	15,230	149	145	294
38	15,755	8,622	10,685	249	118	367
39	20,085	4,425	8,194	475	77	552
1940	42,726	2,225	8,252	691	65	756
41	42,878	2,620	4,666	693	44	737
42	25,491	1,697	3,821	561	24	585
43	24,207	1,072	2,259	482	20	502
44	21,452	207	1,228	339	10	349
1945(20)	5,487	3	684	87	4	91
46	14,154	998	2,827	224	29	253
47	9,924	2,087	8,251	157	67	224
48	18,492	4,224	20,525	292	155	447
49						*
1950						*
51						*
52						*
53						*
54						*
1955(20)						*
56						*
57						*
58						*

注)

a) 「昭和産業史」225頁

b) 普通車の大部分はトラックだが、大型車を含む。但し、1956～58年には大型車が除かれている。

霞が関自動車は製造台数が僅かであるためとりにあてられていない。

* 木材需要構造調査

表9 (9) 機械器具部門(續)

Ⅲ) 造船用材 (單體主除)

	汽 船		帆 船		日本型漁船		西洋型小船		木材需要量計
	国内生産量	木材需要量	国内生産量	木材需要量	生産量	木材需要量	生産量	木材需要量	
	(G.T) A	(1,000石) B(A×2.95)	(G.T) C	(1,000石) D(C×8.63)	隻 E	(1,000石) F(E×22.93)	隻 G	(1,000石) H(G×22.85)	
明治									
1879(12)	339	3	5781	50	(37165)	(889)	(35936)	(819)	1761
1880	3193	10	10931	94	(37165)	(889)	(35936)	(819)	1812
81	2097	7	9477	82	(37165)	(889)	(35936)	(819)	1797
82	1884	6	8175	70	(37165)	(889)	(35936)	(819)	1784
83	3411	11	2790	24	(37165)	(889)	(35936)	(819)	1743
84	1328	4	2889	25	(37165)	(889)	(35936)	(819)	1737
1885	1529	5	1921	17	(37165)	(889)	(35936)	(819)	1730
86	1956	6	1586	14	(37165)	(889)	(35936)	(819)	1728
87(20)	1440	4	1734	15	(37165)	(889)	(35936)	(819)	1727
88	2248	10	1248	12	(37165)	(889)	(35936)	(819)	1720
89	2545	8	1300	11	(37165)	(889)	(35936)	(819)	1727
1890	4291	13	1142	10	(37165)	(889)	(35936)	(819)	1731
91	3491	11	960	8	(37165)	(889)	(35936)	(819)	1727
92	3822	12	846	7	(37165)	(889)	(35936)	(819)	1727
93	2457	8	431	4	(37165)	(889)	(35936)	(819)	1720
94	3688	11	1353	12	37165	889	35936	(819)	1731
1895	5563	17	1415	12	36246	867	(35936)	(819)	1715
96	3622	11	997	9	36451	872	35936	819	1711
97(20)	6696	21	2468	21	36460	872	36354	829	1743
98	14205	44	2152	182	36271	820	41396	944	1990
99	19697	61	20645	178	36471	873	38362	875	1987
1900	18620	58	18577	158	35117	936	38323	874	2026
01	25693	111	20663	178	38838	929	38136	870	2088
02	17125	53	13142	113	35280	844	37028	844	1854
03	27454	116	10568	95	35017	938	37267	850	1899
04	28693	89	11523	99	36642	877	36505	822	1897
1905	30689	93	17317	149	38276	916	35542	810	1968
06	35676	111	26700	230	39510	946	33902	773	2060
07(40)	30273	94	20105	173	44143	1056	36859	840	2163
08	19822	216	15559	130	38302	917	37479	855	2118
09	46450	175	15418	133	37434	896	33896	773	1977
1910	38861	120	11205	97	38312	929	31586	729	1875
11	43817	136	12773	110	37222	891	33022	753	1890
12(1)	43039	123	22500	194	32918	783	31491	718	1828
13	54972	170	43965	279	29512	706	29698	677	1932
14	59555	185	34985	302	27527	659	29434	671	1817
1915	84689	204	27438	237	25689	600	29525	673	1714
16	149773	269	42424	366	26328	630	16132	368	1633
17	282638	395	103479	335	25566	607	14152	423	2260
18	672267	639	186580	608	21745	620	14468	330	3097

第9表 (9) 機械器具部門(続)
 Ⅲ)造船用材(軍艦を除く)

	汽 船		帆 船		日本型漁船		西洋型小船		木材需要量計 (, 000石)
	国内生産量	木材需要量	国内生産量	木材需要量	生産量	木材需要量	生産量	木材需要量	
	(G.T) A	(, 000石) B(A×2.106 ²)	(G.T) C	(, 000石) D(C×8.62 ²)	隻 E	(, 000石) F(E×2.93 ³)	隻 G	(, 000石) H(G×2.98 ³)	
1919(8)	678 235	644	110 432	952	24 088	576	15 058	343	2 515
1920	727 796	691	52 182	450	21 305	510	14 782	227	1 988
21(10)	246 220	234	15 284	122	23 406	560	12 398	282	1 210
22	114 974	109	11 204	97	21 575	516	12 101	276	998
23	107 572	102	11 656	100	20 749	497	11 495	262	961
24	85 481	81	22 958	284	19 220	462	11 262	257	1 084
1925	49 881	47	26 121	225	18 640	446	11 235	256	874
26(11)	65 492	62	23 156	200	17 550	420	11 927	272	954
27	62 715	60	20 619	178	17 662	423	11 254	257	918
28	77 707	74 (25 714)	222	17 623	422	10 945	250	968	
29	104 534	92 (25 714)	(222)	17 543	420	10 818	249	984	
1930	214 752	204 (25 714)	(222)	16 434	393	11 082	253	1 072	
31	102 422	97 (25 714)	(222)	15 989	382	10 697	244	945	
32	66 270	63 (25 714)	(222)	15 746	377	10 692	244	906	
33	71 291	68 (25 714)	(222)	22 046	528	10 679	244	1 062	
34	147 932	141 (25 714)	(222)	17 880	428	10 323	236	1 027	
1935(10)	150 590	142 (25 714)	(222)	17 247	413	10 278	234	1 012	
36	218 176	207 (25 714)	(222)	14 358	344	10 038	229	1 002	
37	428 188	407	(222)	11 380	273	5 244	119	1 021	
38	401 090	381	(222)	8 691	208	3 788	86	897	
39	322 421	317	(222)	8 524	204		(86)	82.9	
1940	307 161	292	(222)	9 021	216		(86)	81.6	
41	241 090	229	(222)	8 612	192		(86)	72.9	
42	292 659	279	(222)	8 259	198		(86)	78.5	
43	800 525	760	(222)	7 398	177		(86)	1 245	
44	720 388	644	(222)	3 549	85		(86)	2 037	
1945(20)	565 212	527	(222)	4 072	97		(86)	942	
46								e) 1 061	
47								e) 1 022	
48								e) 1 416	
49								* 1 166	
1950								* 1 815	
51								* 1 960	
52								* 2 198	
53								* 2 020	
54								* 2 028	
1955(30)								* 1 936	
56								* 1 166	
57								* 2 510	
58								* 2 225	

注)

a) 石炭推計(資料D27).

b) 1914年以前の原単位は2.10石/ton.
1928年以降の原単位は0.95石/ton.

c) 農林省統計より推計.

d) 帝國統計年鑑より推計.

e) 1949年を基準として造船量より推計.

注)

a) 石炭推計(資料D27)。

b) 1914年以前の原単位は2.10石/ton。

1928年以降の原単位は0.95石/ton。

c) 農林省統計より推計。

d) 帝國統計年鑑より推計。

e) 1949年を基準として造船量より推計。

才9表 (9) 機械器具部門(続)
IV) 機械器具用材

	農具用材		農業機械用材			稲用材		
	農家戸数 (10,000戸)	農具用材 (1,000石)	農業用原動 機 (1,000台)	原動機増分 (1,000台)	用材需要量 (1,000石)	米生産高 (10万石)	1917~21年 =100	用材需要量 (1,000石)
	A	B(A×0.5)	C	D(A+C)	E	F	G	H
明治								
1879(12)						352	0.624	275
1880		546	273			346	0.613	270
81		546	273			335	0.594	262
82		546	273			335	0.594	262
83		545	273			339	0.601	265
84		546	273			327	0.580	256
1885		545	273			336	0.648	286
86		544	272			338	0.688	303
87(20)		544	272			403	0.732	323
88		544	272			395	0.700	309
89		542	272			404	0.716	316
1890		543	271			431	0.764	337
91		544	272			382	0.677	299
92		543	272			414	0.734	324
93		543	272			373	0.661	292
94		543	272			419	0.743	324
1895		544	272			400	0.709	313
96		546	273			362	0.642	283
97(30)		546	273			418	0.741	327
98		548	274			474	0.840	370
99		549	275			397	0.704	310
1900		549	275			415	0.736	325
01		549	275			469	0.832	367
02		550	275			369	0.654	288
03		549	275			365	0.647	285
04		549	275			514	0.911	402
1905		548	274			382	0.677	299
06		548	274			463	0.821	362
07(40)		550	275			491	0.871	384
08		550	275			519	0.920	406
09		552	276			524	0.929	410
1910		552	276			466	0.826	364
11		552	276			517	0.917	404
大正								
12(1)		553	277			502	0.890	392
13		553	277	0.10		503	0.892	393
14		554	277	0.14	0.04	570	1.011	446
1915		554	277	0.22	0.08	559	0.991	437
16		554	277	0.21	0.09	585	1.037	457
17		555	278	0.28	0.17	546	0.968	427
18		556	278	0.71	0.23	547	0.970	428

才9表 (9) 機械器具部門(続)
IV) 機械器具用材

	農具用材		農業機械用材			稲用材		
	農家戸数 (10,000戸)	農具用材 (1,000石)	農業用原動機 (1,000台)	原動機増分 (1,000台)	用材需要量 (1,000石)	米生産高 (10万石)	1917~21年 =100	用材需要量 (1,000石)
	A	B(A×0.5)	C	D(A.C.)	E	F	G	H
大正 1919(8)	556	278	1.07	0.36	4	608	1078	475
1920	557	278	1.59	0.52	5	632	1121	494
21(10)	554	277	2.47	0.88	7	552	979	432
22	553	277	4.70	2.23	19	507	899	396
23	552	276	9.15	4.45	37	554	982	433
24	553	277	15.8	6.65	55	572	1014	447
1925 昭和 26(1)	555	278	25.4	9.6	81	597	1058	467
27	556	278	33.5	8.1	68	556	986	435
28	556	278	41.8	8.3	70	621	1101	486
29	558	279	51.0	9.2	77	603	1069	471
30	559	280	60.8	9.8	82	596	1057	466
31	561	281	71.3	10.5	88	669	1186	523
32	563	282	83.8	12.5	105	552	979	432
33	564	282	96.0	12.2	102	604	1071	472
34	563	282	106.0	10.0	84	708	1255	553
35(10)	562	281	118.4	12.4	103	518	918	405
36	562	281	130.0	11.6	98	575	1019	449
37	560	280	143.5	13.5	113	673	1193	526
38	558	279	166.0	22.5	189	663	1175	518
39	552	276	192.3	26.3	221	659	1168	515
40	549	275	239.0	46.7	292	690	1223	539
41	548	274	293.1	54.1	455	609	1080	476
42	548	274	342.0	48.9	411	551	977	431
43	548	274	398.0	56.0	490	668	1184	522
44	555	277	461.2	63.2	531	629	1115	492
45	553	277	442.0	△	△	586	1039	458
46	557	279	414.0	△	△	600	1064	469
47	567	283	424.6	10.6	89	614	1089	480
48	573	287	516.1	91.5	768	587	1041	459
49	585	293	735.0	218.9	1829	664	1177	516

注)

- a) 梅村. 山田推計(資料D12)
b) 梅村. 山田推計(資料D2)
c) 山田推計(資料D29)
* 木材需要構造調査

表9 (9) 機械器具部門 (續)

IV) 機械器具用材

	紡織機械			鑄造用木型用材			その他機械器具用材総需要量	機械部門総需要量
	紡織機械生産台数A (1934~36年 価格 d)	織機生産額 (1934~36年 価格 d)	木材需要量 (1,000石)	鉄鉄鋳物 従業者数C (1,000人)	金屬生産額 (1934~36年 価格 d)	木材需要量 (1,000石)	O (B+E+I+K+N)	I + II + III + IV
	I	J	K	L	M	N	O (B+E+I+K+N)	I + II + III + IV
明治 1879 (12)		29.7	4				279	2 065
1880		29.7	4		15.6	16	563	2 403
81		30.2	5		12.9	13	553	2 370
82		32.5	5		11.7	12	552	2 365
83		38.2	6		17.6	18	562	2 326
84		70.4	11		11.6	12	552	2 317
1885		77.8	12		7.2	8	579	2 327
86		166.0	25		9.0	9	609	2 369
87 (20)		143.7	22		8.7	9	626	2 404
88		139.6	21		21.7	23	625	2 428
89		167.5	25		18.8	20	633	2 462
1890		170.7	26		14.4	15	649	2 465
91		231.9	35		11.3	12	618	2 411
92		262.6	40		15.9	17	653	2 451
93		302.7	46		14.1	15	625	2 442
94		321.1	48		21.8	23	667	2 511
1895		393.5	59		28.5	30	674	2 565
96		362.8	55		24.0	25	646	2 512
97 (30)		388.5	59		25.5	27	696	2 654
98		410.6	62		29.6	41	747	2 975
99		555.8	84		28.3	40	709	2 848
1900		477.1	72		58.0	60	732	2 897
01		446.6	67		44.4	46	755	2 956
02		439.9	66		45.8	48	677	2 673
03		416.0	63		42.6	44	667	2 675
04		398.0	60		62.5	65	802	2 834
1905		439.9	66		109.1	113	752	2 878
06		522.5	79		72.5	75	790	3 081
07 (40)		527.5	80		82.8	86	825	3 220
08		505.9	76		65.4	68	825	3 108
09		582.6	88		89.3	93	867	3 034
1910		619.6	94		72.4	76	810	2 880
11		779.7	118		92.1	96	894	2 982
大正 12 (1)		1,064.0	161		77.9	81	911	2 997
13		929.9	140		81.3	84	894	3 069
14		829.4	135		68.9	72	920	2 974
1915		970.3	147		163.2	169	1,030	2 928
16		1,176.0	178		156.1	162	1,074	2 922
17		1,216.8	184		177.8	185	1,075	3 605
18		1,488.0	225		183.4	190	1,223	4 568

表9 (9) 機械器具部門(続)
IV) 機械器具用材

	紡織機械			鑄造用木型用材			その他機械器具	機械部門	
	紡織機械 生産台数a)	繊維生産額 1934~35年 価格 b)	木材需要量 (1,000石)	鉄鋼切削 従業者数c)	金属生産額 1934~35年 価格 d)	木材需要量 (1,000石)	用材従需要量	従需要量	
	I	J	K	L	M	N	O(B+E+H+K+N)	I+J+K+L+M+N	
1919(8)		1,914	289	17.04	1,964	204	1,250	4,084	
1920		1,284	194	15.27	1,674	174	1,145	3,411	注)
21(10)		1,550	234	23.60		270	1,220	2,740	a) 昭和産
22		1,678	253	23.46		269	1,214	2,578	業史
23		1,721	260	21.04		241	1,247	2,486	b) GRTI
24		1,933	292	20.61		236	1,307	2,706	81頁の生産
1925		2,223	336	18.50		212	1,374	2,648	額と同書
26(11)		2,203	333	17.65		202	1,316	2,533	130頁の生産
27		2,166	327	20.05		230	1,391	2,696	産物価格指
28		2,314	345	22.26		255	1,431	2,725	数デフレート
29		2,505	378	18.99		218	1,424	2,737	IF.
1930	9,216	2,209	334	17.79		204	1,430	2,815	c) 「工場統
31	18,672	2,291	430	16.95		194	1,443	2,576	計表」
32	19,467	2,329	449	18.95		217	1,522	2,638	d) 6) 同記
33	26,850	2,661	620	22.07		264	1,803	3,083	
34	34,710	2,915	801	21.30		259	1,949	3,292	
1935(10)	32,120	2,087	741	25.50		408	1,977	3,477	
36	44,214	2,552	1,020	41.83		479	2,418	4,001	
37	56,883	3,002	1,313	52.00		607	2,906	4,562	
38	30,206		697	12.54		728	2,437	4,231	
39	7,192		166	68.18		782	2,154	4,017	
1940	5,459		126	63.17		724	2,055	4,238	
41	2,662		61	54.69		627	1,804	3,801	
42	498		11	62.17		712	2,009	3,775	
43	264		6		(598)		1,904	3,945	
44	138		3		(479)		1,217	3,997	
1945(20)	76		2	21.66		363	1,113	2,265	
46	2,156		50	47.52		545	1,447	2,983	
47	18,446		426	47.15		540	2,480	3,971	
48	29,094		900	50.33		577	4,127	6,550	
49						*	3,889	5,828	
1950						*	2,873	5,509	
51						*	5,046	8,150	
52						*	4,770	8,017	
53						*	4,160	7,217	
54						*	3,958	7,149	
1955(20)						*	3,540	6,520	
56						*	4,386	7,784	
57						*	4,804	8,779	
58						*	2,284	6,196	

第10表 (10) 軍需部門

	軍事支出 (100 万円) A	非農産物 価格指数 1928~32=100 B	実 質 軍事支出 (100 万円) C (A/B)	軍需部門 木材需要量 D (C × 2.751)
明治 1829(12)	11.3	40.0	28.3	106
1830	12.1	46.2	26.2	98
31	11.9	53.3	22.3	84
32	12.4	49.9	24.8	93
33	19.2	39.5	48.9	133
34	17.7	31.8	55.7	209
1835	15.7	32.4	48.5	182
36	20.5	30.0	68.3	256
37	22.2	31.6	70.3	264
38	22.5	32.6	69.0	259
39	23.6	35.4	66.7	250
1890	20.6	35.1	58.7	220
91	23.8	32.9	72.3	271
92	23.9	34.8	68.7	258
93	24.9	36.0	69.2	260
94	128.3	37.9	338.5	1 269
1895	117.1	41.3	283.5	1 063
96	73.4	44.1	166.4	624
97	110.7	48.7	227.3	853
98	112.6	50.9	221.2	830
99	114.4	51.8	220.8	828
1900	133.8	56.4	237.2	890
01	106.8	54.1	197.4	740
02	86.4	54.1	159.7	599
03	151.2	56.4	268.1	1 006
04	673.2	58.6	1 148.8	4 309
1905	730.9	63.7	1 147.4	4 304
06	379.0	67.6	560.7	2 103
07	215.1	72.7	295.9	1 110
08	213.8	70.0	305.4	1 146
09	177.6	66.6	266.7	1 003
1910	185.5	67.2	276.0	1 035
11	206.2	69.5	296.7	1 115
12	200.9	71.2	282.2	1 057
13	192.3	71.2	270.1	1 013
14	222.0	69.5	319.4	1 158
1915	239.6	72.3	331.4	1 213
16	273.2	89.2	306.3	1 129
17	390.8	110.7	353.0	1 324
18	641.3	141.8	452.3	1 697

表10 (10) 軍需部門 (概)

	軍事支出 (100万円)	非農産物 価格指数 1928~32=100	実 質 軍事支出 (100万円)	軍需部門 木材需要量
	A	B	C (A/B)	D (C×2751)
1919(8)	981.4	172.2	569.9	1 479
1920	929.6	192.0	489.4	1 270
21(10)	841.9	150.8	558.3	2 094
22	492.6	147.9	468.3	1 757
23	529.6	150.2	352.6	1 223
24	487.4	151.3	322.1	1 208
1925	448.2	144.6	310.0	1 163
26(11)	426.9	120.4	355.0	1 257
27	494.4	123.6	400.0	1 500
28	518.8	123.1	421.4	1 581
29	496.5	119.7	414.8	1 556
1930	444.4	91.8	484.1	1 816
31	462.0	78.7	587.0	2 202
32	704.7	86.7	812.8	3 049
33	886.2	101.3	874.8	3 281
34	952.8	100.1	951.8	3 570
1935(12)	1 042.0	99.7	1 046.1	3 924
36	1 089.3	103.7	1 050.4	3 940
37	3 299.1	120.4	2 740.9	9 490
38	5 984	126.8	4 724	9 095
39	6 495	154.7	4 198	14 416
1940	7 967	180.5	4 414	25 155
41	12 763	195.3	6 535	24 513
42	19 162	251.9	7 607	28 534
43	21 185	(291.8)	10 687	40 087
44	76 726	(360.4)	21 289	(40 087)
1945(20)	51 199			

注)

a) K. Emi Government Fiscal Activity and
Economic Growth in Japan 1868~1960

第4図 薪炭生産量の推計

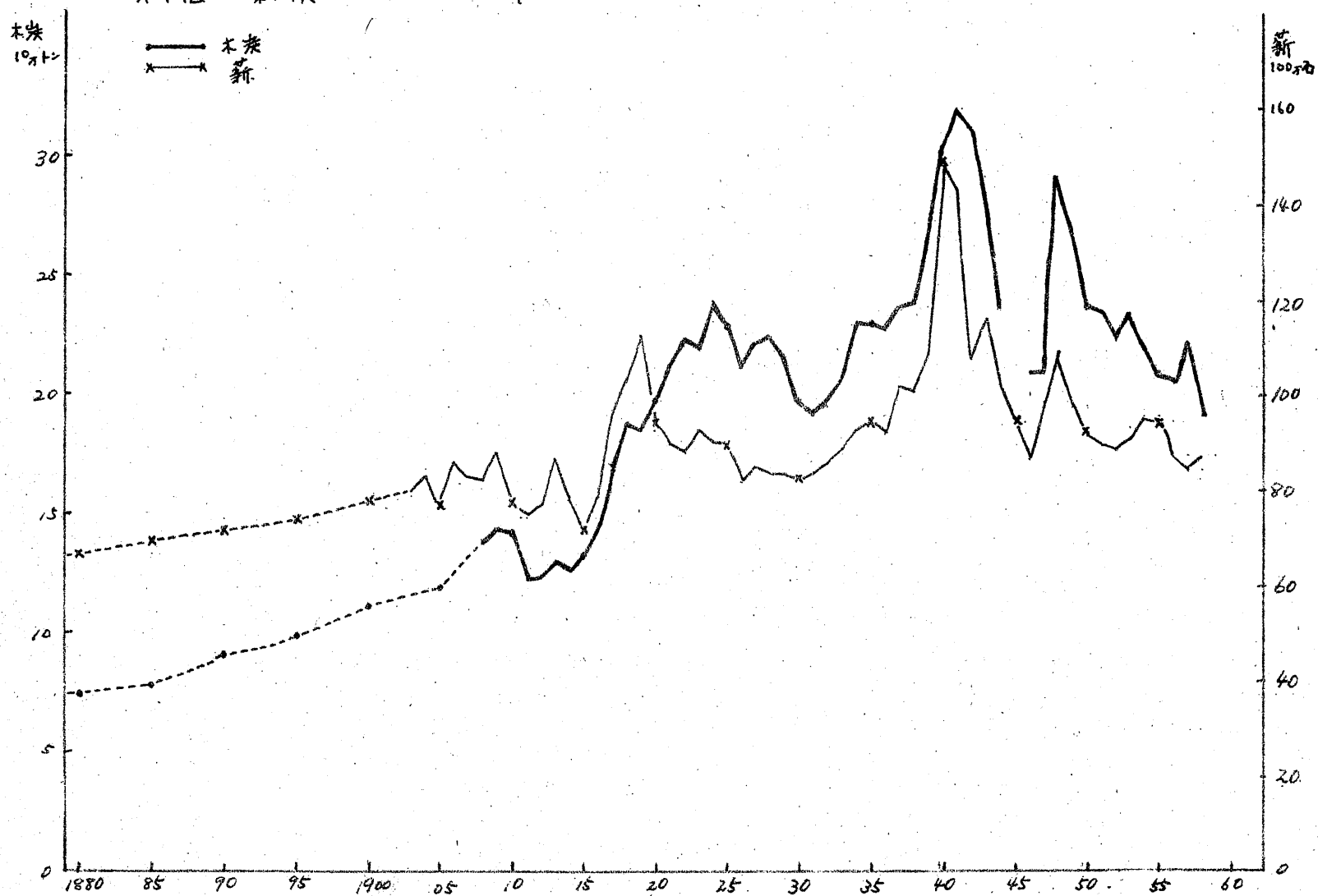


表11 炭需要量の推計

	生産量統計 (a)				国鉄に送	輸送量 (b)	人口等計と1=15炭消費量の推計 1000トン			
	農林省統計表		林野庁	木材需要	木材輸送量	1=43生産	家庭用木材の推計			
	表 1000貫	ト換算	統計	構造調査	1000トン	統計の修正	農家人口	非農家人口	農家の消費量	非農家の消費量
	A	B(A×2.25)	C	D	E	F	G	H	I(G×12.635)	J(H×2.25)
1879 明治										
80 (13)							29.763	6.886	376	227
81										
82										
83										
84										
85							29.659	8.654	375	285
86										
87										
88										
89 明治										
90 (23)							29.512	10.290	373	342
91										
92										
93										
94										
95							29.553	12.004	373	395
96										
97										
98										
99 明治										
100 (33)							29.833	14.041	377	463
01										
02										
03										
04										
05	212 982	799					29.753	16.867	376	556
06	231 383	868								
07	237 229	890								
08	255 451	958			651	1 380				
09	297 739	1 117			705	1 434				
10 明治	284 002	1 065			680	1 409	29.945	19.239	378	634
11	304 825	1 143			487	1 216				
12	310 203	1 163			510	1 239				
13	346 013	1 298			589	1 298				
14	336 631	1 262			573	1 262				
15	352 110	1 320			641	1 320	30.083	22.669	380	747
16	386 362	1 449			655	1 449				
17	446 219	1 674			847	1 674				
18	500 976	1 879			1 068	1 879				

表11 木炭需要量の推計(続)

	生産量統計 (a)				国鉄による 木炭輸送量 1000ト	輸送量 に53生産 統計の修正 F	人口等を基にした木炭消費量の推計 1000ト			
	農林省統計表		林野庁 統計				家庭用木炭の推計			
	表 1000貫 ト換算		統計				農家人口 (c)		非農家人口 (d)	
	A	B(A×3.75) 1000ト	C 1000ト	D 1000ト			E 1000ト	F	G 1000人	H 1000人
1919 大正	493.513	1.851			1.112	1.851				
20 (9)	461.054	1.729			1.241	1.970	30.249	25714	382	847
21	462.614	1.735			1.392	2.121				
22	462.543	1.735			1.503	2.322				
23	466.921	1.751			1.452	2.181				
24	473.383	1.777			1.665	2.394				
25	468.964	1.759			1.567	2.286	30.703	29034	388	957
26	444.571	1.667			1.398	2.127				
27	470.071	1.763			1.481	2.210				
28	489.842	1.837			1.511	2.240				
29 昭和	483.131	1.812			1.425	2.154				
30 (5)	459.757	1.724	1.801		1.248	1.977	32.095	32.355	406	1.066
31	488.092	1.830	1.912		1.220	1.912				
32	503.212	1.887	1.971		1.160	1.971				
33	527.386	1.978	2.067		1.117	2.067				
34	586.213	2.198	2.296		1.245	2.296				
35	585.105	2.194	2.292		1.224	2.292	32.187	37067	407	1.221
36	578.741	2.170	2.267		1.253	2.267				
37	603.296	2.262	2.363		1.218	2.363				
38	609.364	2.285	2.387		1.225	2.387				
39 昭和	633.583	2.376	2.657		1.351	2.657				
40 (15)	719.828	2.699	3.080		2.044	3.080	31.846	41.268	402	1.360
41			2.834		2.181	3.200				
42			2.732		2.092	3.110				
43			2.263		1.807	2.820				
44			2.062		1.333	2.350				
45			1.569							
46			1.600		1.071	2.090				
47			1.800		1.072	2.190				
48			1.900		1.897	2.910				
49 昭和			1.800	1.872	1.683	2.700				
50 (25)			2.083	2.142	1.341	2.360				
51			2.207	2.340	1.448	2.340				
52			2.100	2.224	1.274	2.224				
53			2.160	2.341	1.152	2.341				
54			2.050	2.200	1.023	2.200				
55			2.089	2.089	928	2.089				
56			2.101	2.044	926	2.044				
57			2.165	2.223	965	2.223				
58			1.779	1.913		1.913				

表 11 木炭需要量の推計 (続)

人口等を基にした木炭消費量の推計 1000トン					推計木炭
家庭用 木炭の推計	産業用木炭の推計		合 計	需要量 1000トン	
計 K(I+J)	実質GNP 1950-54=100 L	産業用木炭 M(Lx1.1088)			
			N(K+M)	0	
1879				740	
80 明治 (13)	603	0.1322	147	750	
81				760	
82				769	
83				779	
84				788	
85	660	0.1249	138	798	
86				819	
87				840	
88				862	
89				883	
1890 明治 (23)	715	0.1702	187	904	
91				921	
92				938	
93				956	
94				973	
95	768	0.1993	221	990	
96				1012	
97				1035	
98				1057	
99				1079	
1900 明治 (33)	840	0.2374	263	1102	
01				1119	
02				1136	
03				1154	
04				1171	
05	933	0.2318	257	1188	
06				1217	
07				1247	
08				1380	
09				1434	
1910 明治 (43)	1012	0.2912	323	1409	
11				1416	
12				1439	
13				1498	
14				1562	
15	1127	0.3682	408	1520	
16				1549	
17				1674	
18				1879	

表11 木炭需要量の推計(続)

人口等をもとにした木炭消費量の推計 1000トン					推計木炭需要量
	産業用木炭の推計	産業用木炭の推計		合計	1000トン
	計	実質GNP 1950-54=100 L	産業用木炭 M(LX1.108K)		
	K(I+J)			N(K+M)	0
1919 大正					1857
20 (9)	1.229	0.4511	500	1.729	1970
21					2121
22					2232
23					2181
24					2394
25	1.345	0.6099	676	2.021	2296
26					2127
27					2210
28					2240
29 昭和					2154
1930 (5)	1.472	0.6420	712	2.184	1977
31					1912
32					1971
33					2067
34					2296
35	1.628	0.8827	978	2.606	2292
36					2267
37					2363
38					2387
39 昭和					2657
1940 (15)	1.762	0.9390	1041	2.803	3080
41					3200
42					3110
43					2820
44					2350
45					
46					2090
47					2090
48					2910
49 昭和					2700
1950 (25)	1				2360
51					2340
52					2224
53					2341
54					2200
55					2089
56					2044
57					2223
58					1913

注

a) 生産統計のミシの系列はオーバーラップする年次について、概ね大きな差はないが、1929年まで農林省統計表、1948年まで林野庁統計要覧、1949年以降は需要構造調査の計数を生産量とする。

b) 1908~12年、1920~1930年までの修正は729,000トン(1913年~19年の国鉄輸送量にあらわれないトン数量の平均)を輸送量に加えた。また1941年~51年の修正は「日本の森林資源」(科学技術庁資源局)で行った修正である。

c) 新「農家人口の推計」資料D35

d) 現住人口(厚生省人口民族部推計)から農家人口を差引く求めた。

e) 消費量のいずれも原単位は「林産物割給調査書」(1919)から算出したものである。

表12 薪需要量の推計

	薪需要量の推計					農林省統計	農林省統計	F.G. 修正
	農家人口 ⁽¹²⁾ 1000人 A	非農家人口 ⁽¹³⁾ 1000人 B	農家の薪需要量 ⁽¹⁴⁾ 1000石 C(A×9067)	非農家の薪需要量 ⁽¹⁵⁾ 1000石 D(B×1450)	合計 ⁽¹⁶⁾ 1000石 E(C+D)	表12薪炭 材伐採量 ⁽¹⁷⁾ 1000株 F	表12薪炭 材伐採量 ⁽¹⁸⁾ 1000株 G	Eの修正 1000石 H
1879					66.261			
80 (13)	29.763	6.886	56.749	9.985	66.734			
81					67.207			
82					67.680			
83					68.153			
84					68.626			
85	29.659	8.654	56.551	12.548	69.099			
86					69.547			
87					69.994			
88					70.442			
89					70.890			
1890 (23)	29.512	10.390	56.271	15.066	71.337			
91					71.821			
92					72.304			
93					72.788			
94					73.271			
95	29.553	12.004	56.349	17.406	73.755			
96					74.445			
97					75.134			
98					75.824			
99					76.513			
1900 (33)	29.833	14.041	56.883	20.320	77.203			
01					78.000			
02					78.781			
03					79.593	17.156		79.758
04					80.380	17.738		82.464
05	29.753	16.867	56.730	24.457	81.187	16.404		76.262
06						18.298		85.067
07						17.713		82.348
08						17.653		82.069
09						18.826		87.522
1910 (43)	29.945	19.239	57.096	27.897	84.993	16.531		76.853
11						15.914		73.984
12						16.434		76.402
13						18.520		86.099
14						16.509		76.750
15	30.083	22.669	57.359	32.870	90.229	15.289		71.079
16						16.827		78.229
17						20.449		95.067
18						22.522		104.612

表 薪需要量の推計 (続)

	薪需要量の推計					農林省統計 表による薪炭枝 伐採量 (1000束)	農林省統計 表による薪炭枝 伐採量 (1000束)	F. G. による Eの補正	
	農家人口 (a) 1000人 A	非農家人口 (b) 1000人 B	農家の薪需要量 (c) 1000石 C(A×1.967)	非農家の薪需要量 (d) 1000石 D(B×1.450)	合計 (e) 1000石 E(C+D)	F	G	H	
1919 大正						(24.108)		112.078	
20 (9)	30.249	25.714	57.676	37.285	94.961	33.986		94.086	(注)
21						(20.238)		89.335	a) 南農家人口推計
22						(19.811)		87.773	資料 R 35
23						(19.216)		87.348	b) 現住人口(厚生省人口
24						25.300		90.051	民族部推計)の農家
25	30.703	29.034	58.541	42.099	100.640	(18.880)		89.186	人口を差引いて求めた。
26						22.131		81.204	c) 人口を差引く年次は
27						19.864		84.310	直線補間
28						19.370		83.194	d) 1919年の秋田福井
29						19.184		83.068	1921年の福井, 1922
1930 (5)	32.095	32.355	61.196	46.915	108.111	17.895	60.634	82.362	年の秋田, 山梨の数字
31						17.861		82.733	値は明らかに過大。
32						18.135	59.062	85.528	あり。また1920年の
33						17.895	59.742	88.475	熊本の数値は過小
34						17.861	60.952	92.650	であったため。前後の
35	32.187	37.067	61.371	53.747	115.118	19.929	59.583	94.235	年度の平均伐採量(加
36						20.270	61.998	91.771	コ内)を求めた。
37						19.740	59.255	101.785	1940年2341年に加
38						21.894	70.549	100.753	急速に増加するの
39						21.672	68.307	108.894	調査方法の変更
1940 (15)	31.846	41.268	60.721	59.839	120.560	23.437	77.050	150.642	によるものである。
41						29.438	106.590	142.706	e) ガス薪を含む
42						47.150	100.973	107.615	f) 1936~40年にあり
43						48.902	76.144	115.728	FにGと接続させた
44						19.562	81.886	101.962	722 1903~7年の
45						24.563	72.144	94.231	Fの平均を1905年
46						22.782	66.673	86.285	のEの水準に等しく
47						26.416	61.052	98.419	12Hの系列を求めた
48						26.767	69.639	108.889	
49						22.785	77.046	97.248	* 農家経済調査及
1950 (25)							68.810		家計調査を基に
51									した木材需要構造
52									調査の推計
53									
54									
55									
56									
57									
58									

第13表 林野副産物生産量

	栗 (1000貫) A	胡桃 (1000貫) B	桐 (1000貫) C	杉 (1000貫) D	松 (1000坪) E	皮 (1000貫) F	皮 (1000貫) G	皮 (1000貫) H	松茸 (1000貫) I	乾椎茸 (1000貫) J
1905					5356.4			72.4	804.0	256.8
06					7789.2			58.1	668.2	240.3
07 (明治40)					7847.8			110.2	652.8	296.9
08					7884.1			85.1	620.0	258.8
09					7279.6			80.9	889.7	343.2
1910					7274.4			94.8	791.9	331.3
11					8804.2			85.2	1120.1	326.6
12 (大正1)					8414.6			87.0	997.4	326.4
13					8992.1			91.7	893.2	326.7
14					8521.5			98.9	984.3	354.7
15	1691.0		907.0		9462.6	1168.0	479.2	107.8	1126.9	322.7
16										
17										
18	997.0		3569.0		14232.9	450.0	737.9	97.1	1297.9	329.9
19										
1920										
21 (大正10)	1231.0		1130.0		13078.1	1017.0	378.9	114.5	1162.9	234.4
22	1157.0	49.0	199.0	97.0	11871.2	877.0	599.8	103.7	952.8	218.0
23	1004.0	65.0	189.0	91.0	12930.1	620.0	487.2	94.4	1562.3	252.8
24	1281.0	55.0	114.0	113.0	10587.5	354.0	516.0	78.6	1109.8	262.2
25	1113.0	75.0	156.0	127.0	10067.6	75.0	485.9	68.4	1438.1	227.3
26 (昭和1)	1434.0	53.0	107.0	129.0	10275.6	26.0	422.7	76.4	1470.1	261.7
27	908.0	88.0	270.0	110.0	11026.8	516.0	582.3	68.9	1864.5	232.4
28	1590.0	73.0	151.0	126.0	12771.1	520.0	599.9	70.4	1792.6	262.8
29	1415.0	78.0	184.0	111.0	12053.2	497.0	427.9	73.1	1918.0	278.2
1930	1229.0	108.0	159.0	106.0	10627.1	677.0	355.2	56.5	1297.2	272.4
31	1159.0	85.0	165.0	112.0	13311.6	428.0	312.1	68.0	2049.5	307.9
32	1252.0	81.0	141.0	125.0	12293.0	465.0	419.8	57.4	1947.9	305.7
33	1651.0	94.0	191.0	161.0	14622.6	809.0	347.3	55.2	1769.1	344.2
34	1405.0	99.0	198.0	125.0	18689.9	871.0	328.0	53.7	2369.9	389.5
35 (昭和10)	1537.0	104.0	149.0	138.0	19542.6	1272.0	421.0	66.9	2734.3	414.3
36	1640.0	115.0	236.0	113.0	19142.1	3636.0	347.3	58.3	2285.4	487.5
37	1718.0	114.0	189.0	113.0	21161.0	2622.0	326.4	58.9	2578.2	448.7
38	1408.0	111.0	182.0	113.0	23435.6	1213.0	349.3	53.2	1575.7	496.7
39	2228.0	108.0	124.0	113.0	27690.4	793.0	397.5	45.4	1270.2	541.2
1940	1568.0	120.0	144.0	109.0	28292.8	1228.0	456.1	42.7	1609.2	493.8
41	2151.0	105.4	174.4	132.3	20439.6	2362.9	815.5	131.6	3259.3	970.3
42	2000.1	101.3	251.1	149.5	18968.9	986.0	695.4	42.5	2238.7	389.3
43	1420.8	104.1	260.5	81.8	21723.9	1685.8	660.8	29.4	1731.9	432.9
44	1161.2	74.3	78.2	36.0	18237.9	1051.9	645.0	29.0	1366.1	325.2

表13 林野副産物生産量(續)

	栗 実 (1000貫) A	くさ 実 (1000貫) B	おさ 実 (1000貫) C	つば 実 (1000貫) D	松・松 皮 (1000坪) E	あへ 皮 (1000貫) F	しゆ 皮 (1000貫) G	ふ 皮 (1000貫) H	松茸 (1000貫) I	乾燥茸 (1000貫) J
1945(昭和20)	534.6	48.5	36.2	19.5	12,997.9	627.3	223.1	26.9	1136.0	215.1
46	746.5	27.0	40.3	13.2	13,903.0	260.7	200.0	12.6	658.4	132.0
47	1,102.4	24.7	95.3	52.5	17,728.3	1,515.8	1,246.7	14.5	780.2	179.8
48	615.2	21.7	59.7	54.2	19,538.0	1,231.5	288.0	18.0	999.9	261.4
49	733.5	59.8	120.7	98.4	20,641.5	1,180.8	204.3	26.8	1,652.9	281.9
50	1,182.1	65.1	136.7	90.6	21,523.2	2,168.2	405.6	21.9	1,719.6	454.7
51	1,087.9	81.8	123.0	29.0	19,958.0	1,757.6	332.4	24.0	801.6	421.8
52	1,872.2	123.9	202.7	137.7	19,102.3	3,382.9	222.4	20.4	1,377.0	648.3
53	1,618.7	95.2	184.3	129.7	17,997.6	2,468.9	302.1	15.5	1,730.5	634.8
54	1,320.2	91.1	149.6	158.4	18,325.8	2,157.9	219.0	8.3	1,516.2	588.6
55(昭和30)	1,201.5	71.2	120.8	247.5	13,900.3	1,663.9	151.5	11.5	951.9	675.6
56	1,289.8	107.8	131.2	223.2	13,328.0	3,902.3	162.2	8.0	1,416.7	683.3
57	1,270.8	103.5	125.1	219.2	12,880.5	3,721.3	200.9	4.8	1,467.9	683.3
58	940.9	115.7	101.6	201.6	10,033.0	2,160.5	202.7	5.6	1,253.5	706.8

表13 林野副産物生産量(概)

	合計	たけのこ	わさび	まいたけ	うぶ	竹皮	竹	松根油
	(1000貫) K	(1000貫) L	(1000貫) M	(1000貫) N	(1000貫) O	(1000貫) P	(1000束) Q	KL R
1905 明治(38)		5228.9		21.3		1058.0	8889.2	
06		4193.1		38.5		1020.3	8908.5	
07		4873.5		49.0		937.3	9238.2	
08		4870.6		70.4		1039.9	9673.8	
09		5289.0		14.6		941.0	9804.4	
1910		5869.8		13.4		914.7	10506.2	
11 大正		6679.7		25.1		944.9	11435.8	
12 (1)		6267.7		18.9		939.8	10952.9	
13		6571.4		27.8		1046.4	10685.0	
14		6335.7		29.2		1067.4	10044.4	
15		-		60.5		1226.4	9292.6	
16								
17								
18		-		55.6		1316.9	11379.7	
19								
1920 大正(10)		-		16.0		1297.1	9808.0	
21		4435.7		16.4		1215.7	9462.9	
22		4401.6		8.6		1291.6	10223.3	
23		4904.0		3.3		1291.6	9690.9	
24		4569.5		1.0		1330.7	9707.7	
25 昭和		3583.7		1.7		1380.8	9854.4	
26 (1)		3592.3		1.9		1773.1	9901.2	
27		4500.0		1.8		1333.7	10684.7	
28		4499.4		2.0		1338.1	10122.6	
1930		5135.8		1.1		1329.7	9064.8	
31		4816.2		1.8		1201.2	9260.2	
32		5640.5		4.8		1298.0	9605.2	
33		5527.7		2.9		1189.3	9569.3	
34 昭和		5949.9		2.8		1273.4	10025.9	
35 (10)		5487.4		5.3		168.4	9988.3	
36		6775.2		7.4		1218.4	10477.1	
37		6412.1		39.8		1231.5	9675.0	
38		6941.1		81.2		1221.6	10374.4	
39		6513.5		117.8		1244.9	10416.0	
1940		6761.6		225.2		1179.0	10554.4	
41	84.3	7524.0		542.0	8.1	715.7	7254.6	
42	100.7	6782.5		282.0	8.6	761.1	8516.8	
43	53.2	5148.5		554.4	8.2	674.5	8256.2	
44	355.1	4221.5		439.6	4.9	1575.5	8694.6	

表13 林野副産物生産量(続)

	なめこ (1000貫) K	たけのこ (1000貫) L	わさび (1000貫) M	まいたけ (1000貫) N	うるし (1000貫) O	竹 皮 (1,000貫) P	竹 (1,000束) Q	松根油 KL R
1945 ^{昭和20}	130.6	5605.9		842.2	2.7	982.9	7,969.4	
46	38.2	2968.2		298.6	2.2	410.3	6035.8	
47	42.9	2399.9		116.9	4.4	357.4	6322.9	
48	48.0	2988.2		187.3	4.2	202.9	8374.0	
49	36.4	2948.6		720.5	9.4	329.2	8114.8	
1950	58.8	3322.9		960.9	6.7		8137.8	
51	66.7	3692.8	17.0	688.6	6.7	-	8871.1	
52	67.1	3521.8	25.9	821.7	6.1	912.1	10449.0	909.0
53	78.9	3997.0	26.1	598.8	5.4	570.0	8995.1	1017.0
54	93.9	4291.7	12.3	270.2	3.7	654.2	10986.0	652.0
55 ^{昭和30}	86.9	4217.9	24.0	334.2	4.3	684.1	11914.0	477.0
56	127.5	3991.7	29.6	285.4	3.5	800.1	11387.0	814.0
57	172.3	4322.4	33.9	326.2	5.1	768.4	11217.0	1734.0
58	226.4	4400.8	15.5	272.0	5.1	651.3	11988.0	1241.0

注: —

標準単位) 1斤 = 0.16貫

樹実類 1石 = 10貫

あべまき 1束 = 10貫

Col L) 1940年までのたけのこの生産量は畑のものも含められていると思われ 0.30を棄て
1941年以降の系列に含めた。

Col M) 1926 ~ 1940年までのわさびの数量が 農林省統計表に計上されているが 1951年
以降は比へて著しく過大であり 本表には計上しなかった。

Col P) 林野庁 林産課の調査結果を 1952年以降 用いた。

Col Q) 1952年以降は竹皮と同じ資料による。それ以前の 農林省統計表の計数は
自家用が含まれていないと思われるので 林野庁調査のデータと継続させる
ために 1.85を乗じた。

資料; 農林省統計表

1952年以降の竹、竹皮、松根油については 林野庁「林業統計要覧」による。

表14表 Col N) 1952年以降 (+)印とあるのは 松根油の価格である。

第14表 林野副産物 1955年価格

単位 100万円

	栗 実 単価買当り (250円)	胡桃 実 単価買当り (300円)	クルミ 実 単価買当り (130円)	ナギ 実 単価買当り (300円)	杉 材 単価買当り (38円)	松 材 単価買当り (85円)	樟 材 単価買当り (3/0円)	S. 材 単価買当り (238円)	松 茸 単価買当り (1,000円)	松 茸 単価買当り (3,500円)
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1879 (12)										
80										
81										
82										
83										
84										
85										
86										
87 (20)										
88										
89										
1890										
91										
92										
93										
94										
95										
96										
97 (30)										
98										
99										
1900										
01										
02										
03										
04										
05										
06										
07 (40)										
08										
09										
1910										
11										
12 (1)										
13										
14										
15	422.8		117.9							
16										
17										
18	249.3		464.0		540.9	2.3	228.7	27.1	1,297.9	1,039.2

表14 林野副産物 1955年価格(続)

単位 100万円

	栗実 単価(250円)	くさく実 単価(500円)	あぶらぎ実 単価(130円)	つばき実 単価(300円)	松栲皮 単価(30円)	あまき皮 単価(65円)	ゆづ皮 単価(30円)	ふし 単価(230円)	松茸 単価(1,000円)	乾椎茸 単価(3,500円)
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1919										
20 大五										
21 (10)	307.8		146.9		497.0	16.1	117.5	27.3	1163.9	738.4
22	389.3	24.5	25.9	29.1	451.1	57.0	185.9	24.7	953.8	686.7
23	251.0	32.5	24.6	27.3	491.3	40.3	151.0	22.5	1562.3	705.0
24	320.3	27.5	14.8	33.9	402.3	23.0	160.0	18.7	1109.8	829.1
25 昭和	278.3	37.5	20.3	38.1	382.6	4.9	150.6	16.3	1438.1	716.0
26 (1)	358.5	26.5	13.9	38.7	390.5	1.7	131.3	18.2	1470.1	824.4
27	227.0	44.0	25.1	33.0	419.0	33.5	149.5	16.4	1264.5	732.1
28	397.5	36.5	19.6	37.8	485.3	33.8	186.0	17.2	1792.6	827.8
29	353.8	39.0	22.9	33.3	458.0	32.3	132.6	17.4	1918.0	876.3
1930	307.3	54.0	20.7	31.8	403.8	44.0	110.1	13.4	1297.2	858.1
31	289.8	42.5	21.5	33.6	429.8	27.8	96.8	16.2	2049.5	969.9
32	313.0	40.5	18.3	37.5	467.1	30.2	130.1	13.7	1947.9	962.0
33	412.8	47.0	24.8	48.3	555.7	52.6	197.7	13.1	1769.1	1084.2
34 昭和	351.3	49.5	25.7	37.5	710.2	56.6	104.8	12.8	2369.9	1226.9
35 (10)	384.3	52.0	19.4	41.4	742.6	82.7	130.5	15.9	2734.3	1305.0
36	410.0	57.5	30.7	33.9	727.4	236.3	107.7	13.9	2286.4	1535.6
37	429.5	57.0	24.6	33.9	804.1	170.4	101.2	14.0	2578.2	1412.4
38	352.0	55.5	23.8	32.9	890.6	85.3	108.3	12.7	1575.7	1564.6
39	557.0	54.0	16.1	33.9	1052.2	51.5	123.2	10.8	1270.2	1704.8
1940	392.0	60.0	18.7	32.7	1095.1	79.8	141.4	10.2	1609.2	1555.5
41	537.8	52.7	22.7	39.7	776.6	153.6	252.8	31.3	3259.3	3056.4
42	500.0	50.7	32.6	44.9	720.8	64.1	215.6	10.1	2238.7	1226.3
43	355.2	52.1	33.9	24.5	825.5	109.6	204.8	7.0	1781.9	1363.6
44 昭和	290.3	37.2	10.2	18.8	693.0	68.4	200.0	6.9	1366.1	1024.4
45 (20)	133.7	24.3	4.7	5.9	493.9	41.4	72.3	6.4	1136.0	677.6
46	186.6	13.5	5.2	4.0	528.3	17.5	62.0	3.2	658.4	415.8
47	275.6	12.4	12.4	15.8	676.0	98.5	386.5	3.5	780.2	566.4
48	153.8	10.9	7.8	16.3	742.4	80.0	89.3	4.3	999.9	822.4
49	183.4	29.9	15.7	29.5	784.4	76.8	63.3	6.4	1652.9	888.0
1950	295.8	32.6	17.8	27.2	817.9	140.9	125.7	5.2	1719.6	1432.3
51	272.0	40.9	16.0	26.7	758.4	114.2	103.0	5.7	801.6	1328.7
52	468.1	62.0	26.4	41.3	725.9	219.9	68.9	4.9	1377.0	2042.1
53	404.7	47.6	24.0	38.9	683.9	160.5	93.7	3.7	1730.5	1999.6
54 昭和	330.1	45.6	19.4	47.5	696.4	140.3	67.9	2.0	1516.2	1854.1
55 (30)	300.4	35.6	15.7	74.3	528.5	108.2	47.0	2.7	951.9	2128.1
56	322.5	53.9	17.1	67.0	508.8	253.6	50.3	1.9	1416.7	2152.4
57	317.7	51.8	16.3	65.8	489.5	241.9	62.3	1.1	1467.9	2152.4
58	235.2	57.9	13.2	60.5	391.3	140.4	62.8	1.3	1252.5	2226.4

表14 林野副産物 1955年価格(續)

単位 100万円

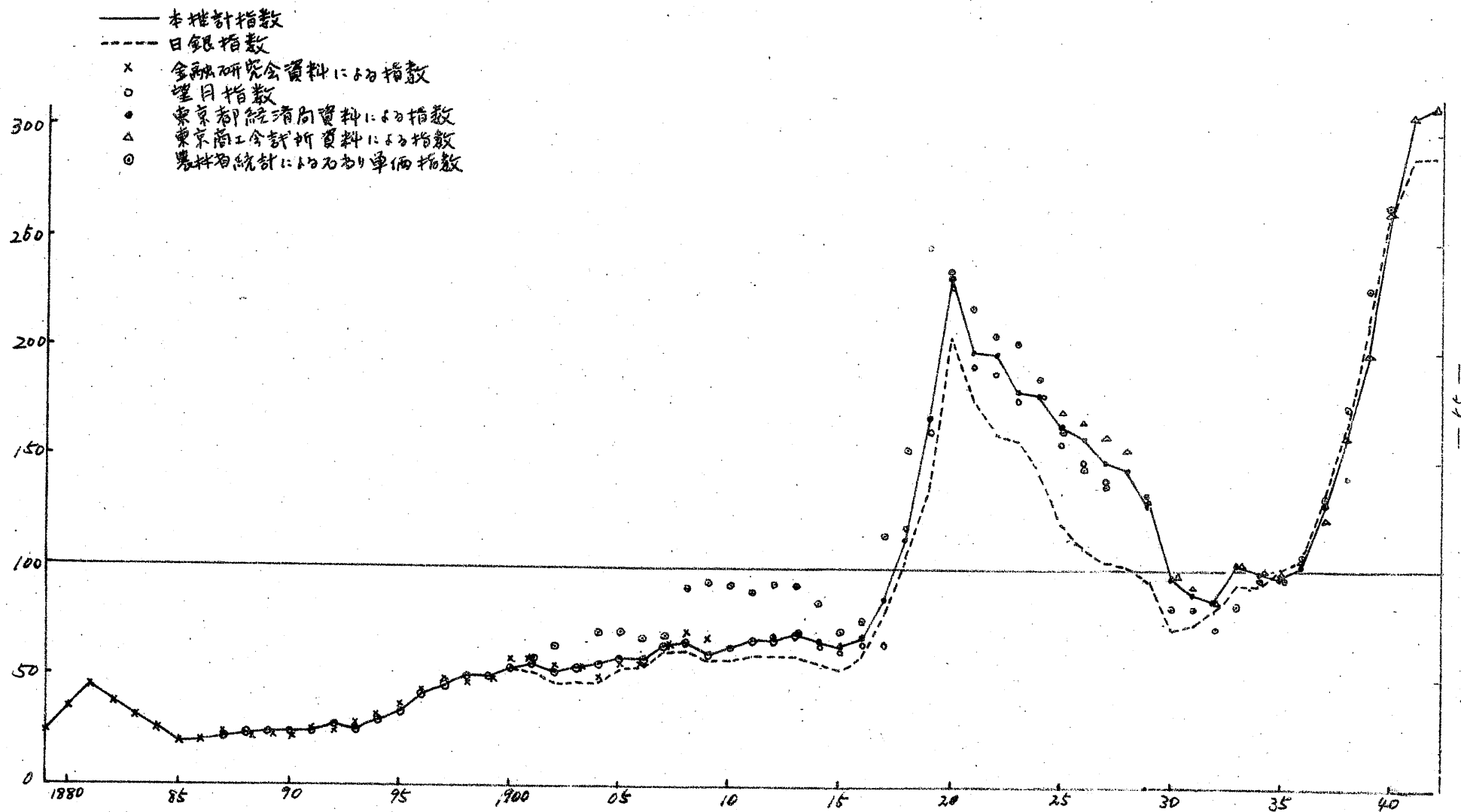
	なめこ 単価(円) (700円)	たけのこ 単価(円) (200円)	わさび 単価(円) (2,650円)	まつたけ 単価(円) (2,250円)	うるし 単価(円) (8,000円)	竹、皮 単価(円) (120円)	竹 単価(円) (260円)	合計	修正係数	結果 T=(R×S)
	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T=(R×S)
明治 1879 (12)										(3497)
80										(3544)
81										(3591)
82										(3638)
83										(3681)
84										(3723)
85										(3771)
86										(3870)
明治 87 (20)										(3969)
88										(4073)
89										(4172)
1890										(4262)
91										(4352)
92										(4432)
93										(4517)
94										(4598)
95										(4673)
96										(4782)
明治 97 (30)										(4891)
98										(4995)
99										(5098)
1900										(5212)
01										(5287)
02										(5368)
03										(5453)
04										(5533)
05		1045.8		47.9		127.0	2337.1	5391.4	1.111	5990
06		836.6		86.6		122.4	2316.2	5096.7	1.111	5662
明治 07 (40)		974.7		110.3		112.5	2401.9	5511.8	1.111	6124
08		974.1		158.4		124.8	2515.3	5527.8	1.111	6141
09		1057.8		32.9		112.9	2549.1	6019.4	1.111	6688
1910		1174.0		39.2		109.8	2731.5	6180.0	1.111	6866
11		1335.9		56.5		112.4	2973.3	7014.4	1.111	7793
大正 12 (1)		1253.5		42.5		110.8	2847.7	6622.6	1.111	7358
13		1314.2		62.6		125.6	2778.1	6566.3	1.111	7295
14		1267.1		657		128.1	2611.5	6521.3	1.111	7245
15		-		136.1		147.2	2416.1	5992.3	1.153	6910
16										(7341)
17										(7772)
18		-		125.1		158.0	2858.7	7114.2	1.153	8203

単位：100万円

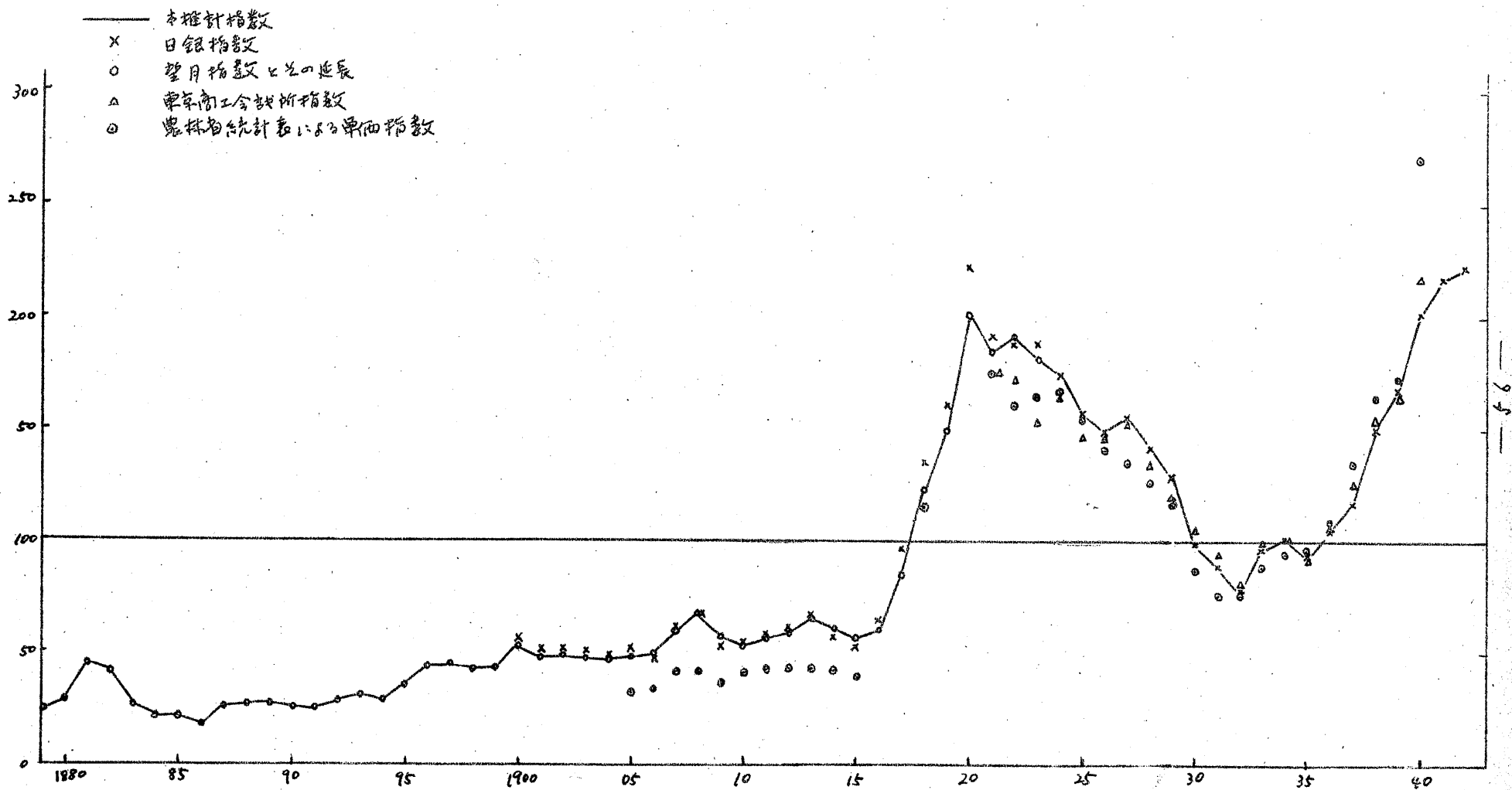
表14 林野副産物 1955年価格(續)

	なめこ 単価(700円)	たけのこ 単価(200円)	わさび 単価(2,650円)	まつたけ 単価(2,250円)	うるし 単価(8,000円)	竹皮 単価(120円)	竹 単価(260円)	合計	修正係数	結果
	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T=(R×S)
1919										(7701)
20										(7198)
21 大豆 (10)	-	-		36.0		155.7	2,550.0	5806.6	1.153	6695
22		887.1		36.9		145.9	2,460.7	6358.6	1.030	6549
23		880.3		19.4		155.0	2,658.1	7020.6	1.030	7231
24		980.8		7.4		155.0	2,519.7	6602.3	1.030	6800
25		913.7		2.3		159.7	2,524.0	6682.6	1.030	6883
26 田和 (1)		716.7		3.8		165.7	2,562.1	6722.1	1.030	6924
27		718.5		4.3		212.8	2,574.3	7054.0	1.030	7266
28		902.0		4.1		160.0	2,778.0	7676.2	1.030	7906
29		899.9		4.5		166.6	2,631.8	7381.4	1.030	7809
1930		1,027.0		2.5		159.6	2,356.9	6686.4	1.030	6887
31		963.2		4.1		144.1	2,407.6	7496.4	1.030	7721
32		1,128.1		10.8		155.8	2,497.3	7753.3	1.030	7986
33		1,105.5		6.5		142.7	2,488.1	7858.1	1.030	8094
34		1,190.0		6.3		15.8	2,606.7	8901.0	1.030	9168
35 田和 (10)		1,097.5		11.9		140.2	2,597.0	9354.7	1.030	9635
36		1,355.0		16.7		176.7	2,724.1	9711.9	1.030	10,003
37		1,282.4		89.6		188.2	2,593.5	8760.0	1.030	9023
38		1,388.2		182.7		146.6	2,697.3	9117.2	1.030	9391
39		1,502.7		265.1		149.4	2,708.4	9299.3	1.030	9578
1940		1,352.3		506.7		141.5	2,744.1	9719.2	1.030	10,011
41	59.0	1,504.8		1,219.5	64.8	85.9	1,886.3	13,003.3	1.019	13,250
42	70.5	1,356.5		859.5	68.8	91.3	2,214.5	9764.9	1.019	9950
43	37.2	1,029.7		1,247.4	65.6	80.9	2,146.6	9365.5	1.019	9543
44 田和 (20)	248.6	844.3		989.1	39.2	189.1	2,260.5	8278.1	1.019	8435
45	91.4	1,121.2		1,897.2	21.6	117.9	2,072.0	7917.5	1.019	8068
46	26.7	593.6		671.9	17.6	49.2	1,569.4	4822.9	1.019	4915
47	30.7	480.0		262.0	35.2	43.1	1,643.9	5323.2	1.019	5424
48	33.6	597.6		421.4	33.6	36.5	2,177.3	6228.1	1.019	6346
49	25.5	589.7		1,648.1	75.2	39.5	2,109.9	8218.2	1.019	8374
1950	39.1	664.6		2,162.0	52.6	-	2,115.8	9650.1	1.009	9720
51	46.7	738.6	45.1	1,549.4	52.6	-	2,306.6	8207.2	1.022	8388
52	47.0	704.4	68.6	1,848.8	42.8	109.5	2,716.7	10753.0	1.000	10,753
53	55.2	799.4	69.2	1,347.3	43.2	63.2	2,338.8	10,096.6	1.000	10,097
54 田和 (30)	65.7	858.3	35.2	833.0	29.6	78.5	2,856.4	9600.1	1.000	9600
55	60.8	963.6	63.6	752.0	34.4	82.1	2,097.6	9337.1	1.000	9337
56	84.3	788.3	78.4	1,542.7	28.0	96.0	2,960.6	9691.7	1.000	9692
57	120.6	864.5	89.8	642.2	40.8	92.2	2,916.4	10,054.5	1.000	10,055
58	164.1	880.1	41.1	734.0	40.8	78.2	3,106.5	9591.1	1.000	9591

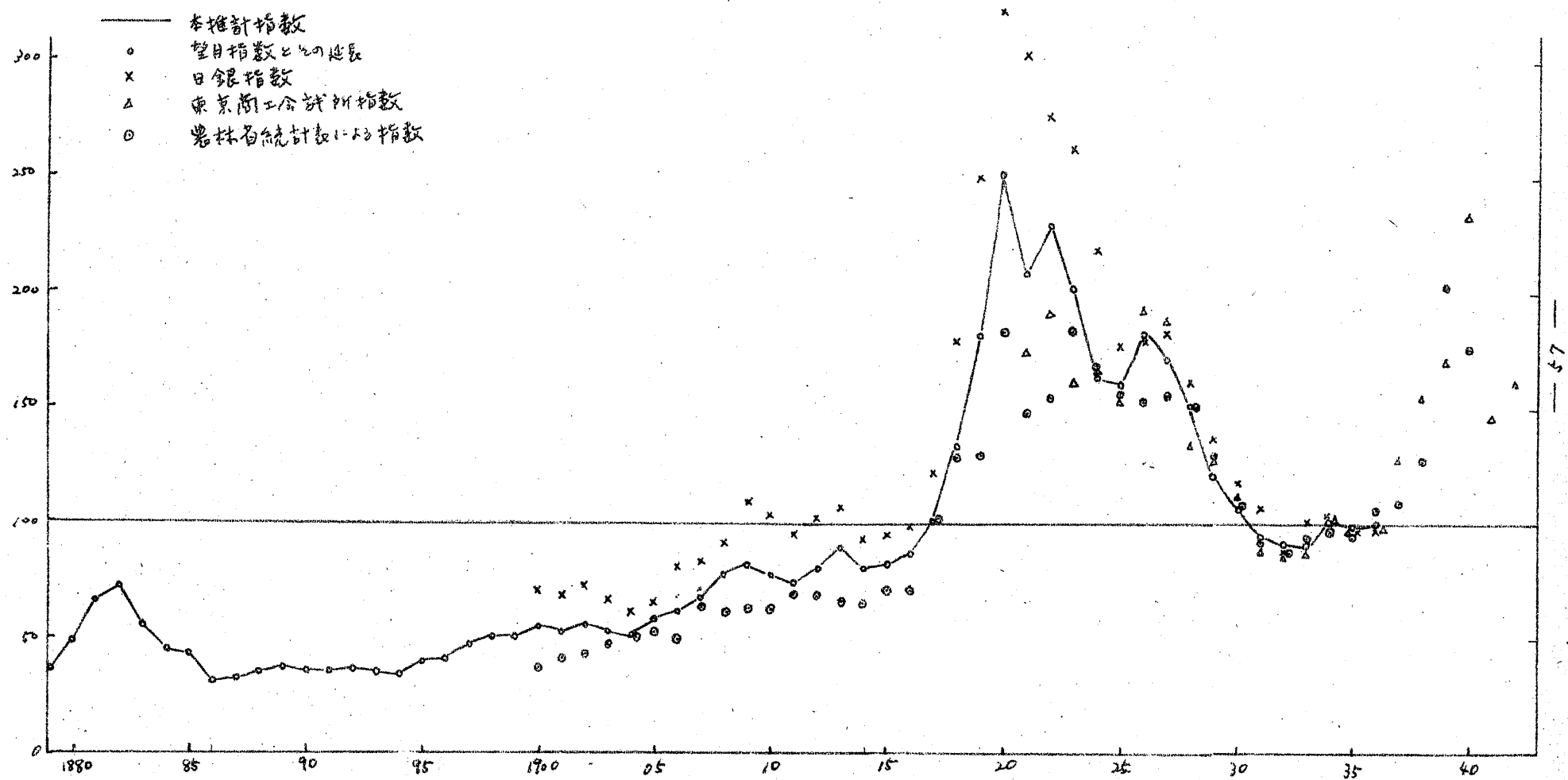
※5図 木材卸売価格指数

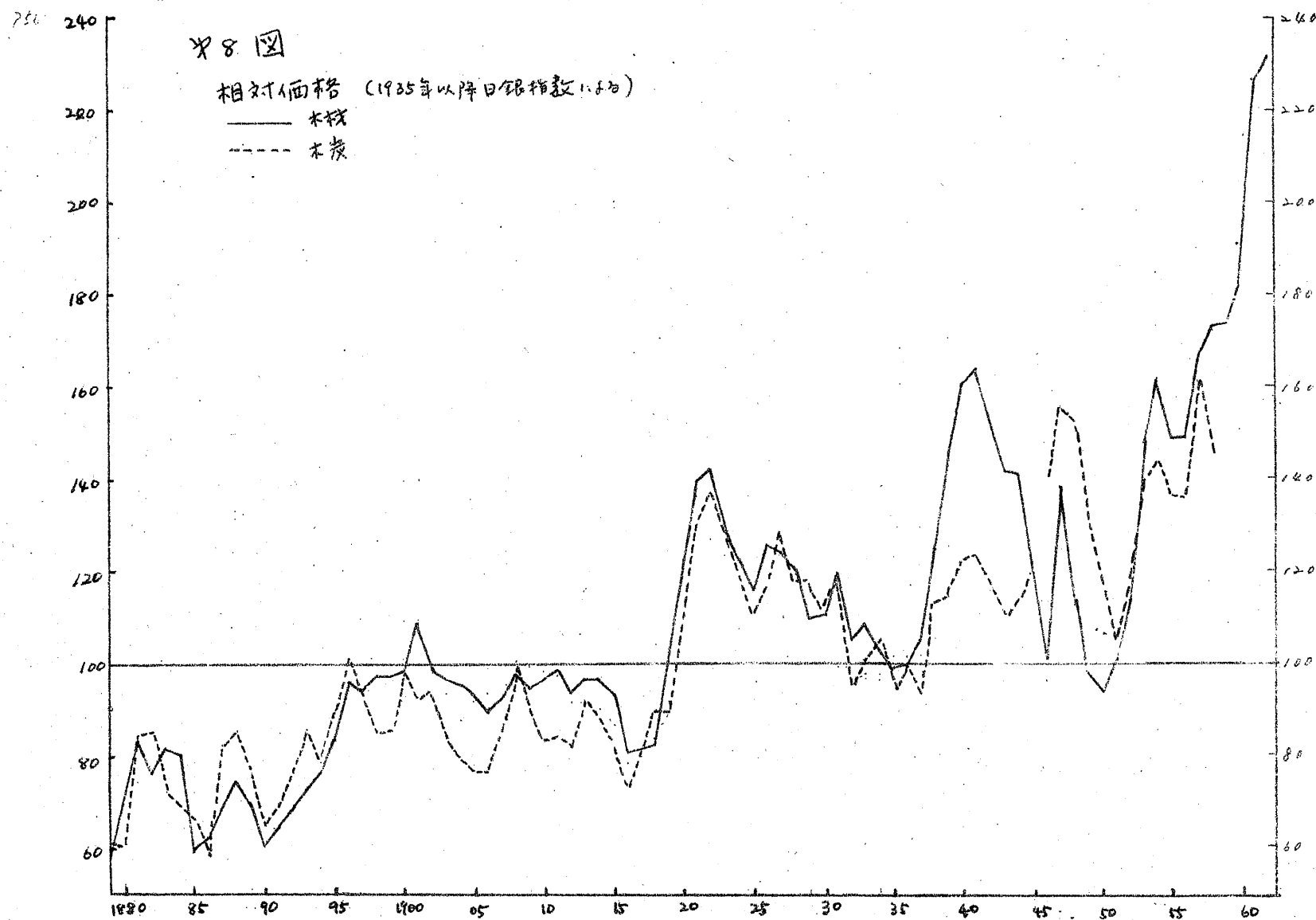


第6図 木炭価格指数



第7図 新価格指数





第15表

林産物価格指数

(1) 木材							
	金融研究所 の資料に基 く指数 1887-92=100	望月指数 1887-92=100	東京部経済 局の資料に基 く指数 1934- 36=100	東京工合会所 の資料に基 く指数 1934-36=100	A~Dの 平均指数 1934-36=100	(参考) 農林省統計 表の平均 指数 1934-36=100	日銀指数 1934-36=100
	A	B	C	P	E	F	G
1879 明治 (12)	98.8				23.6		
80	143.7				34.3		
81	185.3				44.2		
82	154.4				36.9		
83	129.5				30.9		
84	105.5				25.2		
85	82.7				19.7		
86	79.5				19.0		
87 明治 (20)	93.5	91.0			21.7		
88	100.8	97.9			22.4		
89	97.6	99.3			22.7		
1890	98.8	100.1			23.9		
91	101.2	100.2			23.9		
92	108.4	110.0			26.3		
93	114.4	107.8			25.7		
94	126.3	118.2			28.2		
95	147.2	139.7			32.4		
96 明治 (30)	175.0	172.3			41.4		
97	197.2	186.9			44.6		
98	201.3	204.1			48.7		
99	204.8	205.2			49.0		
1900	244.3	222.4			62.3		53.4
01	236.9	233.2			55.7	55.6	51.3
02	225.1	215.0			51.3	62.0	46.6
03	222.4	222.6			53.2		47.1
04	219.9	231.9			55.4	69.2	46.6
05	243.0	242.0			58.0	69.5	52.4
06 明治 (40)	239.9	240.5			57.4	67.0	55.0
07	268.6	267.1			62.8	68.1	60.3
08	281.8	273.1			65.2	91.7	61.3
09	265.2	251.1			60.0	92.3	57.7
1910		260.9			62.3	91.2	57.7
11 大正 (1)		276.2 (66.7)			65.9	89.2	58.7
12		279.3 (68.7)	66.1		66.1	92.2	59.3
13		287.6 (69.5)	68.4		68.4	91.5	59.3
14		270.3 (61.9)	65.4		65.4	83.9	55.6
15		259.1 (65.5)	62.9		62.9	70.5	52.4
16		274.2 (65.3)	66.3		66.3	76.0	59.3
17		272.4 (64.6)	85.0		85.0	115.6	78.3
18		485.9	112.3		112.3	154.0	104.3

表15 林産物価格指数 (続)

(1) 木材							
金融研究会 の資料、指 数 1887=100 A	望月指数 1887-1900 B	東京府経済局 の資料、指 数 1924-36=100 C	東京府経済局 の資料、指 数 1934-36=100 D	A~Dの 平均指数 E	農林省統計表 の資料、指 数 1924-36=100 F	日銀指数 1934-36=100 G	
1919	(162.1) 682.9	168.4		168.4	246.6	136.0	
20	(229.2) 960.1	233.2		233.2	235.0	205.3	(注)
21 大正 (10)	(192.9) 808.0	198.2		198.2	219.5	176.2	Col A)
22	(189.6) 794.2	197.6		197.6	206.2	160.9	金融研究会「木邦相場表」
23	(177.6) 743.7	180.5		180.5	203.5	158.7	所載の杉5品目、松5品目
24	(179.9) 753.5	179.7		179.7	187.0	143.4	松5品目については単純算術平均
25	(157.8) 660.7	165.0	172.6	165.0	163.7	120.1	で計算。
26 昭和 (1)	(142.1) 624.4	159.5	168.0	159.5	144.8	109.6	Col B)
27	(140.2) 587.0	149.3	161.7	149.3	138.7	103.2	望月「主要林産物の価格変
28		145.4	154.8	145.4	133.6	100.6	動」に「1929」東大演習
29		129.1	130.6	129.1	111.9	94.1	林報告 杉6品目、松7品目、榎
1930		97.6	97.0	97.6	82.0	72.5	榎各1品目、松4品目の単純算術
31		89.6	92.1	89.6	72.4	74.3	平均。
32		86.7	85.9	86.7	79.3	80.3	Col C)
33		102.8	100.8	102.8	82.4	92.9	林野庁「木産関係統計資料」
34 昭和 (10)		99.2	99.4	99.2	92.6	92.8	所載の東京府経済局の中値相
35		97.7	97.9	97.7	96.6	100.7	場表の杉5品目、松3品目
36		103.1	102.7	103.1	105.8	105.6	松4品目の単純算術平均。
37		131.9	122.1	131.9	132.7	132.3	Col D)
38		148.9	161.4	161.4	174.2	166.1	東京府経済局「東京物価調査
39			199.4	199.4	229.0	213.5	統計」による5品目の1920年
1940			263.7	263.7	266.0	263.6	基準指数から計算。
41			306.9	306.9		288.1	Col E)
42			311.6	311.6		288.6	Bの指数(1886年以前はAの
43						288.6	リートをそのまま使用)を1912~
44 昭和 (20)						326.7	14年までC指数に接続させ
45						419.6	さらに1938年以降はD指数
46						1618.2	をとりつ。
47						6646.5	Col F)
48						14391	農林省統計表の生産額を生産量
49						20125	で除いた値の指数。
1950						22.75	
51						34272	
52						29.645	
53						51.937	
54 昭和 (30)						56.520	
55						50.980	
56						52.212	
57						61.463	
58						59.629	

表15 林產物價格指數 (續)

(2) 木炭				(3) 薪						
望月指數	H指數支19 12-162 L指 數=100	新商工會議 折指數	(參考) 農林省統計 表單價指 數=100	日銀指數	望月指數	望月指數	新商工會議 折指數	(參考) 農林省統計 表單價指 數=100	日銀指數	
1887-92=100	1934-36=100	1934-36=100	1934-36=100	1934-36=100	1887-92=100	1934-36=100	1934-36=100	1934-36=100	1934-36=100	
H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	
1879	(93.9)	25.0			102.9	26.3				
80	(108.9)	29.0			126.1	48.1				
81	(168.1)	44.8			187.4	66.2				
82	(154.4)	41.2			205.7	72.6				
83	(102.7)	27.4			156.2	55.2				
84	(82.6)	22.0			125.9	44.5				
85	(82.6)	22.0			120.5	42.5				
86	(66.8)	17.8			86.0	30.4				
87	96.7	25.8			96.7	32.4				
88	100.6	26.8			99.3	35.1				
89	100.2	26.7			104.9	37.0				
1890	95.9	25.6			101.1	35.9				
91	96.2	25.7			99.9	35.5				
92	109.1	29.1			101.8	35.9				
93	112.7	30.1			97.0	34.3				
94	109.2	29.1			96.3	34.0				
95	133.9	35.7			112.9	39.9				
96	164.2	43.8			115.3	40.7				
97	165.9	44.2			133.4	47.1				
98	159.3	42.5			144.7	51.1				
99	161.4	43.0			142.4	50.6				
1900	197.6	52.7		56.7	155.5	54.9		76.8	70.4	
01	178.0	47.5		51.4	149.2	52.7		40.1	69.7	
02	182.9	48.8		52.0	157.5	55.6		42.9	72.2	
03	174.2	46.5		50.9	151.6	53.5		47.6	66.9	
04	173.3	46.2		48.6	145.7	51.4		51.6	62.0	
05	180.0	48.0		32.4	165.9	58.6		52.8	66.2	
06	185.0	49.3		33.2	174.4	61.6		49.9	80.3	
07	233.6	59.6		41.5	190.2	67.2		63.9	81.7	
08	249.1	66.4		41.5	214.4	75.7		60.5	91.5	
09	210.9	56.2		37.5	231.6	81.8		60.3	108.5	
1910	200.6	53.5		40.5	219.6	77.5		63.3	103.5	
11	210.6	56.2		42.8	210.0	74.2		69.7	95.1	
12	218.1	58.2		43.6	227.9	80.5		69.6	102.1	
13	246.0	65.6		42.5	250.9	88.6		65.5	106.3	
14	225.2	60.1		41.8	226.9	82.1		64.7	93.0	
15	212.7	56.7		39.8	232.0	82.3		70.3	94.4	
16	225.1	60.0			245.0	86.5		70.2	98.6	
17	317.4	84.7			287.5	101.5		101.6	121.8	
18	458.7	122.3		115.8	374.7	133.7		128.7	179.6	

第15表 林産物 価格指数 (續)

	(2) 木炭				(3) 薪					
	望月指数 1887-92=100 H	H指数 12-16%L指 数=100 1934-36=100 I	東京商工會議 所指数 1934-36=100 J	(参考) 農林省統計 表1-53單價指 数 1934-36=100 K	日銀指数 1934-36=100 L	望月指数 1887-92=100 M	望月指数 1934-36=100 N	商工會議所 指数 1934-36=100 O	農林省統計表 1-53單價指 数 1934-36=100 P	日銀指数 1934-36=100 Q
1919	561.2	149.7			160.7	512.9	181.1		128.1	250.0
20	772.4	206.0			222.0	714.4	252.3		183.3	322.5
21 大正 (10)	694.9	185.3	174.7	175.7	191.9	590.1	208.4	174.1	148.3	302.8
22	716.0	191.0	171.9	160.8	187.9	650.7	229.8	191.5	154.1	276.8
23	677.1	180.6	153.0	165.3	188.4	572.3	202.4	161.5	183.7	262.7
24	768.9	(174.0)	164.6	166.5	174.0	463.5	163.7	165.3	169.0	219.0
25	687.6	(157.2)	146.0	155.6	157.2	453.3	160.1	154.8	154.9	177.5
26 昭和 (1)	667.2	(149.1)	145.9	140.8	149.1	519.3	183.4	191.7	154.3	180.3
27	654.4	(155.5)	154.2	135.6	155.5	486.5	171.8	187.5	158.3	182.4
28		(141.6)	133.2	125.9	141.6	(429.0)	151.5	134.0	150.8	160.6
29		(128.9)	119.2	116.5	128.9	(382.1)	120.8	126.1	130.8	136.6
1930		(98.8)	105.0	87.8	98.8	(301.6)	106.5	112.6	100.9	118.3
31		(88.6)	93.6	75.6	88.6	(267.0)	94.3	89.1	90.6	107.0
32		(78.2)	80.4	76.0	78.3	(259.1)	91.5	86.6	88.6	89.4
33		(96.2)	99.3	89.7	96.2	(256.3)	90.5	86.3	92.4	101.4
34 昭和 (2)		(101.7)	100.2	94.3	101.7	(284.0)	100.3	102.0	97.4	104.2
35 (10)		(92.9)	92.3	96.4	93.9	(282.6)	99.8	99.0	96.9	98.6
36		(104.2)	107.5	109.3	104.2	(283.2)	100.0	99.0	105.7	99.2
37		(117.3)	124.2	135.4	117.3			128.2	108.5	
38		(150.1)	153.7	164.6	150.1			155.1	127.5	
39		(167.9)	167.9	172.2	167.9			170.3	203.0	
1940		(200.9)	219.0	270.6	200.9			233.0	176.9	
41		(217.4)	261.2		217.4			145.6		
42		(221.9)	267.3		221.9			162.5		
43					221.9					
44					265.0					
45 昭和 (20)					500.1					
46					2262.7					1905
47					7494.1					6106
48					19474					15317
49					27242					21214
50					28813					19492
51					35807					23537
52					41043					26094
53					49277					29382
54 昭和 (20)					50228					30660
55 (20)					46508					28651
56					48409					29382
57					59923					33479
58					49990					31600

表16 林産物 相対価格 (1934~ 36=100)

	本 推 計 指 数 に よ る も の				日 銀 指 数 に よ る も の			
	G.R.T.E 卸売物価指数	木材	木炭	薪	日 銀 卸売物価指数	木材	木炭	薪
	R	S ($\frac{E}{R}$)	T ($\frac{I}{R}$)	U ($\frac{N}{R}$)	V	W ($\frac{G}{V}$)	X ($\frac{L}{V}$)	Y ($\frac{Q}{V}$)
1879 明治 (12)	40.3	58.6	62.0	90.1				
80	48.0	71.5	60.4	100.2				
81	53.1	83.2	84.4	124.7				
82	48.4	76.2	85.1	150.0				
83	37.8	81.7	72.5	146.0				
84	31.5	80.0	69.8	141.3				
85	33.1	59.5	66.5	128.4				
86	30.4	62.5	58.6	100.0				
87 明治 (20)	31.2	69.6	82.7	103.9				
88	31.5	74.3	85.1	111.4				
89	34.3	69.1	77.8	107.9				
1890	39.4	60.7	65.0	91.1				
91	36.9	64.8	69.6	96.2				
92	37.8	69.6	77.0	95.0				
93	35.1	73.2	85.8	97.7				
94	37.1	76.0	78.4	91.6				
95	39.8	83.9	89.7	100.3				
96	43.0	96.3	101.9	94.7				
97 明治 (30)	47.5	93.9	93.1	99.2				
98	50.0	97.4	85.0	102.2				
99	50.3	97.4	85.5	100.6				
1900	53.9	98.9	97.8	101.9	48.9	109.2	116.0	144.0
01	51.4	108.4	92.4	202.5	46.9	109.4	109.6	142.6
02	51.9	98.8	94.0	107.1	47.4	98.3	109.7	154.4
03	55.2	96.4	84.2	96.9	50.4	93.5	101.0	132.7
04	58.1	95.4	79.5	88.5	53.0	87.9	91.7	117.0
05	62.3	93.1	77.0	94.1	56.9	92.1	91.4	116.3
06	64.2	89.4	76.8	96.0	58.6	93.9	81.9	137.0
07 明治 (40)	69.3	92.1	86.0	97.0	62.2	95.4	96.0	139.3
08	66.6	97.9	99.7	113.7	60.9	100.7	109.2	150.2
09	63.6	94.3	88.4	122.6	58.1	94.3	91.6	136.7
1910	64.4	96.7	83.1	120.3	58.8	98.1	92.3	176.0
11	66.8	98.7	84.1	111.1	61.0	97.7	95.7	155.9
12 大正 (1)	70.8	93.4	82.2	113.7	64.6	91.8	93.0	158.0
13	70.9	96.5	92.5	125.0	64.7	91.7	102.8	164.2
14	67.6	96.7	88.9	110.5	61.8	90.0	91.6	150.5
15	68.5	93.3	82.8	120.1	62.5	86.9	85.1	151.0
16	82.7	80.2	72.6	104.6	75.6	78.4	84.9	130.4
17	104.2	81.6	81.3	97.4	95.1	82.3	101.5	128.0
18	136.5	82.3	89.6	97.9	124.6	83.7	102.1	144.1

表16 林産物 相対価格 (1934~36=100) (続)

	本推計指数によるもの				日銀指数によるもの			
	G.R.T.F 林産物価指数	木材	木炭	薪	日銀 林産物価指数	木材	木炭	薪
	R	S (F/R)	T (F/R)	U (N/R)	V	W (G/V)	X (L/V)	Y (Q/V)
1919	167.1	100.0	89.6	108.4	152.6	89.1	105.3	163.8
20	183.7	126.9	112.1	137.3	167.8	122.3	132.3	192.2
21 大正 (10)	142.0	139.6	130.5	146.8	129.6	136.0	148.1	233.6
22	138.7	142.5	137.7	165.7	126.7	127.0	148.0	218.5
23	140.6	128.4	128.4	144.0	128.9	123.1	146.2	202.9
24	146.3	122.8	118.9	111.9	133.6	107.3	130.2	163.9
25	142.9	115.5	110.0	110.0	130.5	92.0	120.5	136.0
26 昭和 (1)	126.8	125.8	117.6	144.6	115.7	94.7	128.9	155.8
27	120.4	124.0	129.2	142.7	109.9	93.9	141.5	166.0
28	121.0	120.2	117.0	125.2	110.6	91.0	128.0	145.2
29	117.7	109.7	117.5	102.6	107.5	87.5	119.9	127.1
1930	88.5	110.3	111.6	120.3	88.5	81.9	111.6	133.6
31	74.8	119.8	118.4	126.1	74.8	99.3	119.2	143.0
32	82.9	104.6	94.5	110.4	83.0	96.7	94.3	107.7
33	95.1	108.1	101.2	95.2	95.1	97.7	101.2	106.6
34 昭和 (10)	97.0	102.3	104.8	103.4	97.0	91.7	104.8	107.4
35	99.4	98.3	94.5	100.4	99.4	101.3	94.5	99.2
36	103.6	99.5	100.6	96.5	103.6	101.9	100.6	93.8
37	125.8	104.8	93.2		125.8	105.2	93.2	
38	132.7	121.8	113.1		132.7	125.2	113.1	
39	150.6	130.5	111.5		146.6	145.6	114.5	
1940	176.8	149.0	113.6		164.1	160.6	122.4	
41	190.8	161.1	113.9		175.8	163.9	123.7	
42	244.3	127.2	90.8		191.2	150.9	116.1	
43					204.6	141.1	108.5	
44 昭和 (20)					231.9	140.9	114.3	
45					250.3	114.8	199.8	
46					1627.1	99.5	39.1	117.1
47					4815.2	138.0	55.6	126.8
48					12793.	112.5	152.2	119.7
49					20876.	97.9	130.5	101.6
1950					24681	93.9	16.7	79.0
51					34253	100.1	104.5	68.7
52					34922	113.5	117.5	74.7
53					35157	147.7	140.2	83.6
54 昭和 (30)					34921	161.9	143.8	87.8
55					34299	148.6	135.6	83.5
56					35797	148.6	135.2	82.1
57					36862	166.7	162.6	90.8
58					34423	172.9	145.0	91.6

(注)

(C.I.H) 1886年まで貨幣
制没調査会の資料に
より計算。採用品は
常陸産松材中である。

(C.I.I) 1924年以降月
指数の採用品目に変
更があり、計数が大き
なものは当年以降は
日銀指数をとした。

(C.I.J) 1934~36年
基準とした。

(C.I.K) 農林省統計
表の生産額と生産量
とを除外したものである。

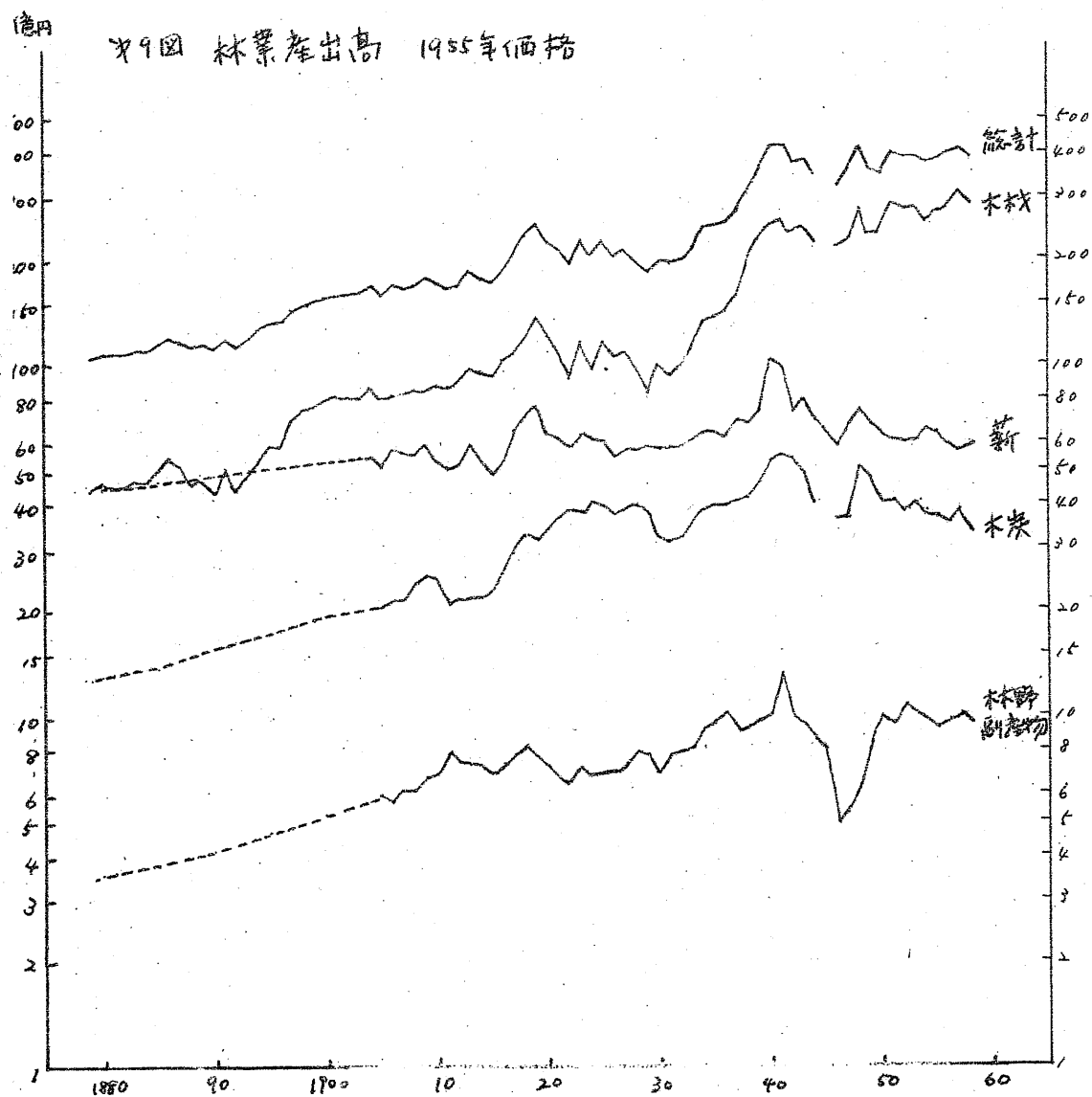
(C.I.M) 1886年まで
貨幣制没調査会の資
料より計算。品目は
常陸松材中である。又
1928年以降は大日本
山林会報より

別表 林産物 価格指数(乙) 1952年基準日銀指数

	木材	素材	製材	木炭	薪	一般物価 指数	木材	木炭	薪
	A	B	C	D	E	F	G(A/F)	H(D/F)	I(E/F)
1946(21)	4.08	4.22	3.28	5.99	7.30	4.65	87.7	128.8	157.0
47	16.8	16.5	15.9	19.8	23.4	13.8	121.7	143.5	169.6
48	36.3	38.5	32.7	51.5	58.7	36.6	99.2	140.7	160.4
49	51.5	53.1	47.1	72.1	81.3	59.8	86.1	120.6	136.0
50	58.5	59.3	56.4	76.2	74.7	7.7	82.7	107.8	105.7
51	82.4	81.9	89.4	94.7	90.2	96.1	89.1	96.5	91.9
52	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
53	120.3	131.7	132.1	119.2	112.6	100.4	129.8	118.7	112.2
54	141.8	141.9	146.4	121.5	117.5	99.7	142.2	121.9	117.9
55(30)	127.9	131.6	127.6	112.5	109.8	97.9	130.6	114.9	112.2
56	133.5	138.8	132.9	117.1	112.6	102.2	130.6	114.6	110.2
57	154.2	164.2	149.0	146.0	128.3	105.3	146.4	138.7	121.8
58	149.6	160.3	146.0	121.8	121.1	98.4	152.0	123.8	123.1
59	151.5	159.7	149.5	120.5	118.9	99.4	152.4	121.2	119.6
60	161.1	171.4	159.0	137.9	127.2	101.3	159.0	136.1	125.6
61	202.1	217.3	200.9	156.4	151.1	105.2	192.1	148.7	143.6
62	203.4					104.9	193.9		

注) 1948年1月基準指数を1952年基準指数に接続した。

1948年基準指数の木材のウエイトは素材=32.7 製材=32.3であり、1957年指数のウエイトは素材=35.1 製材=31.5である。



单位: 100 万円

表 18 林業生産額 1955 年 価格

	木材	木炭	薪	林野副産物	合計
	A	B	C	D	E
1879	43 854	12 808	45 057	3 497	105 216
80	45 342	12 881	45 379	3 544	107 246
81	45 004	12 154	45 701	3 591	107 450
82	44 969	13 310	46 022	3 634	107 935
83	46 599	13 483	46 344	3 681	110 107
84	46 238	13 639	46 666	3 723	110 266
85	49 510	13 812	46 987	3 771	114 080
86	54 072	14 175	47 292	3 870	119 409
87	51 675	14 539	47 596	3 919	117 779
88	45 678	14 919	47 901	4 073	112 571
89	46 202	15 283	48 205	4 172	113 862
1890	43 264	15 612	48 509	4 262	111 647
91	50 519	15 941	48 838	4 352	119 650
92	43 862	16 235	49 167	4 432	113 696
93	48 133	16 546	49 496	4 517	118 692
94	53 236	16 841	49 824	4 598	124 499
95	58 123	17 118	50 153	4 673	130 067
96	59 037	17 516	50 623	4 782	131 958
97	69 630	17 914	51 091	4 891	143 526
98	74 044	18 295	51 560	4 995	148 894
99	75 579	18 675	52 029	5 098	151 381
1900	79 599	19 091	52 498	5 212	156 400
01	80 546	19 368	53 040	5 287	158 241
02	80 491	19 662	53 170	5 368	158 691
03	80 022	19 973	54 235	5 453	159 683
04	85 633	20 268	56 076	5 533	167 510
05	80 434	20 735	51 858	5 990	159 017
06	81 401	21 064	57 846	5 662	165 973
07	81 852	21 583	55 997	6 124	165 556
08	83 652	23 885	55 807	6 141	169 485
09	83 675	24 820	59 515	6 518	174 698
1910	87 305	24 387	52 260	6 866	170 818
11	87 247	21 047	50 308	7 793	166 395
12	89 086	21 445	51 953	7 358	169 842
13	97 543	21 600	58 547	7 295	184 985
14	95 637	21 843	52 190	7 245	176 915
15	93 311	22 847	48 334	6 910	171 402
16	101 168	25 079	53 196	7 341	186 784
17	107 683	28 974	64 646	7 772	209 075
18	119 721	32 522	71 136	7 203	230 582

単位: 100万円

表18 林業生産額 1955年価格

	木材	木炭	薪	林野副産物	合計
	A	B	C	D	E
1919	135 016	32 037	76 214	7701	250 968
20	119 856	34 097	63 978	7 198	225 129
21 (110)	107 621	36 710	60 748	6 695	211 774
22	90 925	38 631	59 686	6 549	195 791
23	117 710	37 749	62 797	7 231	225 487
24	98 311	41 435	61 235	6 800	207 781
25	115 231	39 739	60 646	6 883	222 499
26 (1)	104 523	36 814	58 219	6 924	203 480
27	107 998	38 251	57 331	7 266	210 846
28	95 663	38 770	56 572	7 906	198 911
29	82 555	37 281	56 486	7 809	184 131
1930	98 762	34 218	56 006	6 887	195 873
31	93 681	33 093	56 938	7 721	191 433
32	99 242	34 114	58 159	7 986	199 501
33	112 133	35 776	60 163	8 094	216 166
34	130 805	39 739	63 002	9 168	242 714
35 (110)	135 555	39 670	64 080	9 635	248 940
36	140 076	39 237	62 404	10 003	251 720
37	(156 461)	40 899	69 214	9 023	(275 597)
38	(189 923)	41 314	68 512	9 391	(309 140)
39	(166 578)	45 987	74 048	9 578	(285 715)
40	(225 473)	53 309	102 437	10 011	(355 086)
41	(21 167)	55 386	97 040	13 250	(310 780)
42	(248 481)	53 828	73 178	9 950	(414 338)
43	(196 629)	48 809	78 695	9 543	(363 386)
44	(251 563)	40 674	69 334	8 435	(417 239)
45 (20)	(200 734)	53 828	73 178	9 950	(372 913)
46	(235 957)	48 809	78 695	9 543	(379 560)
47	(242 513)	40 674	69 334	8 435	(341 270)
48	(222 827)	53 309	102 437	10 011	(341 270)
49	(221 197)	36 174	58 674	4 915	(320 960)
50	(244 237)	36 174	66 925	5 424	(352 760)
51	(273 796)	50 366	74 045	6 346	(404 553)
52	(206 752)	46 732	66 580	8 374	(337 509)
53	(235 665)	40 847	63 123	9 930	(356 757)
54	(202 334)	40 501	60 927	9 388	(324 020)
55 (20)	271 546	40 501	60 927	9 388	391 549
56	280 733	38 493	60 213	10 753	382 444
57	272 985	40 518	61 412	10 097	385 635
58	273 608	38 078	65 124	9 600	371 480
59	258 678	36 156	64 184	9 337	370 152
60	270 475	35 378	59 329	9 692	391 969
61	287 570	38 476	57 164	10 055	412 763
62	307 058	33 110	59 654	9 591	412 763
63	282 486				384 851

(注)

COLA)

カマコ内は同鉄に
よる木材輸送量から

推定した。

1955年価格は農林
省「昭和30年度産
業連」製林業部門

の推計方法による

木材石当り 1,770円

木炭ト当り 1,700円

薪 1束当り 34円

石当り 680円

表19 林業生産額及び消費額(時価) (1) 木材

	価 格 (100万円)					
	相当 単 価	(国内消費 - 輸入) × A	輸 出 額	輸 入 額	国 内 生 産 額	国 内 消 費 額
	A	B	C	D	E (B+C)	F (B+D)
1879	1.012	25.07			25.07	25.07
1880	1.471	37.68			37.68	37.68
81	1.895	48.18			48.18	48.18
82	1.582	40.19			40.19	40.19
83	1.225	34.88			34.88	34.88
84	1.081	28.24			28.24	28.24
1885	0.845	23.64			23.64	23.64
86	0.815	24.90			24.90	24.90
87	0.921	27.18			27.18	27.18
88	1.003	25.88			25.88	25.88
89	1.016	26.52			26.52	26.52
1890	1.025	25.05			25.05	25.05
91	1.025	29.16			29.16	29.16
92	1.128	27.95			27.95	27.95
93	1.111	30.21			30.21	30.21
94	1.209	36.36			36.36	36.36
1895	1.432	47.02	0.26		47.28	47.02
96	1.775	59.20	0.45		59.65	59.20
97	1.912	75.22	0.38		75.60	75.22
98	2.088	87.35	0.46		87.81	87.35
99	2.101	89.71	1.25		90.96	89.71
1900	2.286	102.80	1.59		104.39	102.80
01	2.388	108.67	1.58		110.25	108.67
02	2.200	100.05	1.73		101.78	100.05
03	2.281	103.12	2.50		105.62	103.12
04	2.376	114.95	3.22		118.17	114.95
1905	2.487	113.02	5.21		118.23	113.02
06	2.461	113.18	9.29		122.47	113.18
07	2.736	126.52	12.31		138.83	126.52
08	2.796	132.14	8.80		140.94	132.14
09	2.573	121.57	6.28		127.85	121.57
1910	2.671	131.75	7.04		138.79	131.75
11	2.826	139.30	7.03		146.33	139.30
12	2.834	142.58	7.48	2.12	150.06	144.70
13	2.933	161.64	9.96	2.62	171.60	164.26
14	2.804	151.51	10.59	1.49	162.10	153.00
1915	2.740	144.45	9.16	1.37	153.61	145.82
16	2.843	162.50	12.24	2.40	174.74	164.90
17	3.645	221.76	14.79	4.94	236.55	226.70
18	4.816	325.75	17.81	12.27	343.56	338.02

注)

山元市場価格の算定

(1) オマ次大戦前

木材については 農林省山林局「木材及び薪炭に関する生産費調査」(1923)から 樹種別の全国平均素材単価をとり、農林省統計表の樹種別伐採量をウェイトにした総平均価格を求め、それに、木材価格指数を乗じて各年度の数値を得た。なお輸出入価額は貿易年表によるものである。木炭 薪も同様にして求めたが、林野副産物は前表の1955年生産価額を一般卸売物価指数でデフレートして時価とした(戦後も同様)。

(2) オマ次大戦後

前表の1955年価格にわれ、その価格指数を乗じて求めた。

(3) 戦前と戦後で基準をかえた理由は、両時期をつなぐ価格指数に問題があるからである。

表19 林業生産額及び消費額(時価) (1) 木材(続)

	価 格 (100万円)					
	石当り	(国内消費量	輸 入 額		国 内	国 内
	単 価	-輸入)×A	輸 入 額	輸 入 額	生産額	消費額
	A	B	C	D	E(B+C)	F(B+D)
1919	7.221	550.82	24.00	10.78	574.82	561.60
1920	10.000	677.15	24.70	23.27	701.85	700.52
21	8.499	516.77	19.68	43.41	536.45	560.18
22	8.473	435.26	12.69	84.49	447.95	519.75
23	7.740	514.73	12.38	86.56	527.11	601.29
24	7.706	428.01	12.68	128.97	441.69	556.98
1925	7.075	460.60	19.77	76.71	480.27	537.31
26	6.840	403.96	17.98	103.99	421.94	507.95
27	6.402	390.62	15.90	103.80	406.52	494.42
28	6.235	326.98	17.97	110.95	354.95	447.92
29	5.536	313.57	21.14	88.76	324.71	402.32
1930	4.185	233.52	14.62	52.98	248.14	286.50
31	3.842	203.35	9.95	42.27	212.30	246.72
32	3.718	208.47	11.22	25.02	219.80	243.49
33	4.408	279.26	18.64	40.57	297.90	319.83
34	4.254	214.38	23.92	40.18	238.20	254.56
1935	4.189	218.42	23.18	49.77	241.60	268.19
36	4.421	249.85	24.70	55.55	274.55	405.40
37	5.656	499.97	25.41	64.82	525.28	564.79
38	6.921	651.25	46.89	28.18	698.24	679.52
39	8.550	875.13	128.50	32.33	1,003.63	907.46
1940	11.308	1,256.21	108.95	28.11	1,265.16	1,294.32
41	12.152	1,491.56	52.96	27.45	1,544.52	1,519.01
42	12.262	1,452.18	42.18	5.31	1,494.36	1,457.49
43						
44						
1945						
46	56.5	10億円 7.06	10億円	10億円	10億円 7.06	10億円 7.06
47	222.5	32.08			32.08	32.08
48	502.4	77.72			77.72	77.72
49	712.7	94.65	1.91	0.82	96.56	95.47
1950	809.6	105.91	2.87	0.98	108.78	106.89
51	1210.	191.91	7.69	6.22	199.60	198.13
52	1384	212.45	6.04	5.66	219.49	219.11
53	1803	278.71	8.67	16.04	287.28	294.75
54	1962	286.74	20.82	17.30	307.57	304.04
1955	1770	270.48	24.29	22.15	294.77	292.62
56	1848	300.24	26.22	29.27	326.56	329.51
57	2134	370.20	28.86	28.42	399.06	398.62
58	2070	320.38	31.47	31.77	361.95	362.15

表20 林業生産額及び消費額(時価) (2) 木炭

	木炭消費 (=生産) 量 (1000ト)			価 格 (100万円)			
	家庭用	産業用	計	トナリ 単価(円)	家庭用	産業用	計
	A	B	C(A+B)	D	E(A×D)	F(B×D)	G(C×D)
1879	592	148	740	14.53	8.60	2.15	10.75
1880	603	147	750	16.86	10.17	2.48	12.65
81	614	146	760	26.04	15.99	3.80	19.79
82	626	143	769	23.95	14.99	3.43	18.42
83	637	142	779	15.93	10.15	2.26	12.41
84	648	140	788	12.79	8.29	1.79	10.08
1885	660	138	798	12.79	8.44	1.77	10.21
86	671	148	819	10.35	6.95	1.53	8.48
87	682	158	840	15.00	10.23	2.37	12.60
88	693	169	862	15.58	10.80	2.63	13.43
89	704	179	883	15.52	10.93	2.77	13.70
1890	715	189	904	14.88	10.64	2.81	13.45
91	726	196	921	14.94	10.83	2.93	13.76
92	736	202	938	16.92	12.45	3.42	15.87
93	747	209	956	17.50	13.07	3.66	16.73
94	758	215	973	16.92	12.83	3.63	16.46
1895	768	222	990	20.75	15.94	4.60	20.54
96	782	230	1012	25.46	19.91	5.86	25.77
97	797	238	1035	25.70	20.48	6.12	26.60
98	811	246	1057	24.71	20.04	6.08	26.12
99	825	254	1079	25.00	20.63	6.35	26.98
1900	840	262	1102	30.64	25.74	8.03	33.77
01	858	261	1119	27.61	23.69	7.21	30.90
02	877	259	1136	28.37	24.88	7.35	32.23
03	895	259	1154	27.03	24.19	7.00	31.19
04	913	258	1171	26.86	24.52	6.93	31.45
1905	932	256	1188	27.91	26.01	7.15	33.16
06	948	269	1217	28.66	27.17	7.71	34.88
07	964	283	1247	34.65	33.40	9.81	43.21
08	980	400	1380	28.60	27.83	15.44	52.27
09	996	438	1434	32.67	32.54	14.31	46.85
1910	1012	297	1409	31.10	31.47	12.35	43.82
11	1035	181	1216	32.67	33.81	5.92	39.73
12	1058	181	1239	33.84	35.80	6.13	41.93
13	1081	217	1298	38.14	41.23	8.28	49.51
14	1104	158	1262	34.94	28.57	5.52	44.09
1915	1127	193	1320	32.96	27.15	6.36	43.51
16	1147	302	1449	34.88	40.01	10.53	50.54
17	1168	506	1674	49.24	57.51	24.92	82.43
18	1188	691	1879	71.10	84.47	49.13	133.60

表20 林業生産額及び消費額(時価) (2) 木炭(続)

	木炭消費(=生産)量 (1000t)			価 格 (100万円)			
	家庭用	産業用	計	トナリ 単価(円)	家庭用	産業用	計
	A	B	C(A+B)	D	E(A×D)	F(B×D)	G(C×D)
1919	1 208	643	1 851	87.03	105.13	55.96	161.09
1920	1 229	741	1 970	119.76	147.19	88.74	235.93
21	1 252	869	2 121	107.73	134.88	93.62	228.50
22	1 276	956	2 232	111.04	141.69	106.15	247.84
23	1 299	882	2 181	104.99	136.39	92.60	228.99
24	1 322	1 072	2 394	101.16	133.73	108.45	242.18
1925	1 345	951	2 296	91.39	122.92	86.91	209.83
26	1 370	757	2 127	86.68	118.75	65.62	184.37
27	1 396	814	2 210	90.40	126.20	73.58	199.78
28	1 421	819	2 240	82.32	116.98	67.42	184.40
29	1 446	708	2 154	74.94	108.36	52.06	161.42
1930	1 472	505	1 977	57.44	80.62	32.94	113.56
31	1 503	409	1 912	51.51	77.42	21.07	98.49
32	1 535	436	1 971	45.52	69.87	19.85	89.72
33	1 566	501	2 067	52.82	84.30	26.97	111.27
34	1 597	699	2 296	57.12	94.42	41.32	135.74
1935	1 628	664	2 292	54.59	88.87	36.25	125.12
36	1 655	612	2 267	60.58	100.26	37.08	137.34
37	1 681	682	2 363	62.38	104.86	42.54	147.40
38	1 708	679	2 387	87.26	149.04	59.25	208.29
39	1 735	922	2 657	97.61	171.11	88.24	259.35
1940	1 762	1 318	3 080	116.80	205.80	153.94	359.74
41	1 789	1 411	3 200	126.39	226.11	178.34	404.45
42	1 816	1 294	3 110	129.00	234.26	166.93	401.19
43							
44							
1945							
46							
47							
48	2 037	873	2 910	7.923	16.14	6.92	23.06
49	1 890	810	2 700	11.093	20.96	8.99	29.95
1950	1 652	708	2 360	11.723	19.37	8.30	27.67
51	1 638	702	2 340	14.570	23.86	10.23	34.09
52	1 557	667	2 224	15.385	23.95	10.27	34.22
53	1 639	702	2 341	18.339	28.05	12.88	40.93
54	1 540	660	2 200	18.693	28.78	12.34	41.12
1955	1 462	627	2 089	17.308	25.21	10.85	36.16
56	1 431	613	2 044	18.016	25.77	11.05	36.82
57	1 556	667	2 223	22.462	34.95	14.98	49.93
58	1 339	574	1 913	18.739	25.09	10.76	35.85

表 林業生産額及び消費額(千円) (3) 新 (4) 林野副産物

	消費=生産量 (100万石)			新 価 格 (100万円)				消費=生産額 (100万円)
	家庭用	産業用	計	石当り	家庭用	産業用	計	額 (100万円)
				単価(円)				
	A	B	C (A+B)	D	E	F	G (E+F)	
1879	60.25	5.91	66.26	0.532	32.11	3.14	35.25	4.11
1880	60.02	6.71	66.73	0.705	42.32	4.73	47.05	4.96
81	61.00	6.21	67.21	0.970	52.17	6.02	58.19	5.56
82	61.75	5.93	67.68	1.064	65.70	6.31	72.01	5.13
83	62.57	5.58	68.15	0.809	50.62	4.52	55.14	4.06
84	63.37	5.26	68.63	0.652	41.31	2.43	43.74	3.42
1885	62.76	6.34	69.10	0.623	39.10	3.95	43.05	3.64
86	61.96	7.59	69.55	0.446	27.63	3.39	31.02	3.42
87	62.70	7.29	69.99	0.475	29.79	3.46	33.25	3.61
88	63.07	7.37	70.44	0.515	32.48	3.80	36.28	3.74
89	63.77	7.12	70.89	0.542	34.56	3.86	38.42	4.17
1890	62.70	8.64	71.34	0.526	32.98	4.54	37.52	4.90
91	63.61	8.21	71.82	0.520	33.08	4.27	37.35	4.68
92	63.73	8.57	72.30	0.526	33.52	4.51	38.03	4.88
93	63.98	8.81	72.79	0.503	32.18	4.43	36.61	4.62
94	62.82	10.45	73.27	0.498	31.29	5.20	36.49	4.98
1895	63.64	10.12	73.76	0.585	37.23	5.92	43.15	5.42
96	64.99	9.46	74.45	0.597	38.79	5.65	44.44	6.00
97	65.31	9.82	75.13	0.690	45.07	6.77	51.84	6.77
98	63.15	12.67	75.82	0.749	47.30	9.49	56.79	7.28
99	64.72	11.79	76.51	0.742	48.02	8.75	56.77	7.47
1900	65.15	12.05	77.20	0.805	52.45	9.70	62.15	8.19
01	65.21	12.79	78.00	0.773	50.40	9.89	60.29	7.93
02	67.50	11.29	78.79	0.815	55.02	9.20	64.22	8.12
03	66.96	12.80	79.76	0.784	52.49	10.04	62.53	8.77
04	69.58	12.88	82.46	0.753	52.40	9.70	62.10	9.37
1905	64.49	11.77	76.26	0.859	55.40	10.11	65.51	10.88
06	71.37	13.70	85.07	0.903	64.45	12.37	76.82	10.60
07	67.81	14.54	82.35	0.985	66.79	14.32	81.11	12.37
08	66.73	15.24	82.07	1.110	74.07	17.03	91.10	11.93
09	72.29	15.23	87.52	1.199	86.68	18.26	104.94	12.40
1910	62.07	14.78	76.85	1.136	70.52	16.79	87.31	12.89
11	57.10	16.88	73.98	1.088	62.13	18.97	81.10	15.18
12	58.14	18.26	76.40	1.180	62.60	21.55	84.15	15.19
13	68.02	18.08	86.10	1.299	88.35	23.49	111.84	15.08
14	58.40	18.35	76.75	1.174	68.56	21.55	90.11	14.28
1915	52.39	18.69	71.08	1.206	63.18	22.54	85.72	13.80
16	57.62	20.61	78.23	1.268	73.05	26.14	99.19	17.70
17	52.81	21.26	74.07	1.488	80.06	31.64	111.70	23.61
18	80.34	24.27	104.61	1.960	157.48	47.56	205.04	32.65

表 林業生産額及び消費額(時価) (3) 薪(続) (4) 林野副産物(続)

	消費 = 生産量 (100万円)			価 格 (100万円)				林野副産物
	家庭用	産業用	計	石当り 単価(円)	家庭用	産業用	計	消費=生産 額(100万円)
	A	B	C(A+B)	D	E	F	G(E+F)	
1919	82.25	28.83	112.08	2.655	221.03	76.54	297.57	27.52
1920	71.60	22.49	94.09	2.698	264.77	82.16	346.93	28.55
21	69.60	19.74	89.34	2.655	212.60	60.32	272.92	27.72
22	70.04	17.73	87.77	2.369	225.98	69.73	295.71	26.48
23	75.36	16.99	92.35	(2.967)	223.58	50.42	274.00	29.64
24	75.10	14.95	90.05	2.400	180.24	35.88	216.12	29.00
1925	76.08	12.11	88.19	2.347	178.55	20.77	209.32	28.68
26	70.72	10.48	81.20	2.688	190.10	28.18	218.28	25.60
27	73.98	10.33	84.31	2.518	186.29	26.00	212.29	25.50
28	73.70	9.49	83.19	2.221	163.69	21.08	184.77	27.89
29	76.30	6.77	83.07	1.771	135.12	11.99	147.11	26.80
1930	75.44	6.92	82.36	1.561	117.77	10.80	128.57	17.77
31	78.02	5.71	83.73	1.282	107.83	7.89	115.72	16.84
32	79.86	5.67	85.53	1.341	107.09	7.60	114.69	19.30
33	82.51	5.97	88.48	1.327	109.49	7.92	117.41	22.45
34	87.87	4.78	92.65	1.470	129.17	7.03	136.20	25.98
1935	88.44	5.80	94.24	1.463	129.39	8.48	137.87	27.92
36	87.76	4.01	91.77	1.466	128.67	5.87	134.54	30.21
37	87.76	14.03	101.79	1.521	139.63	22.31	161.94	33.10
38	87.76	12.00	100.76	1.869	164.02	24.30	188.32	36.33
39	87.76	21.13	108.89	2.976	211.17	62.90	274.07	42.06
1940	87.76	62.88	150.64	2.593	227.56	163.06	390.62	51.61
41	87.76	54.95	142.71	(2.593)	227.56	142.49	370.05	
42	87.76	19.86	107.62	(2.593)	227.56	51.50	279.06	
43								
44								
1945								
46								
47								
48	100.18	8.71	108.89	2.64	10億円	10億円	10億円	10億円
49	89.47	7.78	97.25	502	26.47	2.17	29.64	2.27
50	85.40	7.42	92.82	463	45.01	2.91	48.92	5.10
51	82.43	7.17	89.60	559	39.54	2.44	42.98	7.15
52	81.47	7.08	88.55	619	46.08	4.01	50.09	8.38
53	82.09	7.22	90.31	697	57.91	4.28	62.95	10.95
54	88.11	7.66	95.77	728	64.14	5.58	69.72	9.77
1955	86.84	7.55	94.39	(680)	59.05	5.13	64.18	9.24
56	80.27	6.98	87.25	697	55.95	4.86	60.81	10.12
57	77.34	6.72	84.06	795	61.48	5.35	66.83	10.81
58	80.71	7.02	87.73	750	60.54	5.26	65.80	9.64

第2表 林業生産額及び消費額 (5) 林産物計

	生産額					消費額					生産額					消費額				
	100万円	消費額				100万円	消費額				100万円	消費額				100万円	消費額			
		最終消費	中間需要	計			最終消費	中間需要	計			最終消費	中間需要	計			最終消費	中間需要	計	
	A	B	C	D		A	B	C	D		A	B	C	D		A	B	C	D	
1879	75.18	44.82	30.36	75.18	1919	1,071.00	262.68	694.10	1,057.78	A = + (1)E (2)G (3)G (4)										
1880	102.34	57.45	44.89	102.34	1920	1,324.26	450.51	872.42	1,322.93											
81	128.72	80.72	58.00	128.72	21	1,065.59	275.20	714.12	1,089.32											
82	125.75	85.82	49.93	125.75	22	1,017.98	404.15	685.63	1,089.78											
83	106.49	64.83	41.66	106.49	23	1,059.74	289.61	744.31	1,133.92	B = + (1)E (3)E (4)										
84	86.48	52.02	33.46	86.48	24	928.99	242.97	701.31	1,044.28											
1885	80.54	51.18	29.36	80.54	1925	928.20	330.15	654.99	985.14											
86	67.83	38.01	29.82	67.83	26	850.19	336.45	601.75	926.20											
87	76.64	42.63	32.01	76.64	27	844.09	337.99	594.00	921.99	C = + (1)F (3)F										
88	79.32	47.02	32.31	79.32	28	752.01	308.56	526.43	844.99											
89	82.81	49.66	32.15	82.81	29	670.04	270.28	467.38	737.66											
1890	80.92	48.52	32.40	80.92	1930	508.04	216.16	330.24	546.40		D = + (2)G (3)G (4)									
91	84.95	48.59	26.36	84.95	31	444.35	202.09	275.68	477.77											
92	86.72	50.85	35.88	86.72	32	443.51	196.26	270.94	467.20											
93	88.17	49.87	38.30	88.17	33	549.03	216.24	284.72	570.96											
94	94.29	49.10	45.19	94.29	34	626.22	249.57	402.91	652.48											
1895	116.39	58.59	57.54	116.13	1935	632.51	246.18	412.92	659.10											
96	125.86	64.70	70.71	125.41	36	676.64	259.14	448.35	707.49											
97	160.81	72.32	88.11	160.43	37	877.82	277.59	629.64	907.23											
98	178.00	74.62	102.92	177.54	38	1,131.18	349.39	763.08	1,112.47											
99	182.18	76.12	104.81	180.93	39	1,629.11	474.34	1,058.60	1,522.94											
1900	208.50	86.38	120.53	206.91	1940	2,167.13	484.97	1,611.32	2,096.29											
01	209.37	82.02	125.77	207.79	41	2,320.02	453.67	1,839.84	2,293.51											
02	206.35	88.02	116.60	204.62	42	2,174.61	461.82	1,675.92	2,137.74											
03	208.11	85.45	120.16	205.61	43															
04	221.09	86.29	121.58	217.87	44															
1905	227.78	92.29	130.28	222.57	1945															
06	244.77	102.22	132.26	235.48	46															
07	276.52	112.56	150.65	263.21	47															
08	297.24	122.83	164.61	288.44	48	10億円	10億円	10億円	10億円											
09	292.04	121.62	154.14	285.76	49	142.79	54.98	87.81	142.79											
1910	282.81	114.88	160.89	275.77	1950	180.52	71.07	108.37	179.44											
11	281.74	111.12	163.59	274.71	51	186.58	66.06	118.63	184.69											
12	297.32	119.59	172.38	291.97	52	292.16	78.32	212.37	290.69											
13	348.03	144.66	196.03	340.69	53	319.47	85.33	233.76	319.09											
14	310.58	121.41	180.07	301.48	54	403.61	98.31	312.67	410.98											
1915	296.64	114.13	174.72	288.85	1955	428.18	102.69	221.96	424.65											
16	342.17	130.76	201.57	332.32	56	404.45	99.70	308.61	402.31											
17	454.29	161.18	283.26	444.44	57	434.31	91.84	345.42	427.26											
18	714.85	274.60	424.71	709.31	58	526.63	107.24	418.95	526.19											
						473.14	95.27	378.17	473.44											